

歴 史 書

3

2012

No. 200

記念号

歴史書通信

No. 1 '73.6 歴史書懇話会

創刊にあたって

本誌は、我が国の歴史学を推進することを旨として創刊されたものであります。歴史学は、その研究の進展と共に、その表現の方法もまた、時代と共に変化を遂げてきております。本誌は、その変化を反映し、歴史学の研究成果を広く普及させることを目的として創刊されました。本誌の編集方針は、歴史学の各分野の研究成果を広く紹介することにあります。また、歴史学の普及のためには、一般の読者に対する啓蒙的な記事もまた重要なものと見做しております。本誌の創刊以来、多くの方々からご愛読いただき、大変な励みとなっています。本誌の運営に当たっては、多くの方々のご協力に支えられてまいりました。これからも、多くの方々のご愛顧とご協力をいただきたいと思います。

〈加盟会員社名〉青木書店／悦斎書房／御茶の水書房
学生社／鼎元社／東京大学出版会／実業書／福村出版
法政大学出版局／みずち書房／山川出版社／吉川弘文館

通 信

『歴史書通信』200号を振り返る／横井真木雄
歴史書新刊ニュース〈1・2月〉
歴史書以外の人文社会図書新刊案内〈1・2月〉
歴史書懇話会会員15社 歴史書年間発行一覧
年表・歴史書懇話会の45年
『歴史書通信』巻頭随筆・特集 総目次
会員社紹介
歴史書懇話会特設店一覧

歴史書懇話会

『歴史書通信』200号を振り返る

—役立つ歴史書情報の発信をめざして—

歴史書懇話会代表幹事 横井真木雄

(吉川弘文館)

このたび『歴史書通信』が通巻200号を迎えました。ひとえに書店、図書館、読者の皆様などのご支援の賜物と御礼申し上げます。

本誌は1973年6月に創刊されました。「創刊にあたって」に「書店との間により緊密な関係を保つために、この『歴史書通信』を年4回発行することにいたしました」とあるように、当初は書店向けの販売促進ツールを強く意識したものでした。「新刊ニュース」の他、分野別の「売行良好書ご案内」、「特選平積販売推薦図書」、各社の大型企画の案内のほか「歴史豆知識」や「歴史散歩」などで構成された誌面は、手作りの初々しさに溢れていました。

表紙写真の掲載は2号(73年9月)からで、国宝の醍醐寺五重塔でした。3号(73年12月)から表紙解説を「歴史豆知識」でおこない、楽しみながら読んでいただくという姿勢が感じられます。また、「歴史・地理部門出版指標」が掲載されていて、今日読み返しても興味深い数字が並んでいます。因みに1974年の歴史・地理部門の総出版点数は2,158点、平均単価782円となっています。

歴史関連エッセイの掲載が始まったのは、12号(76年3月)からで、

このあたりから読者や図書館、大学研究室などを意識した編集になっていきます。巻頭エッセイの詳細は、別途掲載の総目次の通りですが、会員社が順番で原稿依頼をするため、日本古代史、中世史、世界史、国文学、考古学、民俗学など多彩な内容となっています。

16号(77年3月)からは会員各社の前年発行の「歴史書年間発行一覧」が掲載されるようになり、これも今日まで続き、定点観測的な歴史書の出版資料として役立っています。また、34号(81年9月)から会員社の主要企画のチラシの投げ込みも始まっています。現在は巻末広告に集約されていますが、毎号数枚挟みこまれる企画チラシも、なかなか迫力がありました。テーマ別の特集を「誌上ブックフェア」としたのは43号(83年12月)からで、第1回は「古代一遺跡・生活・信仰」でした。重版案内と「歴史書懇話会ニュース」は46号(84年9月)から掲載されています。「復刊・重版については、配本されることも少なく、広告も十分とは申しかねるのが実状」と書いていますが、「重版案内」や「歴史書以外の人文社会図書新刊案内」も、ふくめて本誌の特色の一つとなっていま



す。

64号(84年4月)から隔月刊(偶数月発行)となり、誌面も横組、表紙まわりも一新しました。この号と次号は特別号となり、網野善彦・大濱徹也・樺山紘一先生の座談会「日本史の文明史的再検討」や各社の編集者による「この一冊が出来るまで」というエッセイが掲載されています。また75号(91年2月)では話題になっていた「昭和天皇独白録」を特集、筑紫哲也氏やジョン・ダワー氏など100人の方々の論評を掲載しています。

77号(91年4月)、78号(91年6月)では、姿を消しつつあった活版印刷について、記録を残そうという趣旨で「活版印刷を語る」を掲載、88号(93年5月)では知られざる製本の世界を紹介しています。この頃から図書館も意識した編集となり、80号(92年1月)から84号(92年10月)まで一年間にわたり図書館の特集を組んでいます。また書店の皆さんが登場することも多く、柴田信氏、今泉正光氏、古田一晴氏、岡村正純氏などが人文書・歴史書の販売について、

ご意見を寄せられています。図書館や大学研究室、海外の日本研究機関に送付しているということで、歴史学研究会や国立歴史民俗博物館に頁を提供したこともありました。また、100号(95年5月)で表紙デザインを変更し、現在にいたっています。

別冊は98年5月の「歴史書懇話会30周年記念／歴史の愉しみ—古代から現代へ」を刊行しています。「読書アンケート／わたしの出会った歴史書」を実施して、89人の歴史家や作家から回答いただきました。

「歴史書通信」200号の歩みは、当会の歴史そのものです。延べ1万5千点余の新刊ニュース掲載図書、誌上フェアや歴懇ニュース、巻頭エッセイで執筆者が語る研究の周辺事情など、最新のデータであると同時に、記録としても大きな価値を持っています。これからも多くの皆様に役立つ情報をお届けいたします。よろしくご愛読を賜りますようお願い申し上げます。

*163号(06年1月)より当会ホームページでPDF版をご覧いただけます。

新刊ニュース

1・2月発行図書 *発売は予定のものもあります

歴史一般

辞典/年表・地図/歴史学・補助学

増補改訂新版 古文書用語大事典

佐藤孝之・天野清文著

A 5判 880頁 予価29,400円 新人物往来社〔2月刊〕

新人物往来社創業60周年企画。以前刊行した「古文書用語大事典」を大幅に増補改訂をして記念出版が決定。今回の判型はA 5判と机上版に変更している。978-4-404-04104-3

日本史日めくり年表

阿部 猛編

新書判 192頁 予価1,575円 同成社〔2月刊〕

一年のうちのある日付におこった出来事を、歴史をさかのぼって時系列的に並べ、日めくりのように一頁に二日ずつ簡潔に記した年表。978-4-88621-596-3

日本軍事史年表—昭和・平成—

吉川弘文館編集部編

菊判 448頁 6,300円 吉川弘文館〔2月刊〕

日本の軍事に関する主要事項に加え、関連する文学・映画・歌謡まで。約5000の項目から激動の時代をたどり、戦争と平和を学ぶ！978-4-642-01465-6

大震災と歴史資料保存

阪神・淡路大震災から東日本大震災へ
奥村 弘著

A 5判 234頁 3,360円 吉川弘文館〔1月刊〕

阪神・淡路大震災以来、「歴史資料ネットワーク」を運営する著者が、史料の保全活動や収集、災害に強い地域社会づくりの提言をする。978-4-642-03810-2

被災地の博物館に聞く

東日本大震災と歴史・文化資料
国立歴史民俗博物館編

A 5判 250頁 2,625円 吉川弘文館〔2月刊〕

東日本大震災で被害を受けた歴史・文化資料。そのレスキュー活動と修復方法をレポートし、資料保護のネットワーク構築を呼びかける。978-4-642-08076-7

考古学

概論・通史/日本/アジア/ヨーロッパ/アフリカ/アメリカ/その他

解釈考古学 —先史時代の時間・文化・アイデンティティ—

ジュリアン・トーマス著 下垣仁志・佐藤啓介訳

A 5判 376頁 8,925円 同成社〔2月刊〕

時間・文化・アイデンティティという概念を、ハイアガールの思想と新石器時代の事例研究を通じ丹念に追究し、先史考古学を再構築する。978-4-88621-592-5

隣接科学と古墳時代研究

古墳時代の考古学 8

一瀬和夫・福永伸哉・北條芳隆編

B 5判 286頁 6,300円 同成社〔2月刊〕

諸科学との学際研究は、今後の古墳時代史研究にいかなる広がりを持たせ得るのか。近年の多彩な分析事例を紹介し、その可能性を探る。978-4-88621-595-6

畿内政権と横穴式石室

太田宏明著

A 5判 256頁 8,820円 学生社〔1月刊〕

六世紀から七世紀前半の畿内政権による地域社会の支配のあり方を横穴式石室という遺構資料を徹底的に分析することによって古墳時代の社会を解明する。978-4-311-30499-6

古墳社会と地域経営

三木 弘著

A 5判 428頁 12,600円

学生社〔1月刊〕

古墳時代研究の視点を地域経営におき、社会構造と地域経営の実態を王権と大地域首長、安曇氏と王権など各地の古墳群調査から解明する。
978-4-311-30500-9

尾張・三河の古墳と古代社会

東海の古代3

赤塚次郎編

A 5判 360頁 8,400円

同成社〔2月刊〕

古墳時代の尾張・三河地域は、律令制下の国とは異なっていた。国の領域が確定されてゆく社会の多様な相貌を、丹念に描き出す。
978-4-88621-591-8

東叡山寛永寺 徳川将軍家御裏方霊廟

(全3冊)

寛永寺谷中徳川家近世墓所調査団編

A 3判 1300頁 157,500円 吉川弘文館〔2月刊〕

上野寛永寺に眠る徳川将軍家の正室・側室…。歴史・考古・人類学や自然科学など、万全なる学術調査団による詳細な研究成果を結集！
978-4-642-09384-2

纏向から伊勢・出雲へ

黒田龍二著

A 5判 212頁 3,570円

学生社〔1月刊〕

崇神朝などヤマト王権の宮殿と推定される纏向遺跡から発見された4棟の建物は伊勢神宮型と出雲大社型の二系統の建物が検出され、古代史に投げた大きな謎。
978-4-311-30084-4

多胡碑が語る 古代日本と渡来人

土生田純之・高崎市編

四六判 308頁 2,940円

吉川弘文館〔1月刊〕

歴史的背景を探り、律令時代前史の渡来人や東国古墳の実態を追究。最新の考古学成果を取り上げ、古代上毛野地域特有の文化に迫る。
978-4-642-08071-2

日本古代の祭祀考古学

笹生 衛著

A 5判 384頁 12,600円

吉川弘文館〔2月刊〕

祭祀遺跡から出土する鉄や亀ト、墨書土器などを分析。国家・地域の枠組みが形成される上で祭祀・信仰がどう関わってきたのか考察する。
978-4-642-02493-8

日本史

概論・通史/史料/古代/中世/近世/近代/現代/地方史

幕末明治見世物事典

倉田喜弘編

A 5判 250頁 3,150円

吉川弘文館〔2月刊〕

民衆を魅了したエンターテインメントの世界。生人形、エレキテル、かっぱれ、活動写真、パノラマなど101項目を多数の図版で解説。
978-4-642-08074-3

日記に読む近代日本 3

大正

山口輝臣編

四六判 276頁 3,045円

吉川弘文館〔2月刊〕

大正デモクラシーのなか、〈日記の時代〉が到来。原敬・吉野作造・岸田劉生・宮本百合子・大宅壮一らの日記に、新時代の息吹を読み解く。
978-4-642-06426-2

桃太郎と太閤さん

「鬼退治伝説」の誕生

前田晴人著

四六判 208頁 1,680円

新人物往来社〔1月刊〕

桃太郎のモデルは秀吉だった！ もっとも愛されるおとぎ話「桃太郎」成立の謎を追う。
978-4-404-04134-0

日本地図史

金田章裕・上杉和央著

四六判 436頁 3,990円

吉川弘文館〔2月刊〕

地図に求められる正確さと主題によるデフォルメなど、班田図・行基図からデジタル・マップまで、地図発展の通史を多数の図版で解説。
978-4-642-08070-5

現代語訳 吾妻鏡 11 将軍と執権

五味文彦・本郷和人・西田友広編

四六判 320頁 2,940円 吉川弘文館〔1月刊〕

将軍頼経は檢非違使別当に任命。隠岐では後鳥羽上皇が没する。執権北条泰時の没後、孫経時が後を嗣ぎ、頼経の子頼嗣を新将軍とした。 978—4—642—02718—2

家康公伝5 【逸話編】家康をめぐる人々

現代語訳徳川実紀

大石学・佐藤宏之・小宮山敏和・野口朋隆編

四六判 378頁 3,990円 吉川弘文館〔1月刊〕

時には信長の浅井攻めに諫言し、農民には憐憫の涙を流し、戦いで名を馳す高名な武将。家康を取り巻く様々な人々とのエピソードを綴る。 978—4—642—01815—9

細川家文書 近世初期編

永青文庫叢書

熊本大学文学部附属永青文庫研究センター編

A 4判 416頁 21,000円 吉川弘文館〔2月刊〕

三代目忠利が家督継承した元和7年以降の発給文書・裁可文書と家臣団起請文261点を収録。行政システムが整序・確立する過程を示す。 978—4—642—01413—7

大和古寺の研究

東野治之著

A 5判 576頁 12,600円 塙書房〔12月刊〕

資財帳や縁起等を手がかりに、文献史学のみならず建築史・彫刻史・工芸史など幅広い学問的分野の視点から奈良の古代寺院に関する諸問題について考察。 978—4—8273—1247—8

日本私年号の研究（新装版）

久保常晴著

A 5判 574頁 14,700円 吉川弘文館〔1月刊〕

朝廷が定めたものではない「私年号」が記された史料や金石文を博搜。その信憑性や使われた地域や年代から、史的背景と本質を解明する。 978—4—642—02906—3

古代を考える 蘇我氏と古代国家

歴史文化セレクション

篠 弘道編

四六判 302頁 2,520円 吉川弘文館〔2月刊〕

推古朝・大化改新など、画期における動向を多角的に追究。逆臣とされた蘇我氏を視点に、「古代国家」の実像を浮き彫りにした名書。 978—4—642—06380—7

万葉時代婚姻の研究

双系家族の結婚と離婚

栗原 弘著

A 5判 500頁 9,765円 刀水書房〔2月刊〕

万葉時代の婚姻史を平安時代の家族婚姻史からみれば、どのように再構成できるか。双系家族説の立場に立つ筆者が、従来の母系家族説や父系家族説とは異なった議論を展開。 978—4—88708—402—5

日本古代の賤民

古代史選書10

磯村幸男著

A 5判 236頁 5,250円 同成社〔2月刊〕

先行研究をふまえ、賤民として社会の最下層に位置づけられてきた人々の実態を現存資料をもとに描き出し、最下層から社会全体を見直す。 978—4—88621—593—2

古代王権と支配構造

仁藤敦史著

A 5判 384頁 11,550円 吉川弘文館〔2月刊〕

東国などの地域支配組織のミヤケ制・国造制・部民制の実態に迫る。女帝にも言及しながら、古代王権の支配構造を解き明かす。 978—4—642—02490—7

聖武天皇が造った都

難波宮・恭仁宮・紫香楽宮 歴史文化ライブラリー339

小笠原好彦著

四六判 288頁 1,890円 吉川弘文館〔2月刊〕

難波宮・恭仁宮・紫香楽宮を造営し、転々とした聖武天皇。今なお謎の多いこの行動を、最新の発掘成果と唐の三都制をもとに読み解く。 978—4—642—05739—4

日本古代の王権と東アジア

鈴木靖民編

A 5判 400頁 12,600円 吉川弘文館〔2月刊〕

都市や権力、百済や唐・渤海との交易や文化交流などを扱った珠玉の論考18編を収録。新知見を提示し、研究に新地平を切り開く。 978—4—642—02492—1

日本古代の地域社会と周縁

鈴木靖民編

A 5判 400頁 12,600円 吉川弘文館〔2月刊〕

首長制や特産品・交通路のほか、北海道から琉球まで、周縁を扱った論考15編を収録。新しい知見を提示し、研究に新地平を切り開く。
978-4-642-02491-4

平安時代貿易管理制度史の研究

渡邊 誠著

A 5判 390頁 7,350円 思文閣出版〔2月刊〕

海商の貿易活動を国家が管理する「制度」を中心にすえて、その消長を明らかにすることで、国家権力との対峙ではない、新たな貿易史像を呈示する。 978-4-7842-1612-3

平安貴族社会の秩序と昇進

佐古愛己著

A 5判 500頁 8,190円 思文閣出版〔2月刊〕

平安から鎌倉初期にかけての各制度の総合的な把握を試みることにより、律令官人制から平安貴族社会、中世公家社会の成立過程を明らかにする一書。 978-4-7842-1602-4

北山抄注解

巻1 年中要抄上

阿部 猛編

A 5判 500頁 3,570円 東京堂出版〔2月刊〕

藤原公任撰の平安時代の儀式書「北山抄」(全10巻)の第1巻にあたる「年中要抄上」の原文を儀式ごとに分割して掲げ、訓読・注解を付した。96年刊「北山抄」の姉妹編。
978-4-490-20768-2

日本古代の年中行事書と新史料

西本昌弘著

A 5判 376頁 10,500円 吉川弘文館〔1月刊〕

東山御文庫蔵の藤原行成編纂『新撰年中行事』など近年の調査により発見された書物・逸文を多数紹介。新たな論点を提示する。
978-4-642-02489-1

東国における武士勢力の成立と展開

東国武士論の構築 思文閣史学叢書

山本隆志著

A 5判 384頁 6,825円 思文閣出版〔2月刊〕

東国武士を武士勢力としてとらえ、京・鎌倉での活動と運動しながら本領で法会・祭礼を主催するなかで政治的支配力を形成していることを論じる一書。 978-4-7842-1601-7

子どもの中世史

歴史文化セレクション

斉藤研一著

四六判 280頁 2,415円 吉川弘文館〔1月刊〕

労働力としての存在や、薬用とされた衝撃的事実など、文献・絵画・民俗史料を駆使して、中世の子どもをめぐる様々な実態を検証。
978-4-642-06379-1

天皇・将軍・地下楽人の室町音楽史

三島暁子著

A 5判 368頁 6,930円 思文閣出版〔2月刊〕

天皇家・将軍家の笙の御師範として重要な役割を果たした地下楽人豊原氏の活動に着目し、公・武・楽家という三者の関わりの中から、音の文化を論じる。
978-4-7842-1609-3

武士の掟

高橋慎一郎著

四六判 224頁 予価1,680円 新人物往来社〔2月刊〕

独自の街づくりを行った鎌倉時代、城が作られるまでは「大きな道」が権力の象徴でした。まちを清潔に、平和に保つためにくだらない掟を連発する武士と傍若無人な庶民達。中世における「権力の象徴としての」街づくりについて説く一冊。 978-4-404-04150-0

別段風説書が語る19世紀

翻訳と研究

松方冬子編

A 5判 384頁 7,980円 東京大学出版会〔1月刊〕

江戸末期、世界情勢や科学技術の情報はオランダ人を通じて日本にもたらされた。その別段風説書をオランダ語の原文から現代日本語に訳出し、詳細な訳注と解説を付した。
978-4-13-026231-6

徳川の歴史再発見 森林の江戸学

徳川林政史研究所編

A 5判 280頁 2,940円 東京堂出版〔2月刊〕

保護・育成から「伐って運んで売る」まで。概説と基礎知識編に分け図版を多用して江戸時代の林業の流れを平易に解説。国際森林年の本年、一種一本の樹木への正しい知識を。
978-4-490-20764-4

近世鉱山をささえた人びと

日本史リブレット89

荻懐一郎著

A 5変型判 112頁 840円 山川出版社〔1月刊〕

近世の鉱山社会、浦、町は、村社会とは異なる固有性をもっていた。それぞれの固有性を抽出するとともに、その共通性や時代性を考察する。 978-4-634-54701-8

小林一茶

日本史リブレット63

青木美智男著

A 5変型判 100頁 840円 山川出版社〔1月刊〕

慈愛に満ち、滑稽味あふれる句をよんだ俳諧師小林一茶は、真摯に時代をみつめる人物でもあった。句を紹介しながら、新たな一茶像を描き出す。 978-4-634-54863-3

〈通訳〉たちの幕末維新

木村直樹著

四六判 224頁 2,940円 吉川弘文館〔1月刊〕

欧米諸国船の来航と外交交渉、英語など新しい言語への対応や維新後に辿った道まで、激動の時代を語学力で生き抜いた姿を追う。 978-4-642-08072-9

江戸の政権交代と武家屋敷

歴史文化ライブラリー340

岩本 馨著

四六判 240頁 1,785円 吉川弘文館〔2月刊〕

江戸城下町の武家屋敷は、政権交代と幕臣たちの出世や没落で千変万化する空間だった。将軍の代替わりと、武家地の変転のドラマを描く。 978-4-642-05740-0

近世瀬戸内の環境史

佐竹 昭著

A 5判 256頁 9,975円 吉川弘文館〔2月刊〕

広島藩領を中心に林野の利用や、シシ（猪鹿）垣・たたら製鉄などを分析。瀬戸内の島々から内陸部にかけての自然と人々の暮らしを解明。 978-4-642-03451-7

綱吉と吉宗

日本近世の歴史3

深井雅海著

四六判 274頁 2,940円 吉川弘文館〔2月刊〕

五代綱吉から八代吉宗までの養子将軍の時代。老中を信用できなかった将軍たちは、地方大名時代の家臣を登用し、どんな政治を行ったのか。 978-4-642-06431-6

ウエスタン・インパクト

近代社会経済思想の比較史

金子光男編著

A 5判 272頁 5,775円 東京堂出版〔1月刊〕

明治期から第二次大戦頃までの期間を画して、わが国が西洋からこうむった経済史的、社会的、思想史的な様ざまな衝撃とその対応を検証する9論稿。 978-4-490-20767-5

黎明期を生きた女性たち

幕末明治の阪谷・渋沢・三島・四条家

阪谷芳直著／阪谷綾子編

四六判 192頁 2,520円 吉川弘文館〔1月刊〕

幕末明治に活躍した4人を曾祖父にもつ著者が、その妻たちの波瀾の生涯を辿る。親族しか知りえない豊富な挿話を交え、鮮やかに描く。 978-4-642-08069-9

近代数寄者のネットワーク

茶の湯を愛した実業家たち

齋藤康彦著

A 5判 256頁 4,200円 思文閣出版〔2月刊〕

近代実業家と茶の湯の関わりを経済史の視点から考察。『茶会記』のデータ分析を通して政界・官界・実業界を横断するネットワークを析出する。 978-4-7842-1603-1

近現代女性史論

家族・戦争・平和

永原和子著

A 5判 352頁 11,550円 吉川弘文館〔1月刊〕

母性の名のもとに戦争協力を余儀なくされていく過程と、戦後の平和と自立へのたゆみない歩みを解明し、女性史の今後への展望を示す。 978-4-642-03812-6

陸軍登戸研究所と謀略戦

科学者たちの戦争 歴史文化ライブラリー337

渡辺賢二著

四六判 224頁 1,785円 吉川弘文館〔1月刊〕

風船爆弾・スパイ用兵器…。戦争に動員された科学者たちの姿から、日本陸軍の謀略戦・秘密戦の実態や戦争と科学の関係を描く。 978-4-642-05737-0

石橋湛山論

言論と行動

上田美和著

四六判 448頁 3,990円

吉川弘文館〔2月刊〕

戦前は言論人、戦後は政治家となり、内閣総理大臣を務めた石橋湛山。小日本主義という枠組に再検討を迫り、新史料から石橋の思想を解明。
978-4-642-03813-3

近世質地請戻し慣行の研究

日本近世の百姓の所持と東アジア小農社会

白川部達夫著

A 5判 560頁 13,650円

塙書房〔1月刊〕

質地請戻し慣行の構造を解明し、百姓の所持の特質と歴史的構造、東アジア規模での小農展開と土地所有の比較の基軸を提起し近代的土地所有の相対化に及ぶ視座をも提供。
978-4-8273-1246-1

近世近代移行期の地域文化人

鈴木理恵著

A 5判 576頁 11,550円

塙書房〔2月刊〕

19世紀安芸国の神職・井上家の蔵書形成・手習い指南・国学・小学校教育等について考察。
978-4-8273-1248-5

日本中世仏教と東アジア世界

上川通夫著

A 5判 388頁 8,400円

塙書房〔2月刊〕

I 東アジア世界と日本中世仏教 II 中世仏教と政治権力 III 中世仏教と地域社会より構成。
978-4-8273-1249-2

世界史

概論・通史／アジア／ヨーロッパ／アフリカ／アメリカ／オセアニア

さかのぼり世界史

すっきりわかる

関 真興著

四六判 224頁 1,680円

新人物往来社〔1月刊〕

現代を逆から読むと見えてくる、世界で起きている「いま」。わかりにくい世界史の事件・用語を歴史をさかのぼりながら解説する。
978-4-404-04139-5

中国古代家族史研究

秦律・漢律にみる家族形態と家族観

鈴木直美著

A 5判 300頁 6,090円

刀水書房〔2月刊〕

中国古代における家族法の検討を通じて、戦国秦から前漢前期（前三世紀後半～前二世紀前半）にかけての法制上の家族形態と家族観の展開を探る。
978-4-88708-401-8

近代中国の日本居留民と阿片

小林元裕著

A 5判 332頁 10,500円

吉川弘文館〔1月刊〕

日本居留民の活動を、阿片・麻薬問題との関係も踏まえ追究。彼らの一部が日本軍に反発した新事実を発掘し、新たな歴史像を提示する。
978-4-642-03811-9

高句麗の政治と社会

東北亜歴史財団編 田中俊明監訳 篠原啓方訳

A 5判 324頁 6,090円

明石書店〔12月刊〕

韓国において最高水準にある高句麗研究者が分担執筆した、高句麗史の決定版。現在の韓国の古代史学界における最新の成果を伝える。
978-4-7503-3513-1

日本と朝鮮 比較・交流史入門

近世、近代そして現代

原尻英樹、六反田豊、外村大編著

四六判 356頁 2,730円

明石書店〔12月刊〕

日本語を母語とする人々が朝鮮の歴史を学びながら、日本の歴史についても、これを見直すための視点から書かれた日朝交流史入門。
978-4-7503-3508-7

フランス王室一〇〇〇年史

新人物往来社編

A 5判 144頁 1,890円

新人物往来社〔1月刊〕

洗練された宮廷文化を生んだヨーロッパ随一の大国の歴史を、歴代の王・皇帝とともにふりかえる。
978-4-404-04135-7

近代ボヘミア農村と近代社会

19世紀後半ハプスブルク帝国における社会変容と国民化
桐生裕子著
A 5判 400頁 8,505円 刀水書房〔2月刊〕

出版物と結社を検討対象として、身分制廃止後のボヘミア農村における「市民社会形成」と「国民化」への変容を明らかにする。

978-4-88708-400-1

ロシア・シオニズムの想像力

ユダヤ人・帝国・パレスチナ
鶴見太朗著
A 5判 528頁 5,460円 東京大学出版会〔1月刊〕

シオニズム運動の枢要を担ってきたロシア帝国出身のユダヤ人に存在した、ロシアにとどまる「ロシア・シオニズム」思想の系譜。その歴史的文脈を丁寧にたどり、シオニズムの新たな側面に光を当てる。978-4-13-016032-2

オーストラリア建国物語

エバンズ、ウエスト著 内藤嘉昭訳
四六判 224頁 2,940円 明石書店〔12月刊〕

巨大なシドニーハーバー・ブリッジ、広大な砂漠に水を運ぶパイプライン、国を南北に貫く電信線。大事業の歴史を豊富な写真・図版とあわせ描く。978-4-7503-3500-1

文化史

文化史一般／政治・外交・経済／思想・宗教
教育・科学／文学・美術・芸術／社会生活

日本の名家・名門人脈

誰も知らなかった意外な親戚と子孫たち
『歴史読本』編集部編
四六判 224頁 予価1,680円 新人物往来社〔2月刊〕

日本の名家・名門および作家・学者・芸能人の一族は、同じ職業同士はもちろん意外なジャンルの一族と結びついています。そんな「意外な親戚関係」「知ってこそで知らない先祖と子孫」など、人のつながりの面白さを系図や関係図でわかりやすく紹介します。978-4-404-041137-1

知っておきたい 日本の年中行事事典

福田アジオ・菊池健策・山崎祐子・常光徹・福原敏男著
A 5判 224頁 2,835円 吉川弘文館〔1月刊〕

七草・バレンタインデー・花祭り・お彼岸・煤払い・歳の市…。行事にこめられた願いとはどんなものか。暮らしの中の季節を読み解く。978-4-642-08068-2

天皇家と怨霊（仮）

新人物往来社編
四六判 224頁 予価1,680円 新人物往来社〔2月刊〕

日本の歴史は天皇を中心に動いてきた。それは宗教も例外ではない。古代から中世を中心に、天皇家と宗教、呪術・怨霊信仰との深い関係を物語る事件・人物・エピソードを紹介する。978-4-404-04151-7

日本の個性

末木文美士ほか著
四六判 224頁 予価1,680円 新人物往来社〔2月刊〕

「日本ってどんな国？」という問いに、きちんと答えられますか？「文化」「漢字」「宗教」「装い」といったジャンルごとに、その歴史を紐解きながら、今の日本の性格を探る一冊。978-4-404-04152-4

高度成長と沖縄返還

1960-1972 現代日本政治史 3
中島琢磨著
四六判 320頁 2,205円 吉川弘文館〔2月刊〕

東京オリンピック、東海道新幹線開通、沖縄返還、70年安保…。池田勇人と佐藤栄作が築いた、自由民主党の「黄金時代」を描き出す。978-4-642-06437-8

大国日本の政治指導

1972-1989 現代日本政治史 4
若月秀和著
四六判 320頁 2,205円 吉川弘文館〔2月刊〕

世界屈指の「経済大国」となった日本。個性豊かな7名の宰相たちは、高度成長を遂げ国力の頂点を極めた日本をどう指導していったのか。978-4-642-06438-5

紙一重の差が人生の勝敗を分ける

柘植久慶著
四六判 232頁 1,575円 東京堂出版〔2月刊〕

高度な情報収集力と知識を駆使して戦いに勝利した古今の戦史や歴史上の事件から、勝敗や成否を決する一瞬の判断の重要性を説き、現代人の生き方の術を示す。978-4-490-20763-7

江戸時代の遊行聖

歴史文化ライブラリー338

圭室文雄著

四六判 240頁 1,785円

吉川弘文館〔1月刊〕

遊行上人たちの選出や熊野参詣、廻国コースなどを探る。将軍と天皇の権威を得て、民衆にカリスマとして崇められた姿を描き出す。

978-4-642-05738-7

室町水墨画と五山文学

城市真理子著

A 5判 320頁 6,300円

思文閣出版〔2月刊〕

室町時代の詩画軸における詩と絵画の関係、詩画軸の制作行程、禅僧の文人意識の絵画への反映を論じ、詩文僧による〈詩画軸制作システム〉を解明する。978-4-7842-1607-9

近代日本における書への眼差し

日本書道史形成の軌跡

高橋利郎著

A 5判 304頁 5,040円

思文閣出版〔1月刊〕

近代に「書」が位置付けられていく過程を、書道史に関する出版や、宝物調査、展覧会の列品等から探り、近代における書道史形成の軌跡を辿る。978-4-7842-1622-9

岡倉天心の比較文化史的研究

清水恵美子著

A 5判 624頁 11,235円

思文閣出版〔2月刊〕

ポストンでの岡倉の活動や未完のオペラ『白狐』に着目し、その生涯に通底する思想を考察。日本での岡倉像との比較により「岡倉天心」像を再検証する。978-4-7842-1605-5

シマに生きる—沖縄の民俗と世界観—

泉 武著

A 5判 300頁 予価7,875円

同成社〔2月刊〕

仏教思想の影響を受けていない世界の死後世界観を問うために沖縄の島々の民俗資料を分析し、島で暮らす中で醸成された死生観の本質に迫る。978-4-88621-594-9

関東大震災を歩く

現代に生きる災害の記憶

武村雅之著

A 5判 324頁 2,520円

吉川弘文館〔2月刊〕

今もひっそりと佇む、関東大震災の慰霊碑や記念物。人びとはどのような思いで死者を弔い、どんな理想を持って瓦礫の街を蘇らせたのか。978-4-642-08075-0

近世上方歌舞伎と堺

佛敎大学研究叢書14

斉藤利彦著

A 5判 368頁 6,615円

思文閣出版〔2月刊〕

堺における歌舞伎興行の全貌を解明することで、京・大坂の興行、大芝居、中々芝居の役者達の動向をも照射し、上方歌舞伎の地域的展開の一端を明かす。978-4-7842-1608-6

伝記

副島種臣

人物叢書268

安岡昭男著

四六判 256頁 1,995円

吉川弘文館〔2月刊〕

時に一喝、時に泰然として妥協を許さない。ハイカラで威厳に満ちた明治初期の外務卿の、明治国家建設に賭した生涯を追跡する。

978-4-642-05261-0

※表示価格は、すべて5%税込価格です。

雑 誌

日本歴史 2月号（第765）＝1月刊
3月号（第766）＝2月刊

日本歴史学会編集

日本史専門の月刊誌として、また最も親しみやすい歴史知識の普及誌として、研究者から一般社会人まで、幅広い各層が購読。

一年間直接購読料8,300円〔送料込〕

◆各種割引制度有

二年間前払い16,000円〔送料込〕

三年間前払い23,500円〔送料込〕

学生・院生 一年間5,000円〔送料込〕

A5判 146頁 各780円 吉川弘文館〔1・2月刊〕

※表示価格は、すべて5%税込価格です。

歴史書以外の――

人文社会図書新刊案内

2012. 1・2

――明石書店――

- ネルソン・マンデラ 私自身との対話 ネルソン・マンデラ著 長田雅子訳
四六判 3,990円 1月
- 原発危機と「東大話法」 傍観者の論理・欺瞞の言語 安富歩著四六判 1,680円 1月
- エコ・デモクラシー フクシマ以後、民主主義の再生に向けて ドミニク・ブル他著
 松尾日出子訳 中原毅志監訳四六判 2,100円 1月
- ウガンダを知るための53章 吉田昌夫、白石社一郎編著四六判 2,100円 1月
- ケルトを旅する52章 永田喜文著四六判 2,100円 1月

――思文閣出版――

- 仏教と平和 佛教学国際学術研究叢書2 第21回国際仏教文化学術会議実行委員会編
A 5判 1,575円 1月
- 翻訳文学の視界 近現代日本文化の変容と翻訳 井上健編A 5判 2,625円 2月

――東京大学出版会――

- 概説日本経済史 近現代 第3版 三和良一著A 5判 2,625円 1月
- イスラーム財産法 柳橋博之著A 5判 23,100円 1月
- 領域権原論 領域支配の実効性と正当性 許淑娟著A 5判 9,240円 1月
- 発達科学入門2 胎児期～児童期 高橋恵子・湯川良三・安藤寿康・秋山弘子編
A 5判 3,570円 2月
- 刑事訴訟法講義 第4版 池田修・前田雅英著A 5判 3,780円 2月
- グローバル化・社会変動と教育1 市場と労働の教育社会学 H.ローダー・P h. ブラウン・
 J. A. ディラボー・A. H. ハルゼー編 広田照幸・吉田文・本田由紀編訳
A 5判 5,040円 2月
- 浮遊的前衛 西野嘉章著A 5判 6,825円 2月
- 退職シニアと社会参加 片桐恵子著A 5判 6,090円 2月
- プロジェクト活動 知と生を結ぶ学び 田中智志・橋本美保著A 5判 3,990円 2月
- インド 暴力と民主主義 一党優位支配の崩壊とアイデンティティの政治 中溝和弥著
A 5判 8,610円 2月
- 詐病と精神鑑定 西山詮著A 5判 12,600円 2月

※表示価格は、すべて5%税込価格です。

歴史書懇話会
会員 15 社

歴史書年間発行一覧

(11年1月～12月)

▷会員社は50音順に配列した ▷書名は発行月順に配列した ▷*印は重版
▷原則として書名・著者名・判型・価格・発行月の順に掲載した

青木書店

奥多摩の世間話 渡辺節子著 A 5判	7,350円	1月
「韓国併合」100年と日本の歴史学 歴史学研究会編 四六判	4,200円	5月
講座日本の考古学 5巻 弥生時代上 甲元眞之・寺沢薫編 A 5判	7,350円	5月
講座日本の考古学 6巻 弥生時代下 甲元眞之・寺沢薫編 A 5判	7,350円	9月
講座日本の考古学 7巻 古墳時代上 広瀬和雄・和田晴吾編 A 5判	8,400円	12月

明石書店

権力と身体 ジェンダー史叢書 第1巻 服藤早苗、三成美保編著 A 5判	5,040円	1月
中国の歴史を知るための60章 並木頼壽、杉山文彦編著 四六判	2,100円	1月
新版 韓国文化史 池 明観著 四六判	7,350円	2月
キューバの歴史 キューバ中学校歴史教科書 先史時代から現代まで キューバ教育省編 後藤政子訳 A 5判	5,040円	2月
茨木童子の素顔に迫る 大橋忠雄著 A 5判	2,940円	2月
朝鮮通信使の足跡 日朝関係史論 仲尾 宏著 四六判	3,150円	3月
北部朝鮮・植民地時代のドイツ式大規模農場経営 蘭谷機械農場の挑戦 三浦洋子著 A 5判	3,990円	3月
中国の吉祥文化と道教 祝祭から知る中国民衆の心 奈良行博著 A 5判	3,360円	3月
古代に真実を求めて 第14集 古田史学の会編 A 5判	2,520円	3月
ヨーロッパ・ジェンダー文化論 女神信仰・社会風俗・結婚観の軌跡 浜本隆志、伊藤誠宏、 柏木治、森貴史、溝井裕一著 四六判	2,520円	3月
地図でみるアフリカ系アメリカ人の歴史 大西洋奴隷貿易から20世紀まで ジョナサン・アール著 古川哲史、朴珣英訳 B 5判	3,990円	4月
韓国歴代政権の統一政策変遷史 申 榮錫著 中戸祐夫、李虎男訳 四六判	7,140円	4月
領土・権威・諸権利 グローバリゼーション・スタディーズの現在 サスキア・サッセン著 伊豫谷登士翁監修 伊藤 茂訳 A 5判	6,090円	4月
人類学の再構築 人間社会とはなにか モーリス・ゴドリエ著 竹沢尚一郎、桑原知子訳 四六判	3,360円	4月
社会主義的近代化の経験 幸せの実現と疎外 小長谷有紀、後藤正憲共編著 A 5判	6,300円	4月
アフターマティヴ・アクションの帝国 ソ連の民族とナショナリズム、1923年～1939年 テリー・マーチン著 半谷史郎監修 荒井幸康、渋谷謙次郎、地田徹朗、吉村貴之訳 A 5判	10,290円	5月
近代大阪の工業化と都市形成 生活環境からみた都市発展の光と影 小田康徳著 A 5判	4,410円	5月

歴史の周辺にて「サバルタンノート」注解 グラムシ『獄中ノート』著作集VII アントニオ・グラムシ著 松田 博訳……………四六判	2,625円	5月
フランスの歴史【近現代史】 フランス高校歴史教科書 19世紀中頃から現代まで マリエル・シュヴァリエ、ギヨーム・ブレル監修 福井憲彦監訳……………A 4 変型判	9,975円	6月
森林破壊の歴史 井上貴子編著……………四六判	2,940円	6月
女性たちが創ったキリスト教の伝統 テレサ・バーガー著 廣瀬和代、廣瀬典生訳 ……………A 5 判	6,090円	6月
モンゴル史研究 現状と展望 吉田順一監修 早稲田大学モンゴル研究所編 ……………A 5 判	8,400円	7月
ロシアの歴史 上 古代から19世紀前半まで ロシア中学・高校歴史教科書 A・A・ダニロフ、 L・G・コスリナ著 吉田衆一、アンドレイ・クラフツェヴィチ監修……………A 5 判	7,140円	7月
ロシアの歴史 下 19世紀後半から現代まで ロシア中学・高校歴史教科書 A・A・ダニロフ、 L・G・コスリナ著 吉田衆一、アンドレイ・クラフツェヴィチ監修……………A 5 判	7,140円	7月
和歌山の部落史 史料編 高野山文書 和歌山の部落史編纂会編 (社)和歌山人権研究所著 ……………A 5 判	18,900円	7月
近世の山林と水運 日向諸藩の事例研究 松下志朗著……………A 5 判	4,725円	9月
韓国歴史用語辞典 イ・ウンソク、ファン・ビョンソク著 三橋広夫、三橋尚子訳 ……………四六判	3,675円	9月
魯迅 海外の中国人研究者が語った人間像 小山三郎、鮑耀明監修 井上欣儒、千野万里子、 市橋映里果共編……………四六判	4,725円	10月
アフガニスタンのハザール人 迫害を超え歴史の未来をひらく民 サイエド・アリー・ムーサヴィー著 前田耕作、山内和也監訳……………四六判	6,300円	10月
新版 エジプト近現代史 ムハンマド・アリー朝成立からムバーラク政権崩壊まで 山口直彦著 ……………四六判	5,040円	10月
増補 放射線被曝の歴史 アメリカ原爆開発から福島原発事故まで 中川保雄著 ……………四六判	2,415円	10月
アルジェリアの歴史 フランス植民地支配・独立戦争・脱植民地化 バンジャマン・ストラ著 小山田紀子、渡辺司訳……………四六判	8,400円	10月
世界史のなかのフィンランドの歴史 フィンランド中学校近現代史教科書 百瀬宏監訳 高瀬愛、 石野裕子訳……………A 4 変型判	6,090円	11月
越境する近代東アジアの民衆宗教 中国・台湾・香港・ベトナム、そして日本 武内房司編著 ……………A 5 判	5,250円	11月
オーストラリア建国物語 リチャード・エバンズ、アレックス・ウエスト著 内藤嘉昭訳 ……………四六判	2,940円	12月
日本と朝鮮 比較・交流史入門 近世、近代そして現代 原尻英樹、六反田豊、外村大編著 ……………四六判	2,730円	12月
高句麗の政治と社会 東北亞歴史財団編 田中俊明監訳 篠原啓方訳……………A 5 判	6,090円	12月

校倉書房

編戸制と調庸制の基礎的考察 明石一紀著……………A 5 判	10,500円	1月
中世摂関家の家と権力 樋口健太郎著……………A 5 判	10,500円	2月
織豊期王権論 堀 新著……………A 5 判	10,500円	2月
戦国・織豊期の朝廷と公家社会 神田裕理著……………A 5 判	12,600円	4月
十九世紀民衆の歴史意識・由緒と天皇 吉岡 拓著……………A 5 判	9,450円	5月
中世武士団構造の研究 田中大喜著……………A 5 判	10,500円	8月

歴史書年間発行一覧

日本中世公家政治史の研究 市沢 哲著	……………A 5判	12,600円	9月
近代日本の思想善導と国民統合 山本悠三著	……………A 5判	13,650円	10月
古代木簡と地域社会の研究 亀谷弘明著	……………A 5判	10,500円	11月
「織」成立過程の研究 梅村 喬著	……………A 5判	10,500円	12月

学 生 社

天の二上と太子の水辺 上島秀友著	……………四六判	2,940円	1月
中国の古銅器 樋口隆康著	……………四六判	2,940円	2月
古代日本 謎の四世紀 上垣外憲一著	……………四六判	2,520円	2月
宮都 飛鳥 榎原考古学研究所附属博物館編	……………A 5判	3,360円	3月
若狭・越古墳時代の研究 入江文敏著	……………A 5判	10,290円	3月
地域別の日本史 菅野祐孝著	……………四六判	1,785円	4月
高句麗壁画と東アジア 東 潮著	……………A 5判	9,450円	4月
ヤマト王権はいかにして始まったか 唐古・鍵考古学ミュージアム/桜井市立埋蔵文化財センター編	……………四六判	2,468円	5月
大和・纏向遺跡〈第3版〉 石野博信編	……………A 5判	10,500円	5月
AMS年代と考古学 高倉洋彰・田中良之編	……………A 5判	3,990円	5月
好胤のことば 高田好胤著	……………四六判	1,470円	6月
新編 神社の古代史 岡田精司著	……………四六判	2,730円	7月
古代の鏡と東アジア 池上曾根史跡公園協会編	……………A 5判	2,520円	8月
邪馬台国と纏向遺跡 奈良県立図書館情報館編	……………四六判	2,310円	8月
邪馬台国時代の阿波・讃岐・播磨と大和 二上山博物館編	……………四六判	2,940円	8月
母 ―父母恩重経を語る― 高田好胤著	……………四六判	1,470円	9月
心 ―いかに生きたらいいか― 高田好胤著	……………四六判	1,470円	9月
邪馬台国時代の丹波・丹後・但馬と大和 二上山博物館編	……………四六判	2,940円	10月
古代日本の気候と人びと 吉野正敏著	……………四六判	2,520円	10月
古墳社会と地域経営 三木 弘著	……………A 5判	12,600円	12月
畿内政権と横穴式石室 太田宏明著	……………A 5判	8,820円	12月

汲 古 書 院

中国古代貨幣経済史研究 柿沼陽平著	……………A 5判	13,650円	1月
戦争と華僑 菊池一隆著	……………A 5判	12,600円	1月
宗教としての儒教 奥崎裕司・石漢椿著	……………A 5判	7,350円	1月
海域交流と政治権力の対応 井上 徹著	……………A 5判	7,350円	2月
宋代の水利政策と地域社会 小野 泰著	……………A 5判	9,450円	3月
清代経済政策史の研究 黨 武彦著	……………A 5判	11,550円	3月
海域世界の環境と文化 吉尾 寛著	……………A 5判	7,350円	3月
史記戦国列伝の研究 藤田勝久著	……………A 5判	7,350円	3月
曹操高陵の発見とその意義 愛媛大学東アジア古代鉄文化センター編	……………A 5判	3,150円	3月
出土資料と漢字文化圏 谷中信一著	……………A 5判	7,350円	3月
平安時代の仏書に基づく漢文訓読史の研究①叙述の方法 小林芳規著	……………A 5判	12,600円	3月
記紀皇統譜の基礎的研究 荊木美行著	……………A 4判	4,200円	3月
はじめての漢籍 東京大学東洋文化研究所図書室編	……………四六判	1,890円	5月
全訳後漢書⑬列傳(三) 渡邊義浩著	……………B 5判	12,600円	5月

東アジア出土資料と情報伝達 藤田勝久・松原弘宣著	A 5判	9,450円	5月
中国農村の民間芸能 佐藤仁史・太田 出・藤野真子・緒方賢一・朱火生著	A 5判	4,725円	6月
中世地域社会と將軍権力 菱沼一憲著	A 5判	12,600円	6月
韋昭研究 高橋康浩著	A 5判	6,300円	7月
明清小説における女性像の研究 仙石知子著	A 5判	4,200円	7月
郭店楚簡老子の新研究 池田知久著	A 5判	16,800円	7月
中国古代の年中行事 ④〔冬〕 中村裕一著	A 5判	12,600円	8月
魏晋南北朝における貴族制の形成と三教・文学 渡邊義浩著	B 5判	12,600円	9月
改訂増補 漢文学者総覧 長澤規矩也・長澤孝三著	A 5判	21,000円	10月
春秋戦国時代青銅貨幣の生成と展開 江村治樹著	A 5判	15,750円	11月
孫文・辛亥革命と日本人 久保田次次著	A 5判	21,000円	12月
明清学糧騒擾研究 堀地 明著	A 5判	11,550円	12月
春秋学用語集 岩本憲司著	四六判	3,150円	12月
ソグドからウイグルへ ―シルクロード東部の民族と文化の交流 森安孝夫著	A 5判	18,900円	12月
モンゴル時代道教文書の研究 高橋文治著	A 5判	11,550円	12月

思文閣出版

高句麗壁画古墳と東アジア 門田誠一著	A 5判	9,030円	1月
William Smith Clark の教育思想の研究 札幌農学校の自由教育の系譜 小枝弘和著	A 5判	3,150円	2月
近世琵琶湖水運の研究 杉江 進著	A 5判	9,450円	2月
歴史のなかの天皇陵 高木博志・山田邦和編	* A 5判	2,625円	2月
いけばなにみる日本文化 明かされた花の歴史 鈴木榮子著	四六判	2,730円	2月
仁明朝史の研究 承和転換期とその周辺 古代学協会編	A 5判	7,350円	3月
戦国大名武田氏の権力構造 丸島和洋著	A 5判	8,925円	3月
日本古代典籍史料の研究 鹿内浩胤著	A 5判	7,035円	3月
松花堂昭乗と瀧本流の展開 山口恭子著	A 5判	9,030円	3月
増補改訂 西村茂樹全集 第11巻 論説2 訳述書6他 日本弘道会編	A 5判	18,900円	3月
地域開発と村落景観の歴史的展開 多摩川中流域を中心に 原田信男編	A 5判	9,450円	3月
近世京焼の研究 岡 佳子著	A 5判	6,615円	3月
藤村庸軒をめぐる人々 白嵩題成著	A 5判	17,325円	3月
近代日本と地域振興 京都府の近代 高久嶺之介著	A 5判	6,825円	3月
同志社女学校史の研究 宮澤正典著	A 5判	2,940円	3月
戦国期権力佐竹氏の研究 佐々木倫朗著	A 5判	6,090円	4月
大本山くろ谷 金戒光明寺 宝物総覧 浄土宗大本山くろ谷金戒光明寺発行	A 4変型判	29,400円	4月
金鯉叢書 第37輯 史学美術史論文集 徳川黎明会編	B 5判	8,925円	4月
日本近世の宗教と社会 菅野洋介著	A 5判	8,190円	4月
ビーコンヒルの小径 新島襄を語る 8 本井康博著	四六判	1,995円	5月
天龍寺文書の研究 原田正俊編	A 5判	14,700円	5月
船筆筒の研究 小泉和子著	A 5判	6,300円	5月
花園院宸記 第20回配本 第29巻 宮内庁書陵部編	巻子装	399,000円	5月
中近世農業史の再解釈 『清良記』の研究 伏見元嘉著	A 5判	8,190円	5月

歴史書年間発行一覧

東寺文書と中世の諸相 東寺文書研究会編	……………	A 5判	11,550円	5月
一六世紀イングランド農村の資本主義発展構造 松村幸一著	……………	A 5判	14,700円	6月
京都療病院お雇い医師シヨイベ 滞日書簡から 森本武利編著/酒井謙一訳	……………	A 5判	7,350円	6月
近代医療のあけぼの 幕末・明治の医事制度 青柳精一著	……………	A 5判	4,935円	6月
法然伝承と民間寺院の研究 平祐史著	……………	A 5判	9,450円	6月
九条家本延喜式(一) 卷一・二・四・六・七甲・七乙 東京国立博物館古典籍叢刊編集委員会編	……………	A 5判	15,750円	7月
織豊期主要人物居所集成 藤井謙治編	……………	B 5判	7,140円	7月
田能村竹田基本画譜 宗像健一編著	……………	B 4変型判	29,400円	8月
一八世紀日本の文化状況と国際環境 笠谷和比古編	……………	A 5判	8,925円	8月
絵巻 大江山酒呑童子・芦引絵の世界 逸翁美術館編	……………	A 4判	1,050円	9月
東寺百合文書 第九巻 ト函二、チ函一 京都府立総合資料館編	……………	A 5判	9,975円	9月
朝鮮科学史における近世 洪大容・カント・志筑忠雄の自然哲学的宇宙論 任正熾著 ……………	……………	A 5判	6,300円	10月
観経疏之抄 玄義分 中 浄土宗叢書 第1巻 豊田元彦監修/西山禅林学会発行 ……………	……………	B 5判	5,250円	10月
焼畑の環境学 いま焼畑とは 地球研ライブラリー 佐藤洋一郎監修/原田信男・鞍田崇編 ……………	……………	A 5判	9,450円	10月
典籍と史料 龍谷大学仏教文化研究叢書28 大取一馬編	……………	A 5判	8,925円	10月
古井喜実と中国 日中国交正常化への道 鹿 雪登著	……………	A 5判	3,990円	11月
歴史のなかの源氏物語 シリーズ古典再生③ 山中 裕編	……………	四六判	2,310円	11月
九州の蘭学 越境と交流 ヴォルフガング、ミヒエル・鳥井裕美子・川眞篤人編 ……………	……………	*四六判	2,625円	11月
中世長崎の基礎的研究 外山幹夫著	……………	A 5判	7,875円	11月

新人物往来社

読みくらべ日本の神話 稲田智宏著	……………	四六判	1,400円	1月
星の王子さまのことは サン・テグジュペリ、平松 洋著	……………	四六判	1,200円	1月
十字軍全史 新人物往来社編	……………	A 5判	1,800円	1月
戦国武将の肖像画 二木謙一・須藤茂樹著	……………	A 5判	1,800円	1月
明石元二郎大佐 前坂俊之著	……………	四六判	1,600円	1月
満洲帝国史 太田尚樹著	……………	四六判	1,400円	2月
総図解 よくわかる 第二次世界大戦 倉山満・鍛冶俊樹著	……………	四六判	1,400円	2月
対決! 日本史 VS 世界史 新人物往来社編	……………	四六判	1,600円	2月
肖像画で読み解く世界の王室物語 新人物往来社編	……………	A 5判	2,000円	2月
徳川秀忠 福田千鶴著	……………	四六判	1,400円	2月
武士の評判記 山本博文著	……………	四六判	1,400円	2月
よくわかる 古代日本の全体像 木下正史著	……………	四六判	1,800円	2月
山岳修験への招待 宮家 準編	……………	四六判	1,400円	3月
戦国武将の合戦図 小和田哲男監修	……………	A 5判	1,800円	3月
昭和天皇のごはん 谷部金次郎著	……………	四六判	1,400円	3月
刻印石で楽しむ 三大名城の石垣物語 菅野良男著	……………	四六判	1,400円	3月
新「関ヶ原合戦」論 白峰 旬著	……………	四六判	1,400円	3月
別冊歴史読本52 ヨーロッパ王室のプリンス・プリンセス	……………	B 5判	1,500円	3月
日本のまつろわぬ民 水澤龍樹著	……………	四六判	1,800円	4月

源氏物語絵巻 新人物往来社編	A 5判	1,800円	4月
図解 古事記と日本書紀 森村宗冬著	四六変型判	952円	4月
いちばんいきたい世界遺産ベストセレクション88 平川洋一編	A 5判	1,800円	4月
秘史 密教のすべて 正木 晃著	四六判	1,800円	5月
エリザベート 森実与子著	A 5判	1,800円	5月
物語と写真でわかる 天皇家の歴史 今谷 明著	A 5判	1,400円	5月
世界驚愕大事件史 1900～2011 新人物往来社編	A 5判	1,500円	5月
うそだったのか日本史 高野 澄著	四六判	1,200円	6月
ミッドウェー海戦「運命の5分間」の真実 左近允 尚敏著	四六判	1,890円	6月
海国ニッポンの明治維新 犬塚孝明著	四六判	1,900円	6月
総図解 よくわかる 仏教 新人物往来社編	四六判	1,400円	6月
ローマ帝国 阪本 浩著	A 5判	1,800円	7月
比叡山延暦寺 仏道修行のすべて 横山照泰著	四六判	1,600円	7月
ナポレオン 新人物往来社編	A 5判	1,800円	8月
仏像の表情 入江泰吉著	A 5判	3,000円	8月
平泉と奥州藤原四代のひみつ 「歴史読本」編集部編	B 6判	1,600円	8月
ロマノフ王朝 新人物往来社編	A 5判	1,800円	9月
織田信長 桐野作人緒著	四六判	3,000円	9月
平清盛 岩田慎平著	B 6判	1,500円	11月
大江戸錦絵散歩 酒井茂之著	四六判	1,500円	11月
世界の神話と神々のはなし 榎本 秋著	四六判	1,500円	11月
日本人はなぜ妖怪を畏れるのか 三浦節夫著	四六判	1,500円	11月
イギリス王室一〇〇〇年史 石井美樹子著	A 5判	1,800円	11月
日米開戦と山本五十六 「歴史読本」編集部編	四六判	1,600円	11月
明治お雇い外国人とその弟子たち 片野 勲著	四六判	2,800円	11月
新版 全譯 吾妻鏡 第一巻 永原慶二著	A 5判	7,100円	11月
新版 全譯 吾妻鏡 第二巻 永原慶二著	A 5判	7,400円	11月
新版 全譯 吾妻鏡 第三巻 永原慶二著	A 5判	8,600円	11月
新版 全譯 吾妻鏡 第四巻 永原慶二著	A 5判	9,200円	11月
新版 全譯 吾妻鏡 第五巻 永原慶二著	A 5判	10,000円	11月
新版 全譯 吾妻鏡 別巻 永原慶二著	A 5判	7,700円	11月
総図解 よくわかる キリスト教 前田 誠著	四六判	1,400円	12月
乙女の「平家物語」 井上渉子著	A 5判	1,600円	12月
象徴天皇の源流 今谷 明著	四六判	2,400円	12月

東京大学出版会

桂太郎発書翰集 千葉 功編	A 5判	12,600円	1月
「終戦」の政治史 1943-1945 鈴木多聞著	A 5判	3,990円	2月
中世日朝関係と大内氏 須田牧子著	A 5判	7,980円	2月
日本自動車工業史 呂寅満著	A 5判	7,980円	2月
露清帝国とカザフ＝ハン国 野田 仁著	A 5判	7,350円	3月
国旗・国歌・国慶 小野寺史郎著	A 5判	6,720円	3月
戦時下学問の統制と動員 駒込 武・川村 肇・奈須恵子編	A 5判	12,600円	3月
明六雑誌の政治思想 河野有理著	A 5判	7,665円	4月
ドイツ統治下の青島 浅田進史著	A 5判	7,560円	4月

歴史書年間発行一覧

古典日本語の世界 二 東京大学教養学部国文・漢文学部会編	A 5判	2,520円	5月
絵図学入門 杉本史子・磯永和貴・小野寺淳他編	B 5判	3,990円	7月
歴史と和解 黒沢文貴・イアン・ニッシュ編	A 5判	5,985円	7月
阿蘭陀が通る タイモン・スクリーチ著 村山和裕訳	A 5判	2,940円	8月
比叡山と室町幕府 三枝暁子著	A 5判	7,140円	9月
フランス革命の身体表象 鈴木杜幾子著	A 5判	7,980円	9月
中国語圏文学史 藤井省三著	A 5判	2,940円	10月
日本中世債務史の研究 井原今朝男著	A 5判	7,560円	11月
真珠湾を語る 矢口祐人・森茂岳雄・中山京子編	A 5判	3,990円	12月
新装版 日本政党史論1 升味準之輔著	A 5判	7,140円	12月
新装版 日本政党史論2 升味準之輔著	A 5判	7,140円	12月
新装版 日本政党史論3 升味準之輔著	A 5判	7,140円	12月
新装版 日本政党史論4 升味準之輔著	A 5判	7,140円	12月
新装版 日本政党史論5 升味準之輔著	A 5判	7,140円	12月
新装版 日本政党史論6 升味準之輔著	A 5判	7,140円	12月
新装版 日本政党史論7 升味準之輔著	A 5判	7,140円	12月
古語大鑑 第1巻 築島 裕編集委員会代表	B 5判	39,900円	12月

東京堂出版

苗字から引く家紋の事典 高澤 等著	菊判	5,040円	1月
史林 第94巻 第1号 史学研究会編	A 5判	1,200円	2月
城郭史研究 第30号 日本城郭史学会編	A 5判	2,835円	2月
研究入門 日本の荘園 阿部 猛著	四六判	2,625円	2月
浄土教の事典 峰島旭雄監修	四六判	3,465円	2月
交響する古代 石川日出志・日向一雅・吉村武彦編	菊判	7,875円	3月
歴史教育から「社会科」へ 君島和彦編	A 5判	2,625円	3月
戦国遺文 今川氏編 第2巻 久保田昌希・大石泰史編	A 5判	17,850円	3月
史林 第94巻 第2号 史学研究会編	A 5判	1,200円	3月
メキシコの美の巨星たち 野谷文昭編	A 5判	1,995円	4月
「鎌倉遺文」の研究 瀬野精一郎著	A 5判	9,450円	4月
戦国遺文 房総編 第2巻 黒田基樹・佐藤博信・滝川恒昭・盛本昌広編	A 5判	17,850円	5月
比較史的にみた近世日本―「東アジア化」をめぐる― 趙景達・須田努編	菊判	3,360円	5月
江戸時代の古文書を読む 徳川の明治維新 徳川林政史研究所監修	B 5判	2,520円	5月
史林 第94巻 第3号 史学研究会編	A 5判	1,200円	6月
異なるリーダーの生き方に学ぶ／織田信長・明智光秀事典 加来耕三著	四六判	2,100円	7月
完全版 おくのほそ道探訪事典 工藤寛正著	菊判	7,875円	7月
證空辞典 中西随功監修	A 5判	4,515円	7月
史林 第94巻 第4号 史学研究会編	A 5判	1,200円	8月
明治のリーダーに学ぶ今 森友幸照著	四六判	1,680円	8月
江戸時代来日外国人人名辞典 岩下哲典編	A 5判	7,140円	9月
南北朝遺文 東北編 第2巻 大石直正他編	A 5判	16,800円	9月
日曜日の歴史学 山本博文著	四六判	1,575円	9月
全国名字大辞典 森岡 浩編	菊判	5,985円	9月
龍馬をめぐる「志」の人間学 岳 真也著	四六判	1,680円	9月

植民地朝鮮—その現実と解放への道— 趙景達編	……………	A 5判	3,360円	9月
鎌倉遺文 補遺編/東寺百合文書 第1巻 鎌倉遺文研究会編	……………	A 5判	15,750円	10月
イタリヤ・ルネサンス美術館 松浦弘明著	……………	A 5判	3,990円	11月
江戸衣装図鑑 菊地ひと美著	……………	A 5判	3,570円	11月
練馬ふるさと事典 練馬古文書研究会編	……………	A 5判	5,040円	11月
東北の村の近世 渡辺尚志編	……………	A 5判	9,240円	12月

刀 水 書 房

中世イスラーム国家の財政と寄進 後期マムルーク朝の研究 五十嵐大介著	……………	A 5判	7,350円	2月
建国初期アメリカ財政史の研究 モリス財政政策からハミルトン体制へ 松本幸男著	……………	A 5判	6,930円	3月
生まれる歴史、創られる歴史 アジア・アフリカ史研究の最前線から 永原陽子編	……………	A 5判	3,045円	4月
ヨーロッパの北の海 北海・バルト海の歴史 D.カービー、M.ヒンカネン共著	……………	A 5判	6,300円	5月
ギリシアの古代 歴史はどのように創られるか? R.オズボン著	……………	四六判	2,940円	7月
人種差別の世界史 白人性とは何か? 藤川隆男著	……………	四六判	2,415円	8月
興農農村の研究 近代日本の稲作をめぐる農民の営み 郡司美枝著	……………	A 5判	7,350円	11月

同 成 社

インダスの考古学 世界の考古学18 近藤英夫著	……………	四六判	2,100円	1月
鬼ノ城 日本の遺跡42 谷山雅彦著	……………	四六判	1,890円	1月
アイヌの民族考古学 ものが語る歴史23 手塚 薫著	……………	A 5判	5,040円	2月
旧石器社会と日本民俗の基層 ものが語る歴史24 田村 隆著	……………	A 5判	5,775円	2月
中世後期の在地社会と荘園制 古代史選書8 福岡紀子著	……………	A 5判	7,350円	2月
文字・文・ことばと近代化 菅野則子著	……………	四六判	1,995円	2月
日本古代の外交儀礼と渤海 古代史選書9 浜田久美子著	……………	A 5判	6,300円	3月
東北アジア古民族植物学と縄文農耕 小畑弘己著	……………	B 5判	10,500円	3月
ベトナムの考古・古代学 西村昌也著	……………	B 5判	13,650円	3月
新編博物館概論 鷹野光行他編	……………	A 5判	3,150円	3月
戦国期の流通と地域社会 中世史選書7 鈴木敦子著	……………	A 5判	8,400円	4月
蘇我氏とは何か 前田晴人著	……………	四六判	2,100円	4月
ハンセン病者の軌跡 小林慧子著	……………	四六判	2,625円	4月
中米の初期文明オルメカ 世界の考古学24 伊藤伸幸著	……………	四六判	2,625円	5月
多様化する弥生文化 弥生時代の考古学3 設楽博己他編	……………	B 5判	5,250円	5月
遺跡と観光 市民の考古学8 澤村 明著	……………	四六判	1,680円	5月
紀伊国梓田荘 中世史選書8 海津一朗編	……………	A 5判	6,825円	5月
飛鳥の都市計画を解く 黒崎 直著	……………	四六判	2,625円	5月
伊勢国府・国分寺跡 日本の遺跡43 新田 剛著	……………	四六判	1,890円	6月
日本考古学の現在 市民の考古学9 山岸良二著	……………	四六判	1,785円	6月
中世社会史への道標 中世史選書9 阿部 猛著	……………	A 5判	7,875円	7月
地方文人の世界 江戸時代史叢書27 高橋 敏著	……………	四六判	2,100円	7月
沖縄学事始め 泉 武著	……………	四六判	2,520円	7月

歴史書年間発行一覧

荒神谷遺跡 日本の遺跡44 足立克己著	四六判	1,890円	8月
古墳時代への胎動 弥生時代の考古学4 設楽博己他編	B5判	5,250円	8月
古代官道の歴史地理 古代史選書9 木本雅康著	A5判	6,825円	8月
蝦夷とは誰か ものが語る歴史25 松本建速著	A5判	5,985円	9月
川柳旅日記 その一 東海道見付宿まで 江戸時代史叢書29 山本光正著	四六判	2,520円	9月
墳墓構造と葬送祭祀 古墳時代の考古学3 一瀬和夫他編	B5判	6,300円	10月
初期鎌倉政権の政治史 中世史選書11 木村茂光著	A5判	5,985円	10月
応仁の乱と在地社会 中世史選書12 酒井紀美著	A5判	7,140円	10月
徳川幕府領の形成と展開 江戸時代史叢書28 和泉清司著	四六判	3,465円	10月
弥生研究のあゆみと行方 弥生時代の考古学9 設楽博己他編	B5判	5,250円	11月
箸の考古学 ものが語る歴史26 高倉洋彰著	A5判	3,150円	11月
異系統土器の出会い 今村啓爾編	B5判	6,300円	11月
武州高尾山の歴史と信仰 外山 徹著	A5判	5,250円	11月
古墳時代史の枠組み 古墳時代の考古学1 一瀬和夫他編	B5判	6,300円	12月
縄文文化起源論の再構築 谷口康浩著	B5判	6,090円	12月

塙 書 房

嵯峨天皇と文人官僚 井上辰雄著	A5判	7,875円	2月
祭りと呪術の考古学 春成秀爾著	B5判	19,950円	3月
人麻呂の工房 稲岡耕二著	A5判	12,600円	5月
旅行く孫悟空 東アジアの西遊記 磯部 彰著	A5判	3,780円	8月
国語表現論 渡辺 実著	A5判	7,875円	9月
古墳と古墳時代の文化 白石太一郎著	A5判	15,750円	9月
平安京造営と古代律令国家 網伸也著	A5判	8,925円	10月
江戸幕府上方支配機構の研究 小倉 宗著	A5判	9,450円	10月
萬葉集研究 第32集 稲岡耕二監修/神野志隆光・芳賀紀雄編	A5判	7,875円	10月
大和古寺の研究 東野治之著	A5判	12,600円	12月

法 藏 館

中世天照大神信仰の研究 伊藤 聡著	A5判	12,600円	1月
日本仏教版画史論考 内田啓一著	A5判	10,500円	2月
古代東北仏教史研究 窪田大介著	A5判	8,400円	3月
歴史のなかに見る親鸞 平 雅行著	四六判	1,995円	3月
神仏と儀礼の中世 松田淳一著	A5判	7,875円	3月
中国隋唐長安・寺院史料集成 (全2巻) (復刻) 小野勝年著	B5判	31,500円	3月
釈尊と親鸞 インドから日本への軌跡 龍谷ミュージアム編	B5変型判	1,575円	4月
古代仏教の中世的展開 (新装版) (復刻) 村山修一著	A5判	10,500円	4月
佛教經典史論 (新装版) (復刻) 赤沼智善著	A5判	15,750円	4月
絵伝にみる 法然上人の生涯 中井真孝著	A5判	2,415円	4月
日本古代の僧侶と寺院 牧 伸行著	四六判	2,940円	4月
補訂 越前真宗誌 網田義雄著・真宗大谷派福井教区教学研究補訂	A5判	3,675円	5月
密教美術と歴史文化 真鍋俊照編著	A5判	10,185円	5月
佛光寺の歴史と文化 大遠忌記念出版『佛光寺の歴史と文化』編集委員会編	A5判	10,500円	5月

清水寺史 第4巻 図録 清水寺史編纂委員会	……B4判	12,600円	6月
足利義満と禪宗 上田純一著	……四六判	2,100円	8月
宗教教育学研究 海谷則之著	……A5判	3,990円	8月
江戸城大奥と立山信仰 福江 充著	……A5判	10,500円	8月
親鸞の二諦説とその展開 北村文雄著	……A5判	2,940円	9月
近世勸進の研究 村上紀夫著	……A5判	8,400円	9月
中世びとの信仰社会史 大喜直彦著	……A5判	10,500円	9月
大系真宗史料 文書記録編7 蓮如法語 真宗史料刊行会編	……A5判	8,925円	12月
出産・育児の近代 安井眞奈美編	……A5判	9,450円	12月
光明皇后—奈良時代の福祉と文化 ザ・グレートブッダシンポジウム論集 第9号 GBS 実行委員会編	……A4判	2,100円	12月

山川出版社

詳説図解 サイバンの戦い—「大場栄大尉」を読み解く 近現代史編纂会編	……菊5判	1,680円	1月
一揆と世界の法 (日本史リブレット81) 久留島典子著	……A5変型判	840円	1月
後白河上皇 (日本史リブレット・人24) 遠藤基郎著	……A5変型判	840円	1月
大原幽学と飯岡助五郎 (日本史リブレット・人61) 高橋敏著	……A5変型判	840円	1月
もういちど読む山川倫理 小寺聡編	……A5判	1,575円	4月
後白河院—王の歌 五味文彦著	……四六判	1,890円	4月
レンズが撮らえた幕末の日本 岩下哲典・塚越俊志著	……菊5判	1,680円	4月
武田信玄と毛利元就 (日本史リブレット・人43) 鴨川達夫著	……A5変型判	840円	4月
都市の比較史 (年報都市史研究18) 都市史研究会編	……B5判	3,990円	5月
能 大和の世界 (物語の舞台を歩く) 松岡心平著	……四六判	1,890円	5月
近代の産業遺産をたずねる (財) 修学旅行協会編	……B6変型判	1,575円	5月
モンゴル帝国の覇権と朝鮮半島 (世界史リブレット99) 森平雅彦著	……A5変型判	765円	5月
十字軍と地中海世界 (世界史リブレット107) 太田敬子著	……A5変型判	765円	5月
奥州藤原三代 (日本史リブレット・人23) 齊藤利男著	……A5変型判	840円	5月
平清盛 (日本史リブレット・人25) 上杉和彦著	……A5変型判	840円	5月
岡倉天心と大川周明 (日本史リブレット・人84) 塩出浩之著	……A5変型判	840円	5月
伝統都市を比較する 飯田とシャルルヴィル (年報都市史研究別冊) 高澤紀恵・吉田伸之・ フランソワ＝ジョゼフ・ギョーム＝カレ編	……B5判	5,460円	6月
増補 歴史遊学 学習院大学文学部史学科編	……A5判	2,415円	6月
琉球からみた世界史 村井章介・三谷博編	……A5判	3,360円	6月
足利義政と日野富子 (日本史リブレット・人40) 田端泰子著	……A5変型判	840円	7月
美濃部達吉と吉野作造 (日本史リブレット・人95) 古川江里子著	……A5変型判	840円	7月
聖なる学問、俗なる人生 (イスラームを知る2) 谷口淳一著	……A5判	1,260円	7月
共生のイスラーム (イスラームを知る5) 濱本真実著	……A5判	1,260円	7月
4億の少数派 (イスラームを知る8) 山根聡著	……A5判	1,260円	7月
GHQ 知られざる謀報戦 C. A. ウイロビー著	……四六判	1,890円	7月
京都府の歴史散歩 上 (歴史散歩26) 京都府歴史遺産研究会編	……B6変型判	1,260円	8月
京都府の歴史散歩 中 (歴史散歩26) 京都府歴史遺産研究会編	……B6変型判	1,260円	8月
京都府の歴史散歩 下 (歴史散歩26) 京都府歴史遺産研究会編	……B6変型判	1,260円	8月
年表で読む日本食品産業の歩み 西東秋男著	……A5判	2,625円	8月
都市とかたち 一権力と領域 (中世都市研究会) 中世都市研究会編	……A5判	3,780円	9月

歴史書年間発行一覧

フランススコ＝ザビエル（日本史リブレット・人44） 浅見雅一著	……………A 5 変型判	840円	9月
徳川慶喜（日本史リブレット・人69） 松尾正人著	……………A 5 変型判	840円	9月
アニメで読む世界史 藤川隆男編	……………A 5 判	1,575円	10月
中世社会の基層をさぐる 勝俣鎮夫著	……………四六判	2,625円	10月
山形県の歴史散歩 山形県の歴史散歩編集委員会編	……………B 6 変型判	1,260円	10月
江戸時代の老いと看取り（日本史リブレット92） 柳谷慶子著	……………A 5 変型判	840円	10月
帝国を魅せる剣闘士（歴史フロンティア） 本村凌二著	……………四六判	2,940円	10月
イタリアの中世都市（世界史リブレット106） 亀長洋子著	……………A 5 変型判	765円	10月
純友追討記（物語の舞台を歩く） 下向井龍彦著	……………四六判	1,890円	11月
古代アジア世界の対外交渉と仏教（山川歴史モノグラフ23） 河上麻由子著	……………A 5 判	5,250円	11月
メソポタミア文明の光芒（MUSEA JAPONICA 11） 月本昭男監修			
平山郁夫シルクロード美術館・古代オリエント博物館編	……………A 5 判	1,700円	11月
フランス史研究入門 佐藤彰一・中野隆生編	……………四六判	2,625円	11月
重源と栄西（日本史リブレット・人27） 久野修義著	……………A 5 変型判	840円	11月
三野村利左衛門と益田孝（日本史リブレット・人86） 森田貴子著	……………A 5 変型判	840円	11月
山川MOOK 05 山本五十六	……………B 5 判	1,680円	12月
レンズが撮らえた幕末明治日本紀行 小沢健志編	……………菊 5 判	1,680円	12月
近代中国の地域像 山本英史編	……………A 5 判	4,200円	12月
近世の地域と中間権力（史学会シンポジウム） 志村洋・吉田伸之編	……………A 5 判	4,410円	12月
Story 日本の歴史 増補版 日本史教育研究会編	……………四六判	998円	12月

吉川弘文館

明治立憲制と内閣 村瀬信一著	……………A 5 判	9,975円	1月
江戸の大名屋敷 江戸遺跡研究会編	……………A 5 判	6,825円	1月
樹皮の文化史 歴史文化セレクション 名久井文明著	……………A 5 判	3,990円	1月
中世禅僧の墨蹟と日中交流 西尾賢隆著	……………A 5 判	11,550円	1月
日本中世の村落・女性・社会 田端泰子著	……………A 5 判	9,975円	1月
古代の都はどうつくられたか 中国・日本・朝鮮・渤海 歴史文化ライブラリー-313 吉田 敏著	……………四六判	1,785円	1月
藤原鎌足、時空をかける 変身と再生の日本史 歴史文化ライブラリー-314 黒田 智著	……………四六判	1,890円	1月
日本歴史 2011年2月号（753） 日本歴史学会編集	……………A 5 判	780円	1月
沖縄 空白の一年 1945—1946 川平成雄著	……………A 5 判	2,940円	1月
吾妻鏡人名総覧（OD版） 安田元久編	……………A 5 判	15,750円	1月
古代地方制度形成過程の研究 須原祥二著	……………A 5 判	9,975円	1月
日本政党史 季武嘉也・武田知己編	……………四六判	3,675円	1月
銅像受難の近代 平瀬礼太著	……………A 5 判	4,410円	1月
中世日本の周縁と東アジア 柳原敏昭著	……………A 5 判	11,550円	1月
長崎奉行のお献立 南蛮食べもの百科 江後迪子著	……………四六判	3,150円	1月
近世分家大名論 佐賀藩の政治構造と幕藩関係 野口朋隆著	……………A 5 判	11,550円	2月
律令官制と礼秩序の研究 大隅清陽著	……………A 5 判	12,600円	2月
宮都と木簡 よみがえる古代史 歴史文化セレクション 岸 俊男著	……………四六判	2,310円	2月
江戸時代の名産品と商標 江戸遺跡研究会編	……………A 5 判	7,560円	2月
大名領国の政治と意識 岸田裕之著	……………A 5 判	13,650円	2月
古事記の文字世界 矢嶋 泉著	……………A 5 判	12,600円	2月

日本歴史 2011年3月号(754) 日本歴史学会編集	……………	A 5判	780円	2月
明治維新と横浜居留地 英仏駐屯軍をめぐる国際関係 石塚裕道著	……………	四六判	2,835円	2月
岩崎彌太郎 治世の能吏、乱世の英雄 小林正彬著	……………	四六判	2,625円	2月
変貌する清盛 『平家物語』を書きかえる 歴史文化ライブラリー315 樋口大祐著	……………	四六判	1,785円	2月
鎌倉幕府の滅亡 歴史文化ライブラリー316 細川重男著	……………	四六判	1,785円	2月
日本史年表・地図 児玉幸多編	……………	B 5判	1,365円	2月
世界史年表・地図 亀井高孝・三上次男・林 健太郎ほか編	……………	B 5判	1,470円	2月
「帝国」の映画監督 坂根田鶴子 『開拓の花嫁』・一九四三年・満映 池川玲子著	……………	A 5判	3,990円	2月
細川家文書 絵図・地図・指図編 I 永青文庫叢書 熊本大学文学部附属永青文庫研究センター編	……………	A 4判	26,250円	2月
鎌倉幕府と鎮西 瀬野精一郎著	……………	A 5判	9,450円	2月
近現代日本人物史料情報辞典4 伊藤隆・季武嘉也編	……………	菊判	8,925円	2月
家康公伝 2 江戸開府 現代語訳徳川実紀 大石 学・佐藤宏之・小宮山敏和ほか編	……………	四六判	2,940円	2月
戦国史研究 第61号 戦国史研究会編集	……………	A 5判	700円	3月
〈日本美術〉の発見 岡倉天心がめざしたもの 歴史文化ライブラリー317 吉田千鶴子著	……………	四六判	1,785円	3月
四国遍路 さまざまな祈りの世界 歴史文化ライブラリー318 星野英紀・浅川泰宏著	……………	四六判	1,785円	3月
日本歴史 2011年4月号(755) 日本歴史学会編集	……………	A 5判	780円	3月
太平記の里 新田・足利を歩く 歴史の旅 峰岸純夫著	……………	A 5判	1,995円	3月
古墳時代の王権構造 下垣仁志著	……………	B 5判	19,950円	3月
皇室制度史料 儀制 誕生四 皇室制度史料 宮内庁書陵部編纂	……………	A 5判	12,075円	4月
平城宮大極殿院の設計思想 内田和伸著	……………	B 5判	16,800円	4月
古墳 歴史文化ライブラリー319 土生田純之著	……………	四六判	1,785円	4月
江戸の寺社めぐり 鎌倉・江ノ島・お伊勢さん 歴史文化ライブラリー320 原 淳一郎著	……………	四六判	1,785円	4月
中世朝廷の官司制度 遠藤珠紀著	……………	A 5判	13,650円	4月
中世社会の刑罰と法観念 渡邊 俊著	……………	A 5判	10,500円	4月
日本歴史 2011年5月号(756) 日本歴史学会編集	……………	A 5判	780円	4月
京を支配する山法師たち 中世延暦寺の富と力 下坂 守著	……………	A 5判	2,835円	4月
華族令嬢たちの大正・昭和 華族史料研究会編	……………	四六判	2,940円	4月
現代語訳吾妻鏡10 御成敗式目 五味文彦・本郷和人・西田友広編	……………	四六判	2,520円	4月
鎌倉遺文研究 第27号 鎌倉遺文研究会編	……………	A 5判	2,100円	4月
律令国家と東アジア 日本の対外関係 2 荒野泰典・石井正敏・村井章介編	……………	A 5判	6,300円	4月
民俗学とは何か 柳田・折口・渋沢に学び直す 新谷尚紀著	……………	A 5判	1,995円	4月
日本歴史 2011年6月号(757) 日本歴史学会編集	……………	A 5判	780円	5月
すべての道は平城京へ 古代国家の〈支配の道〉 歴史文化ライブラリー321 市 大樹著	……………	四六判	1,890円	5月
地図から消えた島々 幻の日本領と南洋探検家たち 歴史文化ライブラリー322 長谷川亮一著	……………	四六判	1,890円	5月
戦国時代狩野派の研究 (新装版) 狩野元信を中心として 辻 惟雄著	……………	A 4判	31,500円	5月
日本考古学 第31号 日本考古学協会編	……………	A 4判	4,200円	5月

歴史書年間発行一覧

日本考古学年報 62 2009年度版 日本考古学年報 日本考古学協会編	……B 5判	4,200円	5月
家康公伝 3【逸話編】三河から関東の覇者へ 現代語訳徳川実紀 大石 学・佐藤宏之・小宮山敏和ほか編	……四六判	2,835円	5月
古文書研究 第71号 日本古文書学会編	……B 5判	3,990円	5月
歌舞伎から江戸を読み直す 聡と情 田口章子著	……四六判	1,890円	5月
関東の名城を歩く 北関東編 茨城・栃木・群馬 峰岸純夫・齋藤慎一編	……A 5判	2,310円	5月
中世 災害・戦乱の社会史 歴史文化セレクション 峰岸純夫著	……四六判	2,415円	6月
物部の民俗といざなぎ流 日本歴史民俗叢書 松尾恒一著	……A 5判	7,350円	6月
近世前期朝幕関係の研究 田中暁龍著	……A 5判	10,500円	6月
日本古代国制史論 佐々木宗雄著	……A 5判	11,550円	6月
平城宮第一次大極殿院跡 本文編・図版編(全2冊) 奈良文化財研究所編集・発行	……A 4判	29,400円	6月
戦国時代の足利将軍 歴史文化ライブラリー323 山田康弘著	……四六判	1,785円	6月
歴史人口学で読む江戸日本 歴史文化ライブラリー324 浜野 潔著	……四六判	1,785円	6月
日本歴史 2011年7月号(758) 日本歴史学会編集	……A 5判	780円	6月
「蜜社の獄」のすべて 田中弘之著	……四六判	3,990円	6月
浅草寺日記 第31巻 浅草寺日記研究会編	……A 5判	10,500円	6月
古代宮都の内裏構造 橋本義則著	……A 5判	11,550円	6月
中世南部仏教の展開 追塩千尋著	……A 5判	11,550円	6月
古代・中世遺跡と歴史地理学 金田章裕著	……A 5判	9,975円	6月
日本の食文化史年表 江原絢子・東四柳祥子編	……四六判	5,250円	6月
鎌倉古社寺辞典 吉川弘文館編集部編	……四六判	2,835円	7月
若き特攻隊員と太平洋戦争 その手記と群像 歴史文化セレクション 森岡清美著	……四六判	2,520円	7月
中国絵画史(新装版) 全4冊 鈴木 敬著	……B 5判	セット特価168,000円(2012年3月末まで)	7月
中国絵画史 上(新装版) 鈴木 敬著	……B 5判	44,100円	7月
中国絵画史 中之一(新装版) 南宋・遼・金 鈴木 敬著	……B 5判	44,100円	7月
中国絵画史 中之二(新装版) 元 鈴木 敬著	……B 5判	44,100円	7月
中国絵画史 下(新装版) 明 鈴木 敬著	……B 5判	56,700円	7月
日本神話を語ろう イザナキ・イザナミの物語 歴史文化ライブラリー325 中村修也著	……四六判	1,785円	7月
明治維新と豪農 古橋唯晃の生涯 歴史文化ライブラリー326 高木俊輔著	……四六判	1,785円	7月
日本歴史 2011年8月号(759) 日本歴史学会編集	……A 5判	780円	7月
関東の名城を歩く 南関東編 埼玉・千葉・東京・神奈川 峰岸純夫・齋藤慎一編	……A 5判	2,415円	7月
鎌倉幕府の検断と国制 西田友広著	……A 5判	9,450円	7月
中世 歴史と文学のあいだ 歴史文化セレクション 大隅和雄著	……四六判	2,415円	8月
武家に嫁いだ女性の手紙 貧乏旗本の江戸暮らし 妻鹿淳子著	……四六判	2,310円	8月
日本歴史 2011年9月号(760) 日本歴史学会編集	……A 5判	780円	8月
その後の東国武士団 源平合戦以後 歴史文化ライブラリー327 関 幸彦著	……四六判	1,785円	8月
失業と救済の近代史 歴史文化ライブラリー328 加瀬和俊著	……四六判	1,785円	8月
王権と都市の形成史論 弥生時代政治史研究 寺沢 薫著	……B 5判	36,750円	8月
日本の古代国家形成と東アジア 鈴木靖民著	……A 5判	11,550円	8月
戦国史研究 第62号 戦国史研究会編集	……A 5判	700円	9月
日記に読む近代日本 4 昭和前期 土田宏成編	……四六判	3,045円	9月

蚕にみる明治維新 淡沢栄一と養蚕教師 鈴木芳行著	A 5判	1,890円	9月
邪馬台国と倭国 古代日本と東アジア 歴史文化セレクション 西嶋定生著	四六判	2,625円	9月
写真集 大正の記憶 学習院大学所蔵写真 学習院大学史料館編	A 4判	12,600円	9月
大坂両替店「聞書」1 寛延四年～文化四年 三井文庫史料叢書 三井文庫編集	A 5判	9,975円	9月
日本歴史 2011年10月号(761) 日本歴史学会編集	A 5判	780円	9月
〈新〉弥生時代 五〇〇年早かった水田稲作 歴史文化ライブラリー329 藤尾慎一郎著	四六判	1,890円	9月
植民地建築紀行 満洲・朝鮮・台湾を歩く 歴史文化ライブラリー330 西澤泰彦著	四六判	1,995円	9月
家康公伝 4【逸話編】関ヶ原と家康の死 現代語訳徳川実紀 大石 学・佐藤宏之・小宮山敏和ほか編	四六判	3,045円	9月
華族画報(全2冊) 杉 謙二編	菊倍判	63,000円	9月
江戸の上水道と下水道 江戸遺跡研究会編	A 5判	5,775円	10月
戦国のコミュニケーション 情報と通信 歴史文化セレクション 山田邦明著	四六判	2,415円	10月
神宮神事考證 補遺下 増補大神宮叢書11 神宮司庁蔵版	菊判	16,800円	10月
楠木正成 新井孝重著	四六判	2,520円	10月
渤海王国の政治と社会 赤羽日匡由著	A 5判	13,650円	10月
足利尊氏再発見 一族をめぐる肖像・仏像・古文書 峰岸純夫・江田郁夫編	四六判	2,310円	10月
日本古代の武器・武具と軍事 津野 仁著	B 5判	13,650円	10月
日本考古学 第32号 日本考古学協会編	A 4判	4,200円	10月
東アジアの国際秩序と古代日本 廣瀬憲雄著	A 5判	11,550円	10月
日本歴史 2011年11月号(762) 日本歴史学会編集	A 5判	780円	10月
江戸大名の本家と分家 歴史文化ライブラリー331 野口朋隆著	四六判	1,785円	10月
大相撲行司の世界 歴史文化ライブラリー332 根間弘海著	四六判	1,785円	10月
歴史手帳2012年版 吉川弘文館編集部編	ポケット判	900円	10月
正倉院文書研究 12 正倉院文書研究会編	B 5判	6,300円	10月
天下人の時代 日本近世の歴史1 藤井讓治著	四六判	2,940円	10月
古文書研究 第72号 日本古文書学会編	B 5判	3,990円	11月
中世武家官位の研究 木下 聡著	A 5判	13,650円	11月
皇族世表・皇族考證 全7冊 清水正健編	A 5判	47,250円	11月
古代蝦夷 歴史文化セレクション 工藤雅樹著	四六判	2,520円	11月
アジア戦国大名大友氏の研究 鹿毛敏夫著	A 5判	9,450円	11月
日本歴史 2011年12月号(763) 日本歴史学会編集	A 5判	780円	11月
都はなぜ移るのか 遷都の古代史 歴史文化ライブラリー333 仁藤敦史著	四六判	1,890円	11月
アマテラスと天皇 〈政治シンボル〉の近代史 歴史文化ライブラリー334 千葉 慶著	四六判	1,890円	11月
明治時代史大辞典 1 宮地正人・佐藤能丸・櫻井良樹編	四六倍判 特価27,300円(2012年3月末まで)		11月
対日宣伝ビラが語る太平洋戦争 土屋礼子著	A 5判	2,415円	11月
江戸幕府大目付の研究 山本英貴著	A 5判	11,550円	11月
鎌倉遺文研究 第28号 鎌倉遺文研究会編	A 5判	2,100円	12月
雑穀の社会史 歴史文化セレクション 増田昭子著	A 5判	3,990円	12月
幕末期対外関係の研究 上白石 実著	A 5判	10,500円	12月
日記に読む近代日本5 アジアと日本 武内房司編	四六判	3,045円	12月
豊臣政権の支配秩序と朝廷 矢部健太郎著	A 5判	8,925円	12月

秦 河勝 人物叢書 267 井上満郎著	四六判	2,100円	12月
〈甲賀忍者〉の実像 歴史文化ライブラリー335 藤田和敏著	四六判	1,785円	12月
米軍基地の歴史 世界ネットワークの形成と展開 歴史文化ライブラリー336 林 博史著	四六判	1,785円	12月
図解案内 日本の民俗 福田アジオ・内山大介・小林光一郎ほか編	A 5判	3,465円	12月
独立完成への苦闘 1952-1960 現代日本政治史2 池田慎太郎著	四六判	1,890円	12月
近代日本の外交と宣教師 中島耕二著	A 5判	9,975円	12月
皇軍兵士とインドネシア独立戦争 ある残留日本人の生涯 林 英一著	四六判	2,310円	12月
国分寺の創建 思想・制度編 須田 勉・佐藤 信編	B 5判	15,225円	12月
日本歴史 2012年1月号(764) 日本歴史学会編集	A 5判	1,000円	12月
将軍権力の確立 日本近世の歴史2 柚田善雄著	四六判	2,940円	12月

※表示価格は、すべて5%税込価格です。

古墳時代の考古学 全一〇巻 刊行開始

〔B5判〕

一瀬和夫・福永伸哉・北條芳隆編

①古墳時代の史の枠組み〔最新刊〕 六三〇〇円

研究史の到達点を踏まえ、遺物の編年や古墳の実年代など研究の基盤となる諸相を提示する。

③墳墓構造と葬送祭祀〔第一回配本〕六三〇〇円

社会的・政治的な意味を有した首長層の葬送儀礼について、考古学的に復元できるのか考察する。

〔続刊〕

②古墳出現と展開の地域相 ⑦内外の交流と時代の潮流

④副葬品の型式と編年 ⑧隣接科学と古墳時代研究

⑤時代を支えた生産と技術 ⑨21世紀の古墳時代像

⑥人々の暮らしと社会 ⑩古墳と現代社会

増補改訂 日本古代官職辞典

阿部猛編 A5判・六〇八頁・九九七五円

詳細政事要略索引

阿部猛編 A5判・三三六頁・七三五〇円

新羅の神々と古代日本 新羅神社の語る世界

出羽弘明著 四六判・二〇八頁・一九九五円

日本史年表・年号ハンドブック

阿部猛編 新書判・一六二頁・一二六〇円

発掘調査のてびき

文化庁文化財部記念物課監修 B5判・六六二頁・五二五〇円

史跡等整備のてびき 保存と活用のために

文化庁文化財部記念物課監修 B5判・二二九六頁・二二六〇〇円

同成社

〒102-0072 東京都千代田区飯田橋4-4-8 (価格は税込み)
TEL03-3239-1467 FAX03-3239-1466 振替00140-0-20618
http://homepage3.nifty.com/douseisha E-mail douseisha@nifty.com



年表・歴史書懇話会の45年

年 月	事 項
1967年	設立準備委員会発足（学生社、東京大学出版会、吉川弘文館）
1968年 6月	歴史書懇話会7社で発足、会長 学生社 鶴岡配巳氏（御茶の水書房・学生社・至文堂・東京大学出版会・塙書房・山川出版社・吉川弘文館） 東大全共闘、日大全共闘など大学闘争が盛り上がる
1969年 5月	第1回「特選歴史書セット」全国174書店（1971年まで5月、10月入替）
6月	渋谷区・大盛堂書店特設店
7月	青木書店・福村出版入会（会員9社） アボロ11号、月面着陸
1970年 8月	校倉書房・みすず書房入会（会員11社）
1971年 7月	新会長に吉川弘文館 林利一氏就任
8月	大阪市・旭屋書店本店特設店 創元社入会（会員12社）
12月	法政大学出版局入会（会員13社）
1972年 2月	福岡市・りーぶる天神特設店
3月	第6回「特選歴史書セット」全国190書店（以降、毎年3月入替）
5月	名古屋市・ちくさ正文館特設店 沖縄返還、沖縄県発足
10月	「歴史書販売マニュアル」作成
1973年 1月	京都市・京都駿々堂京宝店特設店
3月	池袋・芳林堂書店特設店
5月	「73年版歴史図書総目録」（掲載2,100点）人文図書目録刊行会より発行 「あしたのジョー」完結
6月	「歴史書通信」創刊号発行（以降季刊のち隔月刊、2012年2月現在200号）
7月	歴史図書目録刊行会発会総会（以降毎年開催）
8月	仙台市・宝文堂本店特設店
10月	第1回研修旅行 福岡・熊本・大分方面書店訪問（以降、毎年9月実施）
1974年 1月	大明堂入会（会員14社）
5月	「74年版歴史図書総目録」（掲載2,800点）歴史図書目録刊行会より発行
7月	委員会制度新設（弘報委員会・特設店委員会・展示販売委員会）
11月	横浜市・有隣堂イセザキ店（現在本店）特設店
1975年 5月	「75年版歴史図書総目録」（掲載2,900点）発行 イギリスのエリザベス女王来日
7月	会長に青木書店 山根襄氏就任

		勁草書房・社会思想社・東京堂出版・雄山閣出版入会（会員18社）
1976年	5月	「76年版歴史図書総目録」（掲載3,200点）発行
1977年	5月	「77年版歴史図書総目録」（掲載3,300点）発行
1978年	1月	第1回人文・社会科学系出版4団体合同新年会（法経会・人文会・歴史書懇話会・経営書出版研究会）
	5月	「78年版歴史図書総目録」（掲載3,300点）発行
	7月	代表幹事制設置、東京大学出版会 惣塚一雄氏就任
	8月	神戸市・ジュンク堂書店特設店
	9月	神田・信山社特設店（現在、岩波ブックセンター信山社）
		稲荷山古墳出土鉄剣銘解読
	12月	福村出版退会（会員17社）
1979年	5月	「79年版歴史図書総目録」（掲載3,600点）発行
	7月	新代表幹事 吉川弘文館 武井清司氏就任
		近藤出版社入会（会員18社）
1980年	5月	千葉市・多田屋セントラルプラザ店特設店
		「80年版歴史図書総目録」（掲載4,000点）発行
		この年自動車生産台数世界一となる
1981年	5月	「81年版歴史図書総目録」（掲載4,200点）発行
	7月	会長 雄山閣出版 長坂一雄氏就任
		刀水書房入会、勁草書房退会（会員18社）
	10月	福島市・岩瀬書店コルニエ・ツタヤ店特設店
1982年	4月	特設店に「歴史情報」送付開始、以降毎月送付
	5月	「82年版歴史図書総目録」（掲載4,200点）発行
1983年	1月	第6回人文・社会科学系出版5団体合同新年会（法経会・人文会・歴史書懇話会・経営書出版研究会・大学出版部協会）
		円高、1ドル229円
	5月	「83年版歴史図書総目録」（掲載4,670点）発行
	9月	歴史書懇話会設立15周年記念「研修交流会」を熱海大観荘にて開催
1984年	3月	「歴史書通信」64号発行（この号より隔月刊となる）
	5月	「84年版歴史図書総目録」（掲載4,800点）発行
		第1回「日本の本展」に協賛 於池袋サンシャイン
	6月	思文閣出版入会（会員19社）、企画委員会設置
	12月	創元社退会（会員18社）
1985年	5月	「85年版歴史図書総目録」（掲載5,000点）発行
	6月	同朋舎出版入会（会員19社）
	7月	札幌市・旭屋書店札幌店特設店
	8月	日本航空ジャンボ機墜落事故
1986年	4月	チェルノブイリ原子力発電所大事故
	5月	「86年版歴史図書総目録」（掲載5,300点）発行
	6月	六興出版入会（会員20社）

	11月	第2回「日本の本展」に協賛 於浜松町産業貿易センター
1987年	4月	「87年版歴史図書総目録」(掲載6,000点) 発行
	6月	御茶の水書房退会(会員19社)
1988年	4月	「88年版歴史図書総目録」(掲載6,583点) 発行
	4~6月	20周年記念ブックフェア 渋谷区・大盛堂書店、横浜市・有隣堂イセザキ店、京都市・京都駿々堂京宝店、大阪市・旭屋書店本店ほか
	5月	20周年記念大学生協東京事業連合カタログフェア
	10月	歴史書懇話会20周年記念研修交流会 於甲府
1989年	1月	20周年記念ブックフェア 千葉市・多田屋セントラルプラザ店、札幌市・旭屋書店札幌店、名古屋市・ちくさ正文館
		20周年記念大学生協京都事業連合カタログフェア
		第12回人文・社会科学系出版5団体合同新年会(新たに国語・国文学出版会が参加)
		昭和天皇逝去
	4月	「89年版歴史図書総目録」(掲載7,220点) 発行
1990年	1月	第1回首都圏特設店新年交流会(以降、毎年開催)
	4月	「90年版歴史図書総目録」(掲載7,684点) 発行
	6月	大月書店入会(会員20社)
	11月	歴史書懇話会会員社オーナー会議(17社参加)
1991年	3月	第25回「特選歴史書セット」全国368書店(セット店最大に)
	4月	「91年版歴史図書総目録」(掲載8,035点) 発行
		平凡社入会(会員21社)
		金沢市・うつのみや片町店特設店
	11月	第1回神保町ブックフェスティバル(以降2011年まで毎年参加)
1992年	1月	第15回人文・社会科学系出版5団体合同新年会(当会幹事団体)
		近藤出版社退会(会員20社)
	3月	「人文会・歴史書懇話会ブックリスト91」(以後1993年まで発行)
	4月	「92年版歴史図書総目録」(掲載8,300点) 発行
	6月	社会思想社休会
	7月	六興出版退会(会員19社)
	9月	柏書房入会(会員20社)
1993年	4月	「93年版歴史図書総目録」(掲載8,460点) 発行
	6月	社会思想社退会(会員19社)
	7月	創立25周年記念 首都圏特設店研修会 於練馬
		販売会社と夏期合同研修会 国語・国文学出版会と共催(以後、毎年実施)
	8月	細川護熙(日本新党)連立内閣(非自民)
	9月	創立25周年記念関西地区特設店研修会(金沢・名古屋からも参加) 於京都
		25周年記念シンポジウム「天皇の文化と権威」開催 於京都
		京都市・駿々堂京宝店にて平安建都1200年記念フェア
	10月	25周年記念復刊事業「歴懇リバイバル」

	11月	横浜市・有隣堂イセザキ店にて歴史・人文会25周年記念フェア
1994年	4月	「94年版歴史図書総目録」(掲載8,800点)発行 青森県三内丸山遺跡で巨大建造遺物発見
	5月	25周年記念カタログ「歴史書へのいざない」発行 大学生協を中心にカタログフェア開始
	6月	恒文社入会(会員20社)
	10月	名古屋市・ちくさ正文館にて26周年記念フェア(国語・国文学出版会15周年記念フェアと共催) 国語・国文学出版会の復刊事業「国語・国文学リバイバル」の歴史部門に参加
	12月	浦和市・須原屋本店特設店
1995年	1月	阪神・淡路大震災
	4月	「95年版歴史図書総目録」(掲載9,143点)発行
	5月	「歴史書通信」100号発行 表紙デザイン変更
	6月	明石書店・同成社入会(会員22社)、平凡社休会
	9月	復刊事業を改名して「歴史クラシック'95」
1996年	4月	「96年版歴史図書総目録」(掲載9,630点)発行
	6月	平凡社退会(会員21社) 復刊事業「歴史クラシック'96」
	12月	前橋市・煥乎堂特設店
1997年	1月	第20回人文・社会科学系出版5団体合同新年会(当会幹事団体)
	4月	「97年版歴史図書総目録」(掲載9,864点)発行 消費税5%となる
	6月	同朋舎出版休会 30周年記念カタログ「歴史書本格派宣言」発行 復刊事業「歴史クラシック'97」
	11月	長野市・平安堂新長野店特設店(特設店17店) ※1968年～1997年までは「歴史の愉しみ(歴史書通信別冊)」より抄録
1998年	1月	東京国際ブックフェア'98 国際ブックフェア会場にて首都圏特設店新年会 豊島区・リプロ池袋店「人文会・歴史書懇話会30周年記念フェア」
	2月	法政大学出版局休会 多田屋セントラルプラザ店閉店、多田屋千葉中央店が特設店
	3月	第32回「特選歴史書セット」全国366書店
	4月	「98年版歴史図書総目録」(掲載9,738点)発行 日本政府、温暖化防止「京都議定書」に署名
	5月	広島市・フタバ図書MEGA特設店(特設店18店) 歴史書通信(創立30周年記念)別冊「歴史の愉しみ 古代から現代へ」発行 特設店18店舗を中心に全国の書店で「歴史の愉しみフェア」
	6月	総会(18社) 於長野/みすず書房休会、同朋舎退会(会員20社) 創立30周年記念講演会「歴史の愉しみ 古代から現代へ」佐原 真先生(国立

	歴史民俗博物館館長) 於中央大学駿河台記念館
1999年	9月 創立30周年記念研修交流会(特設店18店、販売会社5社、歴史図書目録刊行会事務局、会員18社が参加) 於箱根湯本 復刊事業「歴史リバイバル'98」/12社50点52冊
1月	首都圏特設店新年会 奈良県飛鳥池遺跡から富本銭大量出土
3月	第33回「特選歴史書セット」全国332書店 「歴史書懇話会創立30周年をともに喜ぶ会」 於ホテルエドモント
4月	「99年版歴史図書総目録」(掲載9,750点) 発行 東京国際ブックフェア'99 改正男女雇用機会均等法施行
6月	総会(18社) 於甲府/長坂一雄氏(雄山閣出版会長)が会長職退任、法政大学出版局、みすず書房退会(会員18社)
9月	「長坂一雄さんを慰労する会」 於ホテルエドモント 渋谷区・大盛堂書店が「時代別連続フェア」開始 研修旅行 広島市の特設店フタバ図書MEGAと研修会、市内の書店、大学生協訪問、萩・津和野の史跡見学 私立学校厚生事業連絡会と人文会・歴史書懇話会の合同研修会
10月	復刊事業「歴史リバイバル'99」/14社41点43冊 浦和市(現さいたま市)・須原屋本店フェア「古文書・史料で歴史を読む」 須原屋本店フェア記念講演会「古文書のたのしみ方」林 英夫先生(立教大学名誉教授) 於須原屋本店
12月	大盛堂書店フェア記念講演会「制度からみた江戸時代 村からみた日本」田中圭一先生(元筑波大学教授) 於渋谷フォーラム
2000年	1月 歴史・鈴木書店協同企画フェア「『国民の歴史』をめぐって」/開催23店舗 仙台市・ジュンク堂書店仙台店、千代田区・東京堂書店本店、豊橋市・精文館書店本店、京都市・ジュンク堂書店京都店、大阪市・ジュンク堂書店大阪本店、ジュンク堂書店難波店(現・千日前店) 特設店(特設店24店) 首都圏特設店新年会 京都市・駱々堂京宝店閉店(特設店23店)
3月	第34回「特選歴史書セット」全国289書店
4月	歴史書懇話会事務局を雄山閣出版から吉川弘文館に移転 「2000年版歴史図書総目録」(掲載9,780点) 発行 東京国際ブックフェア'2000
5月	浦和市・須原屋本店「江戸を読む—江戸関連書1000点フェア」
6月	千代田区・東京堂書店本店「特設店記念 歴史書懇話会フェア」 須原屋本店フェア記念講演会「出雲と大和—出雲大社とホケノ山古墳—」原島社二先生(埼玉大学名誉教授) 於須原屋本店4Fギャラリー 総会(17社) 於豊橋/雄山閣出版休会、精文館書店と研修・懇親会
7月	豊橋市・精文館書店本店「テーマ別連続フェア」開始

		三宅島噴火
	9月	研修旅行 京都・大阪・神戸市内の特設店と書店を訪問、ジュンク堂書店7店舗の歴史書担当者との合同研修会 郡山市・岩瀬書店富久山店「歴史再発見—東北と日本史の謎にせまるフェア」 岩瀬書店富久山店フェア記念講演会「郡山開発に関わった人々」若本由輝先生（東北学院大学教授）
	10月	復刊事業「歴史リバイバル'2000」／13社45点47冊
	11月	私立学校厚生事業連絡会と人文会・歴史書懇話会の合同研修会
	12月	富山市・Books なかだ本店特設店（特設店24店） 前橋市・煥乎堂本店ホールにて峰岸純夫先生（都立大学名誉教授）講演会
2001年	1月	新宿区・芳林堂書店高田馬場店特設店（特設店25店）／同店との共同企画「テーマ別連続ミニフェア」は1999年4月から2004年3月まで全38回の超ロング企画で、その後の連続フェアの先駆けとなる カタログ『歴史学の現在』を発行し、京都を中心に大学生協15店舗でフェアを開催 臨時総会／雄山閣出版退会（会員17社）
	3月	豊島区 ジュンク堂書店池袋店（現・池袋本店）特設店（特設店26店） 第34回「特選歴史書セット」全国261書店 ジュンク堂書店池袋店、特設店記念歴史書懇話会フェア「今、読んでおきたい本 買っておきたい本」
	4月	「2001年版歴史図書総目録」（掲載9,700点）発行 東京国際ブックフェア'2001 小泉純一郎内閣成立
	5月	有隣堂6店舗の歴史書担当者と合同研修会 於有隣堂本部
	6月	総会（17社） 於富山／代表幹事が石田亘氏（校倉書房）から横井真木雄氏（吉川弘文館）に交代、Books なかだ本店と研修会
	9月	研修旅行 福岡・熊本・鹿児島市内の特設店、書店、大学生協を訪問 カタログ『歴史学の現在』を追加発行、全国の大学生協50店舗でフェア開催 臨時総会／法蔵館入会（会員18社）
	10月	復刊事業「歴史リバイバル'2001」12社38点40冊
	11月	富山市・Books なかだ本店専門書館にて共同企画「歴史書フェア2001」（大学出版部協会フェア「変貌する大学／変貌する世界」を同時開催）
	12月	渋谷区・大盛堂書店「歴史書フェア」
2002年	1月	首都圏特設店新年会 第25回人文・社会科学系出版五団体合同新年会（当番幹事団体）
	3月	第35回「特選歴史書セット」全国247書店
	4月	「2002年版歴史図書総目録」（掲載9,300点）発行 東京国際ブックフェア'2002 千葉県・多田屋千葉中央店、特設店廃止（特設店25店）
	5月	さいたま市・須原屋本店フェア「古代史を読みとく」

		日韓共催でサッカーワールドカップ開催
6月		須原屋本店フェア記念講演会「考古学への招待—邪馬台国から東国の巨大古墳まで—」大塚初重先生（明治大学名誉教授）於須原屋本店4Fギャラリー 中央区・八重洲ブックセンター本店1Fにて「歴史の愉しみ2002」フェア 総会（17社）於福島／恒文社休会、福島市・岩瀬書店中合店、郡山市・岩瀬書店富久山店、八重洲ブックセンター郡山うすい店を訪問
7月		金沢市・うつのみや柿木島本店「歴史を愉しむフェア」を開催
9月		歴史ホームページ（ http://www.hozokan.co.jp/rekikon/ ）開設 研修旅行 岡山・高松・松山市内の書店、大学生協を訪問
10月		復刊事業「歴史リバイバル'2002」13社42点42冊 北朝鮮の拉致被害者5人帰国
11月		京都市内書店合同歴史書フェア「日本史大博覧会2002in 京都」京都市・アバンティブックセンター、丸善京都河原町店、ブックファースト京都店、ジュンク堂書店京都店、大垣書店本店、ふたば書房京都タワー店の6書店にてテーマ別フェア フェア記念講演会「16・17世紀におけるインドと日本人イエズス会の活動に関する考察」エンゲルベルト・ヨリッセン先生（京都大学総合人間学部助教授）、 「大仏開眼四度」西山 厚先生（奈良国立博物館資料管理研究室室長） 於思文閣会館 「歴史書通信 別冊『日本史大博覧会2002 in 京都』」をフェア記念号として発行 富山市・Books なかだ本店専門書館「歴史書フェア2002」
2003年	1月	福島市・岩瀬書店中合店に代わり、郡山市・岩瀬書店富久山店特設店 奈良新聞社主催「奈良・平城京フォーラム2003」会場販売 於文京シビックホール 首都圏特設店新年会
	3月	イラク戦争が始まる 特設店の旭屋書店札幌店が札幌駅 JR タワーに移転 第36回「特選歴史書セット」全国275書店
	4月	「2003年版歴史図書総目録」（掲載9,300点）発行 東京国際ブックフェア'2003
	5月	豊島区・ジュンク堂書店池袋店「歴史書懇話会テーマ別連続フェア」開始、池袋店でのフェア終了後、大阪本店、福岡店の順で同フェアを連続開催 第10回北京国際図書展示会
	6月	前橋市・換乎堂本店、「古代史フェア」吉川弘文館、歴史書懇話会共催 換乎堂フェア記念講演会「日本の古代史はどこまでわかったか」佐藤 信先生（東京大学文学部教授）於換乎堂本店ホール 「戦争は他人事ですか？」フェアリスト作成／芳林堂書店高田馬場店、フタバ図書 MEGA（広島市）他でフェアを開催 以後、戦争を考えるフェアとして定着 総会（15社）於名古屋／至文堂、大明堂休会、恒文社退会（会員17社）、仙台市・宝文堂本店特設店廃止（特設店24店）、名古屋・豊橋地区の特設店・書店・

		大学生協・販売社と懇親会
	8月	千代田区・岩波ブックセンター信山社「歴史連続各社フェア」を開始（毎月1社ずつ実施）。フェア記念講演会を毎月開催。 於岩波セミナールーム
	9月	福岡市・ジュンク堂書店福岡店特設店（特設店25店） 研修旅行 広島・米子・松江市内の特設店、書店、大学生協を訪問、米子市・本の学校にて今井書店グループと研修会 ジュンク堂書店池袋店にて藤本久志先生（立教大学名誉教授）トークセッション 創立35周年企画「日本史博覧会2003in 神奈川」を有隣堂との共同企画フェアとして実施、本店書籍館、ルミネ横浜店、横浜駅西口店、川崎 BE 店、藤沢店、厚木店にてテーマ別に開催 「日本史博覧会2003」記念講演会「鎌倉時代のお金」奥富敬之先生（日本医科大学名誉教授） 於有隣堂本店書籍館ギャラリー
	10月	復刊事業「歴史リバイバル'2003」11社43点43冊 渋谷区・大盛堂書店「歴史書懇話会テーマ別連続フェア」開始 米子市・本の学校今井ブックセンター「歴史各社別連続フェア」開始 千代田区・三省堂書店神田本店（現・神保町本店）が「人文会・歴史書懇話会フェア 一会員社今年のベスト3—」 富山市・Books なかだ本店専門書館「歴史書フェア2003」
2004年	12月	豊島区・芳林堂書店池袋店閉店（特設店24店）
	1月	首都圏特設店新年会 大明堂退会（会員16社）
	3月	第37回「特選歴史書セット」全国248書店 広島県府中町・フタバ図書 TERA 店開店、MEGA 祇園中筋店（広島市）に代わり、TERA 店特設店 奈良新聞社主催「奈良・平城京フォーラム2004」会場販売 於九段会館
	4月	千代田区・三省堂書店神田本店「好奇心の探究—歴史入門書フェア—」、以後、毎年新学期の「春の歴史基本図書フェア」として定着 「2004年版歴史図書総目録」（掲載8,800点）発行 東京国際ブックフェア'2004
	6月	鳥取市・今井書店吉成店「歴史各社別連続フェア」開始 総会（15社） 於仙台／至文堂退会（会員15社）、仙台市・ジュンク堂書店仙台店、仙台ロフト店、丸善アエル店との懇談会
	9月	研修旅行 札幌市内の特設店、書店、大学生協の訪問、北海道立図書館と小樽市内の史跡見学
	10月	復刊事業「歴史リバイバル'2004」13社50点50冊 仙台市・ジュンク堂書店仙台店「東北・北海道の歴史を考えるフェア」、同店にて菊池勇夫先生（宮城学院大学教授）トークセッション 新潟中越地震発生
	12月	紀伊國屋書店札幌本店「人文書・歴史書5000冊フェア」（人文会と協賛） 千代田区・三省堂書店神田本店が「歴史書2004年を振り返って」フェア。以後、

		毎年年末の「話題になった歴史書フェア」として定着
2005年	1月	紀伊國屋書店徳島店「歴史書懇話会テーマ別連続フェア」開始 会員社新年度企画説明会、首都圏特設店新年会 仙台市・ジュンク堂書店仙台店「歴史書懇話会テーマ別連続フェア」開始
	2月	奈良新聞社主催「奈良・平城京フォーラム2005」会場販売 於日比谷公会堂
	3月	第38回「特選歴史書セット」全国269書店 松江市・今井書店グループセンター店「天皇・皇室を考えるフェア」
	4月	「2005年版歴史図書総目録」（掲載約8,900点）発行
	6月	総会（15社） 於長野／京都大学学術出版会入会（会員16社） 渋谷区・大盛堂書店本店が閉店（特設店23店）
	7月	「戦後60年を考えるフェア」として、「太平洋戦争への道」と「戦後日本を振り返る」の2部構成でブックリスト作成、全国の特設店と書店でフェア 第12回東京国際ブックフェア'2005
	9月	第12回北京国際図書展示会 研修旅行 長崎・福岡・大分の特設店、書店、大学生協を訪問 衆議院選挙で自民党圧勝、郵政民営化法成立へ
	10月	復刊事業「歴史リバイバル'2005」10社50点50冊 「歴史への誘い—九州国立博物館開館記念歴史書フェア—」紀伊國屋書店福岡本店、紀伊國屋書店福岡天神店、丸善福岡ビル店、ジュンク堂書店福岡店、リーボる天神、フタバ図書 TERA 福岡東店、リプロ西新店、紀伊國屋書店長崎店、メトロ書店（長崎市）、ジュンク堂書店大分店 千代田区・三省堂書店神田本店「仏教書フェア」（仏教書目録刊行会企画）に国語・国文学出版会と協賛 岩波ブックセンター信山社「神保町ブックフェスティバル」記念講演会／〈第1部〉「江戸の歴史の愉しみ方」講師：竹内 誠先生（江戸東京博物館館長）、〈第2部〉「和歌を歌う—歌会始と和歌披講—」講師：青柳隆志先生（東京成徳大学助教授） 歴史書懇話会、吉川弘文館、国語・国文学出版会、笠間書院協賛 於岩波セミナールーム
2006年	1月	紀伊國屋書店新宿本店〈じんぶんや〉コーナー「戦国時代を読む・見る・学ぶ」（小和田哲男先生選）に協賛 ライブドアへ強制捜査 奈良新聞社主催「平城京フォーラム2006」会場販売 於国立能楽堂 会員社企画説明会、首都圏特設店新年会 京都市・ジュンク堂書店京都 BAL 店「開店記念！在庫僅少本フェア」
	3月	第39回「特選歴史書セット」全国256書店
	4月	「2006年版歴史図書総目録」（掲載約9,110点）発行
	6月	総会（16社） 於天童／天童市・TENDO 八文字屋、山形市・八文字屋本店、こまつ書店訪問 北九州市・ブックセンタークエスト小倉本店「歴史書大フェア」
	8月	さいたま市・須原屋本店が前年の「戦後60年を考えるフェア」に続き、「戦争は

		他人事ですか？」を開催 以後、毎年夏のフェアとして定着 千代田区・東京堂書店本店「歴史書懇話会、国語・国文学出版会 会員社全点 フェア」開始（1社2ヶ月）
9月		研修旅行 神戸・大阪・京都市内の特設店、書店21店舗を訪問、ジュンク堂書 店関西地区11店舗の歴史書担当者と研修会
10月		復刊事業「歴懇りバイバル'2006」13社49点49冊 奈良市・郡山市姉妹都市35周年記念フェア「もともと郷土を知ろう 歴史 の本特集」奈良市 啓林堂書店奈良店・西大寺店・奈良三条店、くまざわ書店 奈良店、郡山市 岩瀬書店富久山店、八重洲ブックセンター郡山うすい店、東 北書店、福島市 西沢書店、いわき市・ヤマニ書房本店 平城遷都1300年記念事業 平城京フォーラム in 東京「～天平文化絢爛～」会場 販売／於昭和女子大学人見記念講堂
2007年	1月	紀伊國屋書店新宿本店〈じんぶんや〉コーナー「史実と小説とドラマの狭間」 （柴辻俊六先生選）に協賛 埼玉県立嵐山史跡の博物館シンポジウム「武蔵武士と寺院」会場販売 於国立 女性教育会館 会員社企画説明会、首都圏特設店新年会 第30回人文・社会科学系出版五団体合同新年会（当番幹事団体）
	3月	第40回「特選歴史書セット」全国257書店 鳥根県立古代出雲歴史博物館開館記念「古代出雲フェア」松江市・今井書店グ ループセンター店と出雲市・今井書店出雲店
	4月	「2007年版歴史図書総目録」（掲載8,140点）発行 静岡県・谷島屋呉服町本店「大御所400年祭フェア」
	5月	ジュンク堂書店京都 BAL 店「京都の歴史フェア」 豊橋市 精文館書店本店「網野善彦関連書フェア」
	6月	総会（15社） 於新潟／京都大学学術出版会休会、新潟市・萬松堂、紀伊國屋書 店新潟店、ジュンク堂書店新潟店を訪問 長野市・平安堂長野店「孤高の歴史家 網野善彦フェア」開催
	7月	第14回東京国際ブックフェア'2007 石見銀山遺跡が世界文化遺産に登録
	9月	第14回北京国際図書展示会に協賛 ジュンク堂書店新宿店テーマ別連続フェア「これが歴史書だ！」開始 研修旅行 仙台・盛岡市内の特設店、書店、大学生協を訪問、ジュンク堂書店 仙台店にて小田中直樹先生（東北大学准教授）トークセッション
	10月	復刊事業「歴懇りバイバル'2007」13社61点62冊、フェア実施書店が5年連続で 100店舗を突破
2008年	1月	紀伊國屋書店新宿本店〈じんぶんや〉コーナー「篤姫」（原口泉先生選）に協賛 会員社企画説明会、首都圏特設店新年会 埼玉県立嵐山史跡の博物館シンポジウム「後北条氏の城」会場販売 於国立女 性教育会館

		橋下徹大阪府知事当選
	3月	第41回「特選歴史書セット」全国226書店 「平成京フォーラム in 東京」会場販売 於国際フォーラム 千代田区・三省堂書店神保町本店「源氏物語千年紀フェア」 本の街・神保町 源氏物語千年紀記念事業実行委員会主催講演会「わたしの源氏物語」瀬戸内寂聴 会場販売 於共立講堂
	4月	「2008年版歴史図書総目録」(掲載約7,750点)発行
	6月	総会(15社) 於秋田/京都大学学術出版会退会(会員15社)、ジュンク堂書店秋田店訪問と秋田県立図書館見学 岩手・宮城内陸地震発生
	7月	紀伊國屋書店新宿南店「本の向こうにアジアが見える」フェア(アジアの本の会企画)に協賛 第15回東京国際ブックフェア'2008
	9月	千代田区・東京堂書店本店「源氏物語とその時代フェア」 創立40周年記念研修会(特設店15店20名、販売会社3社3名、会員社14社15名)を豊橋・蒲郡・名古屋市内において2日間の日程で開催。初日は豊橋市の精文館書店本店を見学後、西蒲温泉に移動し、特設店の現状報告、棚構成や売れ筋商品の確認、フェアについての意見交換をおこなう。夜の懇親会には山田邦明先生(愛知大学教授)が参加、「新しい戦国時代像」についてミニトーク。2日目は名古屋市内へ移動し、ちくさ正文館本店と名古屋駅前の書店を見学。書店現場での実地研修を実施。 研修旅行、京都市内の特設店、書店訪問と史跡見学 リーマンブラザーズ破綻
	10月	復刊事業「歴史リバイバル'2008」8社40点40冊 東京堂書店フェア記念講演会「紫式部とその時代」伊井春樹先生(国文学研究資料館館長) 於東京堂書店
	12月	新宿区・芳林堂書店高田馬場店、長野市・平安堂長野店、広島県・フタバ図書TERA等、全国の書店にて「歴史書懇話会40周年記念フェア」 人文会・歴史書懇話会合同「創立40周年記念謝恩忘年会」、販売会社・目録刊行会事務局・関係団体代表・両会OB等を招待 於出版クラブ会館 学習院大学公開講座「源氏物語千年紀記念シンポジウム」会場販売 紀伊國屋書店札幌本店「2008年刊行人文社会科学書3000点フェア」に人文会、国語・国文学出版会、法経会と協賛
2009年	1月	埼玉県立嵐山史跡の博物館シンポジウム「板碑が語る中世」会場販売 於同館 会員社企画説明会、首都圏特設店新年会 旭屋書店札幌店閉店(特設店22店)
	3月	第42回「特選歴史書セット」全国197書店
	4月	「2009年版歴史図書総目録」(掲載約7,000点)発行 臨時総会(15社) / 汲古書院、新人物往來社、ミネルヴァ書房入会(会員18社)
	5月	ソウル国際ブックフェア「日本年」コーナーに出席

6月	<p>歴史ホームページ (http://www.hozokan.co.jp/rekikon/) をリニューアル 総会 (17社) 於藤沢/大月書店休会、ジュンク堂書店藤沢店、有隣堂藤沢店と懇親会 翌日、鎌倉市内の史跡見学 アジア史学会シンポジウム「古代東国研究の新視点」会場販売 於大東文化大学</p>
7月	第16回東京国際ブックフェア'2009
8月	衆議院選挙で民主党圧勝、鳩山由紀夫内閣発足へ
9月	<p>第16回北京国際図書展示会に協賛 研修旅行 札幌市内の特設店、書店、大学生協を訪問。初日には書店、生協、販売会社、北海道新聞文化部、大濱徹也先生他著者を招待して懇親会、二日目は函館市立中央図書館で研修会、五稜郭見学 札幌市・くすみ書房大谷地店、紀伊國屋書店札幌本店、ジュンク堂書店札幌店、三省堂書店札幌店、コーチャンフォー新川通り店・ミュンヘン大橋店、北海道大学生協クラーク店にて、歴史書懇話会テーマ別フェアを開催 紀伊國屋書店札幌本店にて好川之範先生・杉村悦郎先生トークショー「会津藩&新撰組—北海道の歴史を語る」</p>
10月	<p>ジュンク堂書店札幌店にて大濱徹也先生トークショー「歴史と人物」 三省堂書店札幌店にて谷口克広先生トークショー「織田信長の戦争」 復刊事業「歴史リバイバル'2009」11社50点50冊 第95回全国図書館大会東京大会会場販売 於明治大学</p>
11月	<p>ジュンク堂書店札幌店が「歴史連続フェア in 札幌」開始 奈良市・啓林堂書店奈良ビブレ店リニューアルオープン記念「歴史書フェア」奈良店、奈良三条店、西大寺店、大和郡山店も同時開催</p>
2010年 1月	<p>埼玉県立嵐山史跡の博物館シンポジウム「嵐山重忠とその時代」会場販売 於国立女性教育会館 会員社企画説明会、首都圏特設店新年会</p>
3月	<p>第43回「特選歴史書セット」全国176書店 郡山市・岩瀬書店富久山店「歴史書懇話会フェア」「日本ライブラリー出版会フェア」「東京堂出版辞典フェア」同時開催 アジア学会年次総会 見本展示 (日本出版貿易に委託) 於フィラデルフィア</p>
4月	<p>「2010年版歴史図書総目録」(掲載約7,000点) 発行 「岩波ブックセンター信山社社長 柴田 信さんの傘寿をお祝いする会」</p>
6月	<p>紀伊國屋書店新宿南店「アジアと生きる、アジアで生きる」フェア (アジアの本の会企画) に協賛 「出版ダイジェスト」日本歴史特集に協賛 鳩山首相退陣、菅直人首相 総会 (16社) 於奈良/柏書房休会、大月書店退会 (会員17社)、啓林堂書店奈良ビブレ店訪問、啓林堂書店、ジュンク堂大阪本店、奈良新聞文化部、馬場基先生他を招待して懇親会、二日昌平城京遷都1300年祭と奈良市内の史跡見学</p>
7月	第17回東京国際ブックフェア'2010

9月	<p>ジュンク堂書店大阪本店「平城京遷都1300年フェア」、パネル展「寧楽萬葉の都への招待」構成・馬場基先生（奈良国立文化財研究所発掘調査部主任研究員）</p> <p>研修旅行 那覇市内を中心にジュンク堂書店那覇店他の書店訪問、市内書店、大学生協、販売会社、沖縄教販、高良倉吉先生などを招待して懇親会、二日目は県立博物館、首里城など見学、鹿児島に移動して、三日目はジュンク堂書店鹿児島店他の書店訪問</p>
10月	<p>復刊事業「歴史リバイバル'2010」10社40点40冊</p> <p>「奈良・纏向遺跡フォーラム」（読売新聞社主催）会場販売 於よみうりホール</p> <p>中世を歩く会シンポジウム「城館の年代観」会場販売 於埼玉県立嵐山史跡の博物館</p>
2011年	<p>1月 東京大学史料編纂所見学、新年企画説明会、首都圏特設店新年会</p> <p>第34回人文・社会科学系出版五団体合同新年会</p> <p>「邪馬台国シンポジウム」（『トンボの眼』主催）会場販売 於九段会館</p> <p>「今泉正光さんと〈本の行方〉について話す」於岩波セミナールーム</p> <p>3月 第44回「特選歴史書セット」全国176書店</p> <p>アジア学会年次総会 見本展示（日本出版貿易に委託）於ホノルル</p> <p>東日本大震災発生</p> <p>4月 「2011年版歴史図書総目録」（掲載約6,300点）発行</p> <p>5月 「頑張ろう東北！—ゆたかな歴史と文化／力強く生きた人たち」フェアリストを作成、谷島屋呉服町本店、ジュンク堂書店三宮店、ジュンク堂書店新潟店、芳林堂書店高田馬場店、ジュンク堂書店大分店、MARUZEN&ジュンク堂書店札幌店他で開催</p> <p>歴史学研究会、日本考古学協会大会 共同販売ブース</p> <p>6月 総会（15社）於静岡／ミネルヴァ書房休会、柏書房退会（会員16社）、戸田書店他市内書店訪問、静岡市内の書店、販売会社、小和田哲男先生、本多隆成先生を招待して懇親会 翌日、静岡市立登呂博物館などを見学</p> <p>学習院大学史料館講座「日本美術史 三椋人饒舌」会場販売 於学習院創立百周年記念会館</p> <p>「出版ダイジェスト」日本歴史特集に協賛</p> <p>7月 第18回東京国際ブックフェア'2011</p> <p>全国歴史研究会開催「古代史文化フォーラム・邪馬台国研究大会」会場販売 於早稲田大学理工学部</p> <p>ジュンク堂書店関西地区14店舗の歴史書担当者と合同研修会 於堂島アバンザ</p> <p>総合女性史研究会大会 共同販売ブース</p> <p>販売会社との夏季合同研修会 国語・国文学出版会と共催 於椿山荘</p> <p>8月 MARUZEN&ジュンク堂書店渋谷店「在庫僅少本フェア」を開催</p> <p>第18回北京国際図書展示会に協賛</p> <p>第36回奈良新聞文化講座「古事記1300年」上田正昭先生 会場販売 於プレスセンターホール</p> <p>9月 研修旅行 広島市内の特設店・書店訪問、フタバ図書他市内の書店、販売会社</p>

		を招待して懇親会、米子・松江・出雲市内の書店訪問と今井書店グループとの研修会、古代出雲歴史博物館と史跡見学
10月		復刊事業「歴史リバイバル'2011」発売 10社28点28冊 全国図書館大会、日本史研究会、地方史研究協議会庄内大会、日本考古学協会栃木大会 共同販売ブース 第21回神保町ブックフェスティバル 学習院大学史料館講座「徳川将軍家の婚礼調度」会場販売 於学習院創立百周年記念会館
11月		学習院大学史料館講座「日本美術史のはじまり」会場販売 於学習院創立百周年記念会館 史学会大会 共同販売ブース ジュンク堂書店仙台店、震災を受けた元のビルに復帰して開店、オープニングフェアは「頑張ろう東北！」 白河市立図書館、南相馬市立図書館巡回販売（日本ライブラリー出版会と共同販売）
12月		ジェンダー史学会大会 共同販売ブース 大阪・旭屋本店閉店（特設店21店）
2012年	1月	東京大学史料編纂所見学、新年企画説明会、首都圏特設店新年会 第35回人文・社会科学系出版五団体合同新年会／東北地区の書店、大学生協を招待（当番幹事団体） 埼玉県立嵐山史跡の博物館シンポジウム「〈鎌倉街道〉を検証する」会場販売 於国立女性教育会館

『歴史書通信』巻頭随筆・特集

総目次

- No.1 '73.6 創刊号
創刊にあたって
歴史散歩 につぼんかにほんか
◎新刊ニュース、売行良好書ご案内 開始
- No.2 '73.9
◎この号より売行良好書が分野別基本図書となる
- No.3 '73.12
◎この号より特選平積販売推薦図書掲載
「歴史豆知識」～表紙解説
- No.4 '74.3
- No.5 '74.6
- No.6 '74.9
委員会制度新設について
- No.7 '74.12
- No.8 '75.3
◎この号より表紙解説のタイトル「歴史探訪」に
- No.9 '75.6
本会の活動と会員社の近況(1)
- No.10 '75.9
本会の活動と会員社の近況(2)
- No.11 '75.12
歴史書懇話会の前進にあたり
歴史書懇話会会長 山根 襄
- No.12 '76.3
「供供」の謎を解く—七支刀銘文の新解釈—
佐伯有清 (北海道大学文学部教授/古代史専攻)
- ◎この号より巻頭に“歴史随想”が登場
- No.13 '76.6
アテネ民主政と言論の自由
太田秀通 (東京都立大学教授/西洋史専攻)
- No.14 '76.9
古代日本の外交史料と木簡
鬼頭清明 (奈良国立文化財研究所員/日本古代史専攻)
- No.15 '76.12
道頓堀川裁判と鑑定
津田秀夫 (東京教育大学教授/日本史専攻)
- No.16 '77.3
寺院の開基伝説の虚実について
田中日佐夫 (成城大学助教授/日本史専攻)
- No.17 '77.6
豪農の政情認識とその行動について
高木俊輔 (信州大学助教授/日本近代史専攻)
- No.18 '77.9
風雨を孕む大嘗祭の研究
瀧川政次郎 (國學院大学名誉教授/法制史専攻)
- No.19 '77.12
古墳を疑う—中国と日本の慣用について—
森 浩一 (同志社大学教授/考古学専攻)
- No.20 '78.3
『黄金の日日』をめぐって
泉 澄一 (関西大学講師/中近世史専攻)
- No.21 '78.6
新しい歴史地理学の興味
菊地利夫 (筑波大学歴史人類学系教授/歴史地理学専攻)

- No. 22 '78.9
時代のおい
宮地正人 (東京大学史料編纂所助手/近代史専攻)
- No. 23 '78.12
高松塚古墳以後—茨城県虎塚古墳の保存と公開—
小林三郎 (明治大学助教授/考古学専攻)
- No. 24 '79.3
天は人の上に人を造らず
中井信彦 (慶応義塾大学教授/近世史専攻)
- No. 25 '79.6
寺家祭祀遺跡についての覚書
浅香年木 (石川工業高等専門学校助教授/古代史専攻)
- No. 26 '79.9
ある歴史家の軌跡
—ローレンス・ストーンのこゝろ—
今井 宏 (東京女子大学教授/西洋史専攻)
- No. 27 '79.12
二つの太陽暦
岡田章雄 (青山学院大学講師/日欧交渉史専攻)
- No. 28 '80.3
手鑑について
高橋正彦 (慶応義塾大学文学部教授/古文書学・日本史専攻)
- No. 29 '80.6
校訂という仕事
—「旧高田領取調帳」の刊行を終えて—
木村 礎 (明治大学教授/近代史専攻)
- No. 30 '80.9
『英都交際一斑』出現奇譚
目崎徳衛 (聖心女子大学教授/日本古代・中世文化史専攻)
- No. 31 '80.12
荘園の旅から
加藤文三 (東京都江東区立第二砂町中学校教諭)
- No. 32 '81.3
歴史史料について
深谷克己 (早稲田大学助教授)

- No. 33 '81.6
自由民権百年について思う
庄司吉之助 (元福島大学教授)
- No. 34 '81.9
地域史の陥穽
段木一行 (東京都教育庁文化財担当主査)
- No. 35 '81.12
蛭島はどこか (歴史随想24)
遠藤元男 (東京電機大学教授)
- No. 36 '82.3
歴史書出版の中で
長坂一雄 (歴史書懇話会会長)
- No. 37 '82.6
江戸時代の勉強 (歴史随想25)
進士慶幹 (日本大学教授)
- No. 38 '82.9
映画書への考察若干
吉田智恵男 (映画評論家)
- No. 39 '82.12
稲荷山古墳出土鉄剣銘
有坂隆道 (関西大学教授)
- No. 40 '83.3
歴史地理書に思う
山崎謹哉 (専修大学教授/歴史地理学会会長)
- No. 41 '83.6
民衆生活史研究と史料
黒田日出夫 (東京大学史料編纂所)
- No. 42 '83.9
長者伝説と歴史
樋口州男 (東京都立忍岡高校教諭)
- No. 43 '83.12
わたくしの秩父事件
井上幸治 (津田塾大学教授)
- No. 44 '84.3
史学のわらじ作る人
新城常二 (元九州大学教授)

- No. 45 '84.6
「女法王」伝説
野沢 協 (東京福立大学教授)
- No. 46 '84.9
中世の木簡
石井 進 (東京大学教授)
- No. 47 '84.12
奇蹟・聖遺物
青山吉信 (日本女子大学教授)
- No. 48 '85.3
山口瞳の「破戒」
秋定嘉和 (池坊短期大学教授)
- No. 49 '85.6
万国博とジャポニズム
吉田光邦 (京大名誉教授)
- No. 50 '85.9
明治歴史書事始 (歴史随想38)
大久保利謙 (元立教大学教授)
- No. 51 '85.12
読者と“歴史”をつなぐ
—歴史書懇話会の活動と歩み—
長坂一雄 (歴史書懇話会会長)
- No. 52 '86.3
「山陰」に学ぶ (歴史随想39)
小貫雅男 (大阪外国語大学助教授)
- No. 53 '86.6
世直しを詠む一茶
青木美智男 (日本福祉大学教授)
- No. 54 '86.9
幕府と天皇
松岡英夫 (評論家)
- No. 55 '87.1
『大仏以後』余滴
杉山二郎 (東京国立博文館東洋考古室長)
- No. 56 '87.4
月から見たセツ星
保坂栄一 (青山学院大学名誉教授)
- No. 57 '87.7
岸先生を悼む
今谷 明 (横浜国立大学助教授)
- No. 58 '87.10
空海行動の原点—虚空藏求聞持法—
石田尚豊 (青山学院大学教授)
- No. 59 '88.1
歌会始の感想
直木孝次郎 (相愛大学教授)
- No. 60 '88.4
地図とコーヒー一杯
浮田典良 (京都大学教授)
- No. 61 '88.7
ある戦後体験
—ビルマから帰った加藤見文さんの場合—
(歴史随想48)
吉見義明 (中央大学教授)
- No. 62 '88.10
歴史書懇話会設立20周年を迎えて
長坂一雄 (歴史書懇話会会長)
- No. 63 '89.1
東大寺領越前国糞置庄絵図と現地
(歴史随想49)
村岡 薫 (都立忍岡高校教諭)
- No. 64 '89.4 特別号
座談会 日本史の文明的再検討
網野善彦 (神奈川大学観大教授)
大濱徹也 (筑波大学教授)
樺山紘一 (東京大学助教授)
司会：桑原迪也 (刀水書房)
新元号「平成」の出典章句
所 功 (東京産業大学教授/法学博士)
人、それぞれ
田中圭一 (筑波大学教授)
編集者は語る
……① この一冊が出来るまで
◎この号より表紙装丁が新しく変わり、
隔月刊となる。
63号まで、49回続いた「歴史随想」の
表記がなくなる

No. 65 '89.6

編集者は語る
……② この一冊が出来るまで

No. 66 '89.8

柳田国男と田山花袋—若き日の書翰—①
西垣晴次 (群馬大学教授)

No. 67 '89.10

全国に広がれ、“歴懇”の輪！
西尾 肇 (鳥取市民図書館司書)

No. 68 '89.12

柳田国男と田山花袋—若き日の書翰—②
西垣晴次 (群馬大学教授)

No. 69 '90.2

東欧の改革と歴史学の課題
南塚信吾 (千葉大学教授)
ISBNの無い本は買うな？
飯澤文夫 (明治大学図書館)

No. 70 '90.4 特別号

対談 歴史書の周辺 (1)
—書く・作る・売る・読む—
福井憲彦 (学習院大学助教授)
今泉正光 (西武セゾングループ (株) リプロ池袋店長)
司会：桑原迪也 (刀水書房)
ファクトとヒストリーの彼方にベレス
トロイカと民族問題を望む
内村剛介 (ロシア民俗学)
日本史におけるデータベース化の動き
中野栄夫 (法政大学教授)
時代考証にたずさわってみて
小泉和子 (生活史研究室)
ありふれた高校のありふれた光景
岡村正史 (高校教諭)
今、歴史棚では—特設店からの情報—
現在が揺らく場所
インタヴュー／書店に聞く
古田一晴 (名古屋・ちくま文館)
聞き手：川島勉 (思文閣出版)

No. 71 '90.6

対談 歴史書の周辺 (2)
—書く・作る・売る・読む—
福井憲彦・今泉正光 司会：桑原

No. 72 '90.8

柳田国男と大嘗祭
岩本由輝 (東北学院大学教授)
昭和の大礼と京都
松本章男 (随筆家)

No. 73 '90.10

対談 百姓が書いた歴史
—新潟県佐渡郡金井町の「吉井本郷史」—
語る人：関根幸雄 (同編集委員)
聞く人：本間淳子 (同編集協力)
村から歴史を読みなおす
—「吉井本郷史」の世界—
大濱徹也 (筑波大学教授)

No. 74 '90.12

小特集 本と書店の1990年
東西ドイツ統一から大嘗祭へ
—1990年末の出版界は？
山下 武 (評論家)
「気分」はチャンバラ
中岡徹尚 (池袋・芳林堂書店)
フェアは本屋の顔ですか……
岩崎 進 (京都市・京都競々堂京室店)
七十五日が—昔
遠田正博 (金沢市・うつつのみや片町本店)
読者としての学生は？
楠元康徳 (琉球大学生協書籍部)

No. 75 '91.2

特集 100人が語る、私の“昭和天皇
独白録”

No. 76 '91.4

特集 活版印刷を語る I

座談会 作る

高内 一 (株式会社岩田母型製造所代表取締役社長)

角田龍四郎 (有限会社カクタ)

田村義也 (編集者、装丁家)

対談 刷る

小森慶次郎 (株式会社図書印刷同朋会/専務取締役)

田村義也 (編集者、装丁家)

No. 77 '91.6

特集 活版印刷を語る II

対談 組む

小澤 達 (株式会社社工友会印刷所社長)

田村義也 (編集者、装丁家)

司会: 桑原迪也 (刀水書房)

◎76~77号の特集部分は活版印刷による

駅前書店の大いなる挑戦

インタヴュー/書店に聞く

木村寿八 (柏市・西口アサノ)

No. 78 '91.9

御購入前にお読み下さい!

山室恭子 (東京大学史料編纂所助手)

教会が貸席をするはなし—村と家の秩序—

國方敬司 (山形大学人文学部助教授)

No. 79 '91.11

発展する日本考古学の一助に

—雄山閣考古学賞の創設に当たって—

長坂一雄 (雄山閣出版社長)

インタヴュー “残像” からデータへ

渡辺 潔 (東京大学生協本郷書籍部)

No. 80 '92.1

博物館にかけのささやかな夢

鳥津晴久 (千葉県立大羽根博物館館長)

図書館その過去・現在・未来

大橋直人 (文京区立真砂図書館・『図書館雑誌』
編集委員)

私の「夢の書店」

金住康子 (京都駿々堂書店京宝店)

No. 81 '92.3

鏡に見る海—日本文化として—

青木 豊 (國學院大学文学部講師)

No. 82 '92.5

対談 本と読者をつなぐ

—図書館と書店の現在形—

大澤正雄 (朝霞市立図書館館長)

柴田 信 (岩波ブックサービスセンター社長)

司会: 横井真木雄 (吉川弘文館)

No. 83 '92.7

特集 本と読者をつなぐ

図書館員は素顔のまま

吉野友博 (荒川区立尾久図書館)

「雑誌の時代」の図書館

田中ヒロ (都立多摩図書館)

町に図書館が生まれた

才津原哲弘 (福岡県京都郡菟田町立図書館)

紙の情報・電子の情報

小畑信夫 (都立南国高校定時制図書館/全国学校
図書館編集委員)

書齋が図書館にやって来た

飯澤文夫 (明治大学図書館)

No. 84 '92.9

特集 私と図書館

図書館と私 大学図書館の役割

黑板伸夫 (清泉女子大学教授/清泉女子大学図書
館長)

真砂図書館ありがとう

藤田晴子 (八千代国際大学教授)

図書館のつきせぬ楽しみ

—「はまかぜ」を追いかけて—

森山恵美 (フリーランスライター)

出版社社員の“図書館度チェック”

No. 85 '92.11

宋銭の重さ—中国文学にあらわれた庶民の銭—

伊原 弘 (白百合女子大学講師)

No. 86 '93.1

雑感三話—鎖国・出版統制・歴史意識—

藤田 覚 (東京大学史料編纂所助教授)

発展途上の図書館から

大河原信子 (岡山県・津山市立図書館)

書店歴史書棚徒然

岡村正純 (神戸・ジェンク堂書店)

No. 87 '93.3

「歴史書通信」を読んで

芹沢俊介

No. 88 '93.5

ブックデザインと製本

田中淑恵 (装幀家)

座談会 製本、いま・むかし

鈴木修司 (株式会社鈴木製本所専務取締役)

井木源博 (株式会社鈴木製本所取締役工場長)

関山雄一 (株式会社関山製本社代表取締役)

阪井秀次 (誠製本株式会社代表取締役社長)

清水幸雄 (誠製本株式会社工場長)

今、出版社は製本をどう考えているか

—製本アンケート—

No. 89 '93.7

『歴史学研究』創刊60周年によせて

宮地正人 (東京大学史料編纂所教授)

No. 90 '93.9

古代オリエントの印章

石田恵子 (古代オリエント博物館研究員)

No. 91 '93.11

中国に対する植民地政策と柳田國男

岩本由輝 (東北学院大学経済学部教授)

No. 92 '94.1

地域博物館からの発信

小栗栖健治 (兵庫県立歴史博物館学芸員)

「読書世論調査」から思うこと

竹島昭雄 (滋賀県栗東町立図書館)

専門書に重点を置く品揃えをめざして

古田一晴 (名古屋・ちくさ正文館)

No. 93 '94.3

歴史書懇話会25周年記念シンポジウム

天皇の文化と権威 1

村井康彦 (国際日本文化研究センター教授)

今谷 明 (横浜市立大学教授)

熊倉功夫 (国立民族学博物館教授)

司会：桑原迪也 (刀水書房)

No. 94 '94.5

歴史書懇話会25周年記念シンポジウム

天皇の文化と権威 2

村井康彦・今谷明・熊倉功夫

司会：桑原

No. 95 '94.7

桃山期の二人の女性の手紙から

増田 孝 (手紙の会会員)

No. 96 '94.9

オサカベ・ノート

斎藤 純 (兵庫県立歴史博物館)

No. 97 '94.11

飢饉と松前藩

菊池勇夫 (宮城学院女子大学)

No. 98 '95.1

連載 図書館の戦後史 1

山家篤夫 (東京都立中央図書館)

No. 99 '95.3

女性誌のサバイバル

西 妙子 (フリーライター)

No. 100 '95.5

『歴史書通信』100号にあたって

長坂一雄 (歴史書懇話会会長)

連載 図書館の戦後史 2

山家篤夫 (東京都立中央図書館)

No. 101 '95.7

地震を乗り越え、エーンヤコーラッ!

中西美季 (児童図書館研究会近畿支部)

本屋が復興の足音を聞く日

角石美香 (神戸中央区ジェンク堂書店ブックセンター)

歴博コーナー 歴史の歴史

石井 進 (国立歴史民俗博物館館長)

- No. 102 '95.9
- 本の学校への長い道—地域とともに120年
永井伸和 (米子今井書店)
- 連載 図書館の戦後史 3
山家篤夫 (東京都立中央図書館)
- 歴博コーナー 歴博準備室のころ
白石太一郎 (国立歴史民俗博物館教授)
- No. 103 '95.11
- バルカン史の意外な側面
田中一生 (バルカン文化史)
- 歴博コーナー 屋敷神のルーツ
—歴博の研究一輪
平川 南 (国立歴史民俗博物館教授)
- No. 104 '96.1
- 現代をみすえた「性の民俗学」をめざして
森栗茂一 (大阪外大助教授)
- 歴博コーナー 国の歴史と地域の歴史
—展示と人々の歴史認識
比嘉政夫 (国立歴史民俗博物館教授)
- No. 105 '96.3
- 中世における東西の境界
奥富敬之 (日本医科大学教授)
- No. 106 '96.5
- 考古学昨今
藤本 強 (東京大学教授)
- No. 107 '96.7
- 仏教説話絵の楽しみ
梶谷亮治 (奈良国立博物館学芸課美術室長)
- 時代のなかの土俵とリング (1)
大御心と土俵拡大
川村 卓 (評論・劇作)
- No. 108 '96.9
- 「森の空気は自由にする」?
—スイス建国神話をめぐって
森田安一 (日本女子大学教授)
- 時代のなかの土俵とリング (2)
土俵拡大前史
川村 卓 (評論・劇作)
- No. 109 '96.11
- 隠れた名画たち
伊藤弘成 (京華女子中学高等学校教諭)
- 時代のなかの土俵とリング (3)
新たな四つ相撲の時代
川村 卓 (評論・劇作)
- No. 110 '97.1
- 「御真影」再考
佐藤秀夫 (日本大学教授)
- 時代のなかの土俵とリング (4)
進駐軍と土俵拡大
川村 卓 (評論・劇作)
- No. 111 '97.3
- 「インディアン・ウォーク」覚え書き
白井洋子 (東京国際大学教授)
- No. 112 '97.5
- 江戸の行列通行の作法
深井甚三 (富山大学教授)
- 時代のなかの土俵とリング (5)
四角い土俵とまるいリング (上)
川村 卓 (評論・劇作)
- No. 113 '97.7
- マックス・プランク歴史研究所のこと
菫野尚志 (東京大学助教授)
- 時代のなかの土俵とリング (6)
四角い土俵とまるいリング (下)
川村 卓 (評論・劇作)
- No. 114 '97.9
- 「慰安婦」の妊娠
川田文子 (ジャーナリスト)
- 時代のなかの土俵とリング (7)
芸術家たちのハッケヨイ (上)
川村 卓 (評論・劇作)
- No. 115 '97.11
- 歴史家の弁明 (前) —西洋史家の立場から
樺山紘一 (東京大学文学部長)
- 時代のなかの土俵とリング (8)
芸術家たちのハッケヨイ (下)
川村 卓 (評論・劇作)

No. 116 '98.1

歴史家の弁明(後)―西洋史家の立場から

樺山紘一(東京大学文学部長)

時代のなかの土俵とリング(9)

新天地という土俵

―「満州国」の天龍三郎(上)

川村 卓(評論・劇作)

No. 117 '98.3

義塾・社・塾生・塾員

―「慶應義塾 三田の政治家たち」雑記

野村英一(朝日新聞社 社友)

時代のなかの土俵とリング(10)

新天地という土俵

―「満州国」の天龍三郎(下)

川村 卓(評論・劇作)

No. 118 '98.5

「幕末外交文書集」の紙背文書について

田中正弘(國學院大学楠木短期大学教授)

時代のなかの土俵とリング(11)

“古代史”としての力道山(上)

川村 卓(評論・劇作)

No. 119 '98.7

わがフランス史の師ナタリー・Z. デイ
ヴィス

佐々木力(東京大学大学院総合文化研究科教授)

時代のなかの土俵とリング(12)【最終回】

“古代史”としての力道山(下)

川村 卓(評論・劇作)

No. 120 '98.9

歴史の愉しみ―古代から現代へ(前)

佐原 真(国立歴史民俗博物館館長)

No. 121 '99.1

歴史の愉しみ―古代から現代へ(後)

佐原 真(国立歴史民俗博物館館長)

No. 122 '99.3

検地を要求する百姓―歴史学の失敗

田中圭一(元筑波大学教授)

No. 123 '99.5

歴史事実のア・ラ・カルト

瀬野精一郎(早稲田大学教授)

No. 124 '99.7

日本の女帝・東アジアの女帝

―女帝研究への視点

荒木敏夫(専修大学教授)

No. 125 '99.9

古代日本と渡来文化―海と日本人

井上満郎(京都産業大学教授)

No. 126 '99.11

列島の縦断路

井原今朝男(国立歴史民俗博物館教授)

No. 127 '00.1

南京事件研究とあるアーキヴィストとの
出会い

笠原十九司(都留文科大学教授)

No. 128 '00.3

大和古墳群の発掘とその成果

―黒塚・下池山・中山大塚・ホケノ山古墳

河上邦彦(福原考古学研究所調査研究部長)

No. 129 '00.5

戊辰戦争にみる民衆像

林 英夫(立教大学名誉教授)

No. 130 '00.7

ビザンツ史とオストロゴルスキー

和田 廣(筑波大学教授)

No. 131 '00.9

明正天皇の即位式

―後水尾院勘返のある一条兼退の手紙から

増田 孝(愛知文教大学教授)

No. 132 '00.11

生動と安らぎ

寺山旦中(二松学舎大学教授)

No. 133 '01.1

北海道の殖民地区画図

立石友男(日本大学教授)

- No.134 '01.3
 フロワサル『年代記』と騎士道
 堀越宏一 (東洋大学助教授)
- No.135 '01.5
 ヤボネシアと民間学
 安田常雄 (電気通信大学教授)
- No.136 '01.7
 運命のきざはし
 小池寿子 (國學院大学教授)
- No.137 '01.9
 チンギス=カンの墓はどこか？
 白石典之 (新潟大学助教授)
- No.138 '01.11
 伊勢と大安寺
 山中 章 (三重大学人文学部教授)
- No.139 '02.01
 「もの」を通して技術史を学ぶ
 —イギリスの保存鉄道と産業技術遺産を訪ねて
 堤 一郎 (日本労働研究機構)
- No.140 '02.3
 「歴史事実」在りと人の言う
 瀬野精一郎 (早稲田大学文学部教授)
- No.141 '02.5
 島原半島の宗教史
 —お世話になった旧著・新著
 根井 浄 (神戸常盤短期大学教授)
- No.142 '02.7
 軍事基地と地域民衆
 —戦前・戦後、東富士から
 荒川章二 (静岡大学教授)
- No.143 '02.9
 「ハンゲル四面石塔」と“国際宝”の構想
 鈴木英夫 (千葉県日本韓国・朝鮮関係史研究会会長)
- No.144 '02.11
 勳進上人重源の活動からみえるもの
 —東アジアとの交通と庶民活力の高揚
 新井孝重 (獨協大学教授)
- 別冊日本史大博覧会2002 in 京都
 16、17世紀におけるインドと日本イエズス会の活動に関する考慮
 エンゲルベルト・ヨリッセン
 (京都大学総合人間学部助教授)
- 大仏開眼四度
 西山 厚 (奈良国立博物館資料管理研究室長)
- No.145 '03.1
 沖縄って日本じゃないの？
 榎澤和夫 (千葉県立成田西陵高校)
- No.146 '03.3
 陳寿は何を語っているか
 —魏志倭人伝の原点
 平野邦雄 (横浜市歴史博物館館長)
- No.147 '03.5
 鈴木庫三の「悪名」と現代化の「めまい」
 佐藤卓己 (国際日本文化研究センター助教授)
- No.148 '03.7
 小野蘭山の虚と実
 —幕府医学館時代の採薬と薬園
 遠藤正治 (愛知大学非常勤講師)
- No.149 '03.9
 日本とイギリスの「苦い過去」
 小菅信子 (山梨学院大学法学部助教授)
- No.150 '03.11
 『日唐求法巡礼行記』に見える年中行事
 阿部 猛 (東京学芸大学名誉教授)
- No.151 '04.1
 雑誌『兵隊』編集の頃を想う
 石田一郎 (元『兵隊』編集者/東方学会顧問)
- No.152 '04.3
 新選組井上源三郎と八王子千人同心
 吉岡 孝 (國學院大学兼任講師)

- No. 153 '04.5
水木コレクションにみる中世文書の近代
高橋一樹 (人間文化研究機構・国立歴史民俗博物館)
- No. 154 '04.7
今に生きる中世都市・坂本
下坂 守 (文化庁文化財部美術学芸課長)
- No. 155 '04.9
意外に多い戦国時代の書状
—「東寺百合文書」の編纂を終えて
黒川直則 (元京都府立総合資料館次長)
- No. 156 '04.11
「鎌倉」とはなにか
関 幸彦 (鶴見大学文学部教授)
- No. 157 '05.1
時代の転換とザビエル
—聖ディオニシウスの小聖堂と鹿児島島の福昌寺
跡で考える
宮崎正勝 (北海道教育大学教育学部教授)
- No. 158 '05.3
近代日本の〈起源神話〉断想
宮澤誠一 (九州国際大学経済学部教授)
- No. 159 '05.5
北京の中心でチベット・中国両民族の幸
せを祈る
石濱裕美子 (早稲田大学教育学部助教授)
- No. 160 '05.7
戦争をさせない「知恵」
—「命助かる儀」と「鷹」
福田千鶴 (首都大学東京都市教養学部人文・社会系助
教授)
- 特別寄稿 「街の本屋」は今
柴田 信 (岩波ブックセンター)
- No. 161 '05.9
最近のベトナム事情
三橋広夫 (歴史教育者協議会会員)
- No. 162 '05.11
琵琶湖と近江国—その歴史解明への夏
林 博通 (滋賀県立大学人間文化学部教授)
- No. 163 '06.1
古文書が語る江戸の大商家
—白木屋文書『永録』に見られる奉公人
油井宏子 (NHK 学園講師)
- No. 164 '06.3
娘の学級
関 雄二 (国立民族学博物館)
- No. 165 '06.5
植木屋はどこから来てどこへ行くか?
平野 恵 (文京ふるさと歴史館専門員)
- No. 166 '06.7
珠数がつないだ商人たち
杉森玲子 (東京大学史料編纂所助教授)
- No. 167 '06.9
『戦国遺文古河公方編』編纂後日譚
佐藤博信 (千葉大学大学院人文社会科学部研究科教授)
- No. 168 '06.11
ベトナム再訪からの「発見」
—掃蕩米兵と戦場体験
白井洋子 (東京国際大学教授)
- No. 169 '07.1
蝦夷とは誰か
松本建速 (東海大学文学部助教授)
- No. 170 '07.3
節分、方相氏、熊送り
春成秀爾 (国立歴史民俗博物館教授)
- No. 171 '07.5
ほんとうは八幡様になりたかった太閤
秀吉
鍛代敏雄 (國學院大学栃木短期大学教授)
- No. 172 '07.7
『大人のための近現代史』の試み
三谷 博 (東京大学大学院総合文化研究科教授)
- No. 173 '07.9
壬申の乱に向かって
倉本一宏 (駒沢女子大学人文学部教授)

- No. 174 '07.11—
古代国家にとっての鉄生産
村上恭通(愛媛大学東アジア古代鉄文化研究センター)
- No. 175 '08.1—
近くて、近い国へ
木村茂光(東京学芸大学教授)
- No. 176 '08.3—
テレビ番組と著作権をめぐる
北島万次(元国立女子大学教授)
- No. 177 '08.5—
邪馬台国と前方後方墳
植田文雄(琵琶湖博物館特別研究員・博士)
- No. 178 '08.7—
2つの日米繊維紛争
石井 修(一橋大学名誉教授・明治学院大学客員教授)
- No. 179 '08.9—
考古学と文学の間
門田誠一(佛教大学教授)
- No. 180 '08.11—
森のなかの唐
佐藤全敏(信州大学准教授)
- No. 181 '09.1—
徳川家定の将軍的資質をめぐる
一時代考証と歴史学
大石 学(東京学芸大学教授)
日比谷図書館100年のあゆみ
都立図書館を考える会
- No. 182 '09.3—
百年戦争と日中戦争
城戸 毅(東京大学名誉教授)
- No. 183 '09.5—
貴族院のなかの参議院
内藤一成(宮内庁書陵部主任研究官)
- No. 184 '09.7—
明治期鉄道熱に見る大都市の論理と地方の論理
三木理史(奈良大学文学部准教授)
- No. 185 '09.9—
ブータンの国民総幸福と宗教文化
一民話からみる人々の生き方
本林靖久(大谷大学非常勤講師)
- No. 186 '09.11—
『真田氏三代』への思い—文学と歴史学と
笹本正治(信州大学教授)
- No. 187 '10.1—
イスラーム地域研究に吹く風
佐藤次高(早稲田大学文学部教授)
- No. 188 '10.3—
邪馬台国の中枢『纏向遺跡』を掘る
菊谷俊介(俳優・日本考古学協会会員)
- No. 189 '10.5—
南アフリカ史の難しさと面白さ
峯 陽一(同志社大学グローバルスタディーズ研究科教授)
- No. 190 '10.7—
知命の滋味
深谷克己(早稲田大学名誉教授)
- No. 191 '10.9—
岩宿遺跡の今昔
安藤政雄(明治大学文学部教授)
- No. 192 '10.11—
中国のナショナリズムに想う
杉山文彦(東海大学アジア文明学科教授)
- No. 193 '11.1—
近世実録の魅力—民衆にとっての事件像
菊池庸介(福岡教育大学准教授)
- No. 194 '11.3—
文禄末・慶長初年の家康と景勝
尾下成敏(京都橘大学非常勤講師)
- No. 195 '11.5—
陵墓をめぐる事ども
一斉明天皇陵と応神天皇陵
外池 昇(成城大学文学部教授)

No. 196 '11.7

藤堂家始祖「三河守景盛」の素顔

榎原雅治 (東京大学史料編纂所教授)

No. 197 '11.9

比較史の可能性

須田 努 (明治大学教授)

No. 198 '11.11

原発立地と津波に関する口碑伝説

岩本由輝 (東北学院大学名誉教授)

No. 199 '12.1

条坊の痕跡は条里で消されることが多い

—古代の地割研究に発掘調査は不可欠

黒崎 直 (富山大学名誉教授)

会員社紹介

青木書店

〒175-0092 東京都板橋区赤塚8-12-12 TEL 03-5997-4051 FAX 03-5967-7691
 創業：1947年 代表者：青木理人 主要出版分野：歴史・社会・哲学・教育 歴懸加入年：1972年



敗戦直後、東京神田の一隅に青木書店が産声をあげました。私たちが戦争による荒廃を目前に志した出版方針は、新しい時代への変革に役立つ社会科学を中心にした学術教養書の出版と普及でした。その実行にあたっては、海外の基本的な諸文献の翻訳紹介にとどまらず、とりわけ国内の研究者によって戦時に蓄えられた貴重な著作物の刊行と、それ

に続く戦後の新しい研究成果の出版を目指してまいりました。その後の60余年を振り返ると、冷戦の長期化とその崩壊にともなう内外の変容、21世紀に入り、より一層のグローバルな社会的・経済的・政治的な停滞を迎えるかつてない厳しい中で、出版文化を守り、創業の信念を貫きながら、出版活動に立ち向かい、新しい時代に向けて踏み出して参ります。

青木書店 本社：〒101-0051 東京都千代田区神田神保町1-60 03(3219)2341 Fax03(3219)2585
 営業部：〒175-0092 東京都板橋区赤塚8-12-12 03(5997)4051 Fax03(5967)7691

講座◎日本の考古学

全12巻+別巻1

A5判・上製、平均620頁
 各巻予定価 ¥6,000～¥8,000-

広瀬和雄・和田晴吾＝編
 最新刊 5回配本 ● ¥8400・税込

7◎古墳時代(上)

古墳文化の地域的諸相、前方後円墳の消長のあらわれる政治的統合とそれを支える社会構造を検討し、渡来文化の流入など東アジアの動向を視野に入れた、古墳時代の構築をめざす。

6回配本 (2月刊行予定)

8◎古墳時代(下)

- 1◎旧石器時代(上) 1回配本 ● ¥7350・税込
- 2◎旧石器時代(下) 2回配本 ● ¥7350・税込
- 3◎縄文時代(上)(続刊)
- 4◎縄文時代(下)(続刊)
- 5◎弥生時代(上) 3回配本 ● ¥7350・税込
- 6◎弥生時代(下) 4回配本 ● ¥7350・税込
- 9◎古代(上)(続刊)
- 10◎古代(下)(続刊)
- 11◎中世・近世(上)(続刊)
- 12◎中世・近世(下)(続刊)
- 別巻◎現代と考古学(続刊)

会員社紹介

明石書店



〒101-0021 東京都千代田区外神田6-9-5 TEL 03-5818-1171 FAX 03-5818-1174
 創業：1978年 代表者：石井昭男 主要出版分野：人文・社会科学書全般 歴史加入年：1995年

明石書店は1978年の創業です。歴史書の分野では、法制史家で文化勲章受章者の石井良助先生（東京大学名誉教授）の編による『近世関東の被差別部落』を嚆矢として、被差別部落・被差別民の歴史、韓国・朝鮮ほかアジア各国・各地域の歴史、世界の少数民族の歴史など、幅広いジャンルの歴史書を創業以来一貫して刊行し続けております。

とりわけ朝鮮半島と日本の関係史の分野では、辛基秀・仲尾宏責任編集『善隣と友好の記録 大系朝鮮通信使』全8巻をはじめとし

て多数の書籍を刊行しており、それぞれ基本図書として好評をいただいております。また、世界各国で実際に使用されている歴史教科書を翻訳した「世界の教科書シリーズ」も、各国のオフィシャルな歴史観・歴史認識を知るための最適な資料として好評をいただき、2011年12月現在で33巻を数えております。

今後も、これまでの路線を継承しつつも、一味ちがう歴史書の刊行を目指していく所存です。より一層のご愛顧をいただければ幸甚と存じます。

ネルソン・マンデラ 私自身との対話

ネルソン・マンデラ著 長田雅子訳 バラク・オバマ序文 ◎定価3990円
 「偉人」と呼ばれ世界の賞賛を浴びてきたマンデラ。だが実際の彼
 は、小さな幸せに憧れ、時には悩み、絶望し、怒りに身を震わせる人
 の人間であった。その真実の姿が初めて、本人によつて明かされる。

インド現代史

1947-2007
 ラーマチャンドラグハ著 佐藤宏訳 「上下巻」◎定価各8400円

全人類の6分の1の人口を擁する大國インド。その独立、ガン
 デー暗殺から21世紀の今日までの主要な登場人物、論争、課
 題とその経過について記述・分析を行う。

ケルトを旅する52章 イギリス・アイルランド

永田喜文著 ◎定価2100円
 音楽では伝統音楽からポピュラー音楽まで縦横に紹介、各地の遺
 跡・史跡を巡る旅では土着宗教、伝説、伝承の名残りを伝えて、
 現代の表層に隠れたケルトの世界へ案内する。

韓国歴史用語辞典

イ・ウンクホ著 三橋広夫・三橋尚子訳 ◎定価3675円
 韓国の中高生が学ぶ国史で登場する人名、地名、事件、官職、
 概念など、韓国の歴史理解に役立つ876語を集めた辞典。韓流
 歴史ドラマや文学をより深く理解するために便利な1冊。

高句麗の政治と社会

東北亜歴史財団編 田中俊明監訳 篠原啓方訳 ◎定価6090円
 韓国において最高水準にある研究者が分担執筆した高句麗史の決
 定版。現在の韓国の古代史学界における最新成果を伝える。

補放線被曝の歴史 アメリカ原爆開発から

中川保雄著 ◎定価2415円
 島園進氏（東京大学教授）推薦！「放線被曝の問題をめぐり
 安全論と慎重論（万全対策論）が大きく分かれる理由がよくわ
 かる」新たに福島事故の評価も加えて、待望の復刊。

明石書店

〒101-0021 東京都千代田区外神田6-9-5
 TEL 03-5818-1171 FAX 03-5818-1174

* 図書目録送呈
<http://www.akashi.co.jp>

会社紹介

校倉書房

〒169-0051 東京都新宿区西早稲田1-1-3 TEL 03-3203-4851 FAX 03-3203-4854
 創業：1959年 代表者：石田 亘 主要出版分野：歴史 歴懇加入年：1970年



創業直後数年間は、歴史部門の刊行物が半分で、あとの半分を、文学、社会、教育などの分野が占めていた。しかし、しだいに歴史の比率が高くなり、今ではほとんどが歴史書になっている。しかも、圧倒的に日本史である。

その日本史関係も「歴史科学叢書」が主となっていて、これは、著者の方がたが専門的研究を世に問う場としての役割を担うものである。したがって研究者のなかの若い人で、

博士請求論文にする目的もあって、この叢書に入ることをもくろむ人が多い。

そのような内容の本ばかりであるから、比較的分厚く、高価なものが多い。最多価格帯は10,000円である。この高価な本を買い求める読者も、研究者ということになろう。

要約すれば、弊社は、歴史学界に依存して、存在しているわけである。出版業界の主流である量販からは、ほど遠いものである。

【歴史科学叢書／新刊】

市沢 哲著

日本中世公家政治史の研究

A5判474頁／1万2600円

〔書名〕第一部 中世公家政権の秩序形成（第一章 院御願寺建立の政治史的意義）（第二章 中世公家政権の成立と展開）（第三章 院御願寺の造営と院・貴族）（第四章 中世公家政権の成立と展開）（第五章 院御願寺の造営と院・貴族）（第六章 院御願寺の造営と院・貴族）（第七章 院御願寺の造営と院・貴族）（第八章 院御願寺の造営と院・貴族）（第九章 院御願寺の造営と院・貴族）（第十章 院御願寺の造営と院・貴族）（第十一章 院御願寺の造営と院・貴族）（第十二章 院御願寺の造営と院・貴族）（第十三章 院御願寺の造営と院・貴族）（第十四章 院御願寺の造営と院・貴族）（第十五章 院御願寺の造営と院・貴族）（第十六章 院御願寺の造営と院・貴族）（第十七章 院御願寺の造営と院・貴族）（第十八章 院御願寺の造営と院・貴族）（第十九章 院御願寺の造営と院・貴族）（第二十章 院御願寺の造営と院・貴族）（第二十一章 院御願寺の造営と院・貴族）（第二十二章 院御願寺の造営と院・貴族）（第二十三章 院御願寺の造営と院・貴族）（第二十四章 院御願寺の造営と院・貴族）（第二十五章 院御願寺の造営と院・貴族）（第二十六章 院御願寺の造営と院・貴族）（第二十七章 院御願寺の造営と院・貴族）（第二十八章 院御願寺の造営と院・貴族）（第二十九章 院御願寺の造営と院・貴族）（第三十章 院御願寺の造営と院・貴族）（第三十一章 院御願寺の造営と院・貴族）（第三十二章 院御願寺の造営と院・貴族）（第三十三章 院御願寺の造営と院・貴族）（第三十四章 院御願寺の造営と院・貴族）（第三十五章 院御願寺の造営と院・貴族）（第三十六章 院御願寺の造営と院・貴族）（第三十七章 院御願寺の造営と院・貴族）（第三十八章 院御願寺の造営と院・貴族）（第三十九章 院御願寺の造営と院・貴族）（第四十章 院御願寺の造営と院・貴族）（第四十一章 院御願寺の造営と院・貴族）（第四十二章 院御願寺の造営と院・貴族）（第四十三章 院御願寺の造営と院・貴族）（第四十四章 院御願寺の造営と院・貴族）（第四十五章 院御願寺の造営と院・貴族）（第四十六章 院御願寺の造営と院・貴族）（第四十七章 院御願寺の造営と院・貴族）（第四十八章 院御願寺の造営と院・貴族）（第四十九章 院御願寺の造営と院・貴族）（第五十章 院御願寺の造営と院・貴族）（第五十一章 院御願寺の造営と院・貴族）（第五十二章 院御願寺の造営と院・貴族）（第五十三章 院御願寺の造営と院・貴族）（第五十四章 院御願寺の造営と院・貴族）（第五十五章 院御願寺の造営と院・貴族）（第五十六章 院御願寺の造営と院・貴族）（第五十七章 院御願寺の造営と院・貴族）（第五十八章 院御願寺の造営と院・貴族）（第五十九章 院御願寺の造営と院・貴族）（第六十章 院御願寺の造営と院・貴族）（第六十一章 院御願寺の造営と院・貴族）（第六十二章 院御願寺の造営と院・貴族）（第六十三章 院御願寺の造営と院・貴族）（第六十四章 院御願寺の造営と院・貴族）（第六十五章 院御願寺の造営と院・貴族）（第六十六章 院御願寺の造営と院・貴族）（第六十七章 院御願寺の造営と院・貴族）（第六十八章 院御願寺の造営と院・貴族）（第六十九章 院御願寺の造営と院・貴族）（第七十章 院御願寺の造営と院・貴族）（第七十一章 院御願寺の造営と院・貴族）（第七十二章 院御願寺の造営と院・貴族）（第七十三章 院御願寺の造営と院・貴族）（第七十四章 院御願寺の造営と院・貴族）（第七十五章 院御願寺の造営と院・貴族）（第七十六章 院御願寺の造営と院・貴族）（第七十七章 院御願寺の造営と院・貴族）（第七十八章 院御願寺の造営と院・貴族）（第七十九章 院御願寺の造営と院・貴族）（第八十章 院御願寺の造営と院・貴族）（第八十一章 院御願寺の造営と院・貴族）（第八十二章 院御願寺の造営と院・貴族）（第八十三章 院御願寺の造営と院・貴族）（第八十四章 院御願寺の造営と院・貴族）（第八十五章 院御願寺の造営と院・貴族）（第八十六章 院御願寺の造営と院・貴族）（第八十七章 院御願寺の造営と院・貴族）（第八十八章 院御願寺の造営と院・貴族）（第八十九章 院御願寺の造営と院・貴族）（第九十章 院御願寺の造営と院・貴族）（第九十一章 院御願寺の造営と院・貴族）（第九十二章 院御願寺の造営と院・貴族）（第九十三章 院御願寺の造営と院・貴族）（第九十四章 院御願寺の造営と院・貴族）（第九十五章 院御願寺の造営と院・貴族）（第九十六章 院御願寺の造営と院・貴族）（第九十七章 院御願寺の造営と院・貴族）（第九十八章 院御願寺の造営と院・貴族）（第九十九章 院御願寺の造営と院・貴族）（第一百章 院御願寺の造営と院・貴族）

田中大喜著 1万5000円
中世武士団構造の研究

神田裕理著 1万2600円
戦国織豊期の朝廷と公家社会

樋口健太郎著 1万5000円
中世摂関家の家と権力

堀新著 1万5000円
織豊期王権論

吉岡拓著 9450円
十九世紀民衆の歴史意識・由緒と天皇

校倉書房

〒169-0051 東京都新宿区西早稲田1-1-3 / TEL (03) 3203-4851 / FAX (03) 3203-4854
 振替 00110-8-76448 / http://www.azekurashobo.com/

会員社紹介

学生社

〒123-0864 東京都足立区鹿浜3-27-14 TEL 03-3857-3031 FAX 03-3857-3037
 創業：1952年 代表者：鶴岡正巳 主要出版分野：古代史、考古学、ビジネス、語学、学習参考書 歴懇加入年：1968年



学生社が昭和27年に最初に出版したのは『日本史』（井上光貞）や『世界史』（秀村欣二）などの参考書ではあったが、第一線の学者の執筆による高い水準と良心的な内容が、学界からも高く評価された。

さらに『骨』（鈴木尚）や『仏像』（久野健）等、従来の歴史書と異なり、著者自身の研究の糸口、学術成果を上げたときの喜びなどを生々しく表現し、写真・図版も多用する新しいスタイルの歴史書を生み出し、学生から高齢者まで幅広い読者に歓迎された。

その後『古代史講座』（井上光貞・西嶋定生・三笠宮他編）や末永雅雄『古墳の航空大観』をはじめ、宮内庁書陵部の報告書、奈文研編『日本の考古学』、檀考研編の各種調査概報など、考古学・古代史関係の出版を主力とするかたわら、李御室『縮み志向の日本人』は高い評価を受け、新日鉄編『日本』（和英対照）は改訂を重ね第9版を発行した。

同時に、戦後いち早く刊行を開始した『日本の神社』シリーズや高田好胤『好胤のこゝろ』なども息長く読者の需要に応じている。

国指定史跡事典

一六八五件の国指定特別史跡および史跡のすべてを網羅し、五〇音順に名称・所在地・遺跡の概要などを簡潔に解説。都道府県別の史跡索引や各県ごとの県指定史跡一覧も収録！

内容見本送呈
 学生社編集部編
 税込（予備）1,336,500円

ヤマト王権はかたして始まったか

唐古・羅古学文化センター編
 税達2,468円

ヤマト王権誕生の謎を秘める唐古・鍵と纏向遺跡の全貌

黒田龍二
 税達3,570円

纏向から伊勢・出雲へ
 纏向で伊勢神宮型と出雲大社型建物が併存する謎！

天皇家古墳を考える

白石太一郎編
 税達2,940円

箸墓・応神陵・継体陵ほか大王墓の問題点を指摘！

吉野正敏
 税達2,520円

古代日本の気候と人びと

岡田精司
 税達2,730円

新編 神社の古代史

岡田精司
 税達4冊各1,470円

高田好胤（薬師寺元管主）

好胤のこゝろは
 心 一いかに生きたらいいか
 母 一父母恩重経を語る
 おへそとの対話

全国の人々から慕われた、奈良・薬師寺元管主 高田好胤が「真の幸福」「親子の愛情」など心を込めて語りかける珠玉のこゝろは

〒123-0864 東京都足立区鹿浜3-27-14
 TEL03(3857)3031 FAX03(3857)3037

学生社

http://www.gakusei.co.jp
 info@gakusei.co.jp 図書目録呈

会員社紹介

汲古書院

〒102-0072 東京都千代田区飯田橋2-5-4 TEL 03-3265-9764 FAX 03-3222-1845
 創業：1969年 代表者：石坂亶志 主要出版分野：東洋史、日本史、中国
 文学・思想哲学、国語学、国文学 歴懇加入年：2009年



1969年創業。中国の歴史・古典文学・思想哲学および、日本の古典文学・歴史など、人文系各分野の専門書を中心に刊行しております。1993年創刊の『汲古叢書』（既刊97冊）は中国史関係の研究叢書としては国内最大級のものとして、高い評価をいただいております。さらに2010年より刊行の『東アジア海域叢書』は海を通じてつながる東アジア世界の姿を東洋史・日本史はもとより、思想・文学・美術・芸能・科学等についての歴史的研究や建築学・造船学・植物学といった自然科学系の

専門家もまじえて、横断的・学際的に分析した、全20巻に及ぶ一大叢書です。既刊の第一巻『近世の海域世界と地方統治』、第二巻『海域交流と政治権力の対応』、第三巻『小説・芸能から見た海域交流』、第四巻『海域世界の環境と文化』、そして最新刊の第五巻『江戸儒学の中庸注釈』、第六巻『碑と地方志のアーカイブズを探る』、第十巻『寧波と宋風石造文化』も読者の方から、大変好評を得ております。

孫文・辛亥革命と日本人
 辛亥革命と孫文／世界史における辛亥革命／孫文と日本ほか
 久保田文次著 ▼A5判・784頁・21000円 汲古叢書97

明清食糧騷擾研究
 地方志・檔案史料ほかを用い、万暦／宣統までを解明する
 堀地 明著 ▼A5判・628頁・11550円 汲古叢書98

東アジア海域叢書 10 寧波と宋風石造文化
 日本中世石造物の源流／日本国内の宋風石造物ほか
 山川 均編 ▼A5判・360頁・7350円 3月刊

東アジア海域叢書 6 碑と地方志のアーカイブズを探る
 石刻・地方志の史料的特質／石刻・地方志研究の可能性ほか
 須江 隆編 ▼A5判・460頁・7350円 2月刊

明治大学東洋史資料叢刊 8 洛陽学国際シンポジウム報告論文集
東アジアにおける洛陽の位置
 氣質澤保規編 ▼B5判・226頁・3675円

ソグドからウイグルへ
 —シルクロード東部の民族と文化の交流—
 森安孝夫編 ▼A5判・650頁・18900円

〒102-0072 東京都千代田区飯田橋2-5-4
 TEL03-3265-9764 FAX03-3222-1845

汲古書院

http://www.kyuko.asia/
 E-mail:kyuko@fancy.ocn.ne.jp

会員社紹介

思文閣出版

〒605-0089 京都府京都市東山区古門前通大和大路東入元町355

TEL 075-751-1781 FAX 075-752-0723

創業：1976年 代表者：田中大 主要出版分野：歴史（日本史・日本文化史）・民俗・美術・国文・医学史 歴懇加入年：1984年



当社は、古書・古美術販売の「思文閣」の出版部門として1969年から活動を開始。当初は復刻版を中心としていたが、1976年に独立した後は、より積極的に人文科学全般を対象に研究者の個人著作集、論集、活字及び影印版で史料集の刊行を開始。以来、古都京都の地で、日本史・東洋史・考古学・宗教史・美術史・医学史・民俗学・文化人類学・日本文学・比較文学等の学術専門書を中心に刊行している。歴史書の分野では、第一線で活躍し

ている歴史研究者の最新の業績を発表する場である「思文閣史学叢書」の刊行を1981年から開始し、現在も継続中。歴史系の学会に広く寄与している。また、年四回、広報誌である季刊『鴨東通信』を無料で配布。研究者を中心に充実した執筆人によるエッセイや史料紹介を掲載し、研究者のみならず広く一般の読者へ向けて専門的な事柄を平易に解説している。

歴史のなかの源氏物語

シリーズ古典再生③

山中裕編
藤原道長の存在と紫式部との関係に重点を置いた編者渾身の第一部と、第二部以降では、准抛論、節会の本質と意義、年中行事・通過儀礼の宴と儀式の本質などについて、15名の気鋭が最新の研究成果を展開する。

▼四六判・三一〇頁／定価二、三二〇円

歴史のなかの天皇陵

高木博志・山田邦和編
各時代に陵墓がどうあり、社会のなかでどのように変遷してきたのか、考古学・近代における陵墓の歴史をやさしく説く。京都アスニードで行われた公開講演に加え、コラムや、執筆者による座談会を収録。【好評増刷】

▼A5判・三四〇頁／定価二、六二五円

織豊期主要人物居所集成

藤井讓治編
織豊期を生きた主要人物（総数25名）の移りゆく居所の情報を編年でまとめた研究者・歴史愛好家必携の書。辞書的な利用のほか、通覧すれば戦国武将の動静、同時代人たちの交流を詳細に追える。

▼B5判・四七六頁／定価七、一四〇円

九州の蘭学 越境と交流

ヴォルフガング ミヒエル・鳥井裕美子・川島真人編
近世、長崎及び九州各地で、西洋近代科学にどう向き合い、役立てたか。来日した西洋人が、知的交流や技術移転にどれほど貢献したのかを、彼らの業績と足跡を通して明かす。【好評増刷】

▼四六判・三八〇頁／定価二、六二五円

古井喜実と中国 正常化への道

鹿雪筆著
これまで十分な研究がなされてこなかった古井喜実注目し、古井を中心とした自民党内親中派による国交正常化への軌跡、交渉の裏側を総体的に検証。

▼A5判・三〇〇頁／定価三、九九〇円

思文閣出版 〒605-0089 京都市東山区元町355 ☎075(751)7811 皇内容見本
http://www.shibunkaku.co.jp/ F 075(752)0723 (価格は税5%込)

会社紹介

新人物往来社



〒102-0083 東京都千代田区麹町3-2相互麹町第一ビル TEL 03-3221-6031 FAX 03-3221-6641
 創業：1951年 代表者：杉本 惇 主要出版分野：歴史、雑誌『歴史読本』、事典、実用、文庫 歴懇加入年：2009年

新人物往来社はおかげさまで昨年創業60年を迎えました。新人物往来社のひとつの柱となっている月刊誌「歴史読本」も創刊して55年が経ちました。これまでもこの「歴史読本」を中心に歴史に関わる書籍の刊行や歴史文学賞などを催して著者の発掘をおこない、その作品を多く単行本化してまいりました。

3年前には新人物文庫を創刊し、いままで単行本としてあった貴重な歴史コンテンツをさらに幅広く歴史好きな読者へお届けできるよう毎月新刊6点を発売しています。

文庫では都道府県別の歴史を解説した“謎解き散歩シリーズ”が地方の読者の皆様にたいへんご好評をいただいています。

さらに近年は以前好評であった貴重な史料「吾妻鏡」全5巻+別巻や、「幕末維新大人名事典」などを定期的に増補改訂版として刊行しています。今後も60年間培ってきた歴史に関する知識を活かして、新しい歴史ジャンルの時流に乗って歴史ファンとともに育っていきたくと考えています。

新人物往来社創業60年記念出版

吾妻鏡

全五巻

監修 永原慶二 / 訳注 貴志正造
ぜんぶよくあずまかがみ

別巻

第一巻 定価7455円(税込)
 第二巻 定価7770円(税込)
 第三巻 定価8030円(税込)
 第四巻 定価9680円(税込)
 第五巻 定価10500円(税込)
 別巻 定価8085円(税込)

「吾妻鏡」全巻・全文を
 読み下し文に改め、
 新たに解説を付けて
 再編集した決定版

新人物往来社 〒102-0083 東京都千代田区麹町3-2 相互麹町第一ビル TEL:03-3221-6031/FAX:03-3221-6641 <http://www.jinbutsu.jp>
全国の書店で取扱っています。*お近くに書店がない場合は、(株)ブックライナー(フリーダイヤル)0120-398899(9:30~16:00)からのご購入いただけます。*広告掲載費の詳しい内容は弊社HPをご覧ください。*お申し込みは「発行元」欄に「twikkar」<http://twitter.com/21/ShinJinbutsu>

Books for a Better Life

会員社紹介

東京大学出版会

〒113-8654 東京都文京区本郷7-3-1 東大構内 TEL 03-3811-8814 FAX 03-3812-6958
創業：1951年 代表者：渡辺 浩 主要出版分野：人文・社会科学、自然科学全般 歴懇加入年：1968年



東京大学出版会は、1951年3月、当時の東京大学総長・南原繁先生の発意により、全学教員有志の協賛を得て、日本の国立大学では初めての大学出版部として、また東京大学からも相対的に独立した「財団法人」という組織をもって設立されました。爾來、今日まで、「大学における研究とその成果の発表を助成するとともに、広く一般書、学術書の刊行により学問の普及、学術の振興を図る」(設立趣意書)ことを目的に着実な出版活動を継続し、創立60周年を迎えた昨年(2011年)までの新刊書籍刊行点数は、総計6,600余点に及んで

おります。

グローバル化やデジタル化の進展により、本会が立脚する「大学」と「出版」双方のあり方が大きく変化を遂げつつある現在、東京大学出版会は、これら双方の変化の方向を見据えながら、今後とも総合大学が発信するあらゆる学問分野かつ学際的領域に即して、また学術研究成果の発表媒体としての新たなメディアの可能性を探りつつ、将来の世代に向けて清新で創造的な出版活動を切り拓いていきます。

構想三〇年、編纂二〇年
「理想の日本語辞書」の誕生

古語大鑑

〔全4巻〕
刊行開始

築島 裕 編集委員会代表 日評判/函入/平均800頁

日本語の基本となる、奈良・平安・鎌倉時代の語彙四万語を収録。従来の語釈や語源説を全面的に再検討した、二一世紀を代表する画期的古語辞典。 ■内容見本送呈

〔第1回配本〕

第1巻 あくお

906頁 / 39900円

〔続刊予定〕

第2巻 かゝさ(2013年3月)

第3巻 しゝの(2014年)

第4巻 はゝん(2016年完結)

儒教入門

土田健次郎
2730円

二五〇〇年にわたり、東アジアの人びとの心の基盤でありつづける思想、儒教。その成立から教義・道徳・社会/政治観・歴史的意義まで、思想構造を幅広く、平易に解説した最良の基本書。読書案内付。

東京大学出版会

〒113-8654 東京都文京区本郷7-3-1 東大構内 〔価格税込〕
TEL03-3811-8814 FAX03-3812-6958 <http://www.utp.or.jp>

会員社紹介

東京堂出版

〒101-0051 東京都千代田区神田神保町1-17 TEL 03-3233-3741 FAX 03-3233-3746
 創業：1890年 代表者：松林孝至 主要出版分野：辞典・歴史・国語・
 国文・芸術・自然科学・実用 歴想加入年：1975年



小社は1890年（明治23）創業、一昨年には東京堂グループ創業120年を迎えました。現東京堂書店神田本店の地に書籍小売店・東京堂を開業したのが社の始まりです。戦前までの活動は書店・取次・出版と幅広く、当時の刊行物はわが国近代出版史上の貴重な資料と評す人もいます。

戦時下、中心業務の取次業が国策により日配に吸収されたことを機に出版と小売に専念することになりましたが、出版業を担った小社は、戦後もまもなく刊行した柳田國男『民俗

学辞典』（毎日出版文化賞受賞）が学会や読者に絶賛され、以来、辞典中心の出版方針が固まって『辞典の東京堂』として独自の地歩を築いてきました。近年は娯楽性の高いテーマも加えてラインナップを広げ、辞典の刊行点数は現在800点を越えました。また『鎌倉遺文』（全52巻）、『南北朝遺文』（既刊21巻）などをはじめ、歴史、国語国文や芸術、自然科学分野に及ぶ幅広い基礎文献も刊行しており、今後もより精力的な出版活動を続けていきたいと一同考えております。

日曜日の歴史学
 山本博文著 歴史を学びたい人へ著者がほぼ全編を書き下ろした近世の入門書。織田信長から幕末までを自然に歴史観が身につくようにわかりやすく解説。一五七五円

植民地朝鮮 —その現実と解放への道—
 趙景達編 植民地期の朝鮮史を、近代的制度、秩序・政策に対する多様な民衆の反応、植民地支配などの日本との関わりを中心に九編の論考から考察する。三三六〇円

鎌倉遺文 補遺編・東寺文書 全三巻
 鎌倉遺文研究会編 鎌倉遺文古文書編・補遺編全46巻に収録されなかった文書を東寺百合文書他より二八四通を取録。今後の中世史研究に寄与する。第一巻一五七五〇円

東北の村の近世
 出羽国村山郡の総合的地域研究―渡辺尚志編 近世出羽の国村山地方を対象に百姓・村・地域社会に焦点を合わせつつあらたな諸問題の論点を提示する論考集九二四〇円

江戸時代来日外国人人名辞典
 岩下哲典編 鉄砲伝来から幕末まで約四〇〇年間に来日した外国人（東洋人も含める）五〇〇人余を紹介。出身地、職業、経歴、業績などを詳細に解説した。七一四〇円

東京堂出版 〒101-0051 東京都千代田区神田神保町1-17 価格税込
 電話03-3233-3741 FAX03-3233-3746 <http://www.tokyodoshuppan.com>

会員社紹介

刀水書房



〒101-0065 東京都千代田区西神田2-4-1 東方学会本館 TEL 03-3261-6190 FAX 03-3261-2234
 創業：1978年 代表者名：桑原迪也 主要出版分野：歴史・民族・文明
 歴史加入年：1981年

創立以来33年、発行点数がやっと400冊を超えました。最初の3冊『カタロニアへの眼』（樺山紘一著）、『イギリス革命論争史』（今井 宏訳）、『インド社会と新仏教』（山崎元一著）も現役です。◆目指す所は歴史・民族・文明。歴史家とその眼で確かめ感性で捕らえた歴史を、専門家だけでなく一般読者に提供することにあります。◆その特色は、①具体的な史実を地球大の風景の中に置いて見た民族・文化・文明（⇒『カタロニアへの眼』）。②歴史家が自分の目で見たものを描く

独自性・実証性（⇒『帳箱の中の江戸時代史』）。③戦争を直視し戦争を乗り越えるために「歴史としての戦争」の書を提供（⇒復刻雑誌『兵隊』、『戦争の世界史』）。④新しい視点で展開する歴史学（⇒『王の奇跡』、『世界史の鏡』）。◆教養書でもある[刀水歴史全書][人間科学叢書][世界史の鏡]の3シリーズを核に、世界史・日本史の枠に囚われずに歴史を創るもの、動かすものを追求して行きます。◆因みに、弊社の社名「刀水」は社長の出身地利根川（源流）の雅名です。

復刻雑誌

『兵隊』

南支派遣軍報道部刊大潰徹也解題
 推薦者 木村尚三郎・小沢昭一・鶴見俊輔・石田一郎
 四六倍判・36冊4合本・一九四二頁 投稿者二七四〇名
 ￥三万一五〇〇
 日中戦争中、広東の南支派遣軍にあった兵隊が自由に投稿できる雑誌。戦場で紡ぎだされた人間性の流れが凝縮。ありのままの戦争を知るための第一級の史料

〔内容見本呈〕

人間科学叢書

No.44

階級という言語

イングランド労働者階級の政治社会史
 G.ステッドマン・ジョーンズ著／長谷川貴彦訳
 A5上製 三〇七頁 ￥四七二五

刀水歴史全書

No.82

人種差別の世界史

藤川隆男著 四六上製 二七四頁 ￥二四一五

No.81

ギリシアの古代

R・オズボン著／佐藤昇訳 四六上製 二六二頁 ￥二九四〇

No.80

百年戦争

城戸毅著 四六上製 三三七頁 ￥三二五〇

1月刊
11冊目

歴史を変えた火山噴火

石弘之著 環境1
 自然災害の環境史
 火山噴火が歴史に与えた影響を通る新しい環境史の誕生。7万年前のトバ噴火は甚大な被害を人類に。ナポレオンのロシア遠征失敗は噴火による「火山の冬」も影響：等、地球科学の進展が新知見をもたらす

新しい時代の新しい歴史1001冊〔内容見本呈〕
世界史の鏡
 樺山紘一編 各巻四六並製 一六〇頁 ￥一六八〇

〔価格は税込〕
 〒101-0065 千代田区西神田2-4-1
 東方学会本館



刀水書房

tel. 03-3261-6190 fax. 03-3261-2234
<http://www.tousuishobou.com>

会社紹介

同 成 社

〒102-0072 東京都千代田区飯田橋4-4-8 東京中央ビル

TEL 03-3239-1467 FAX 03-3239-1466

創業：1952年 代表者：山脇洋亮 主要出版分野：考古学、歴史、教育

歴史加入年：1995年



昭和27年創業の当社は、考古学・歴史関連の書籍を中心に教育・福祉など幅広いジャンルの書籍を出版しています。

完結した「縄文時代の考古学」（全12巻）や「弥生時代の考古学」（全9巻）、現在刊行中の「古墳時代の考古学」（全10巻）及び「世界の考古学」「日本の遺跡」シリーズでは最先端の研究成果を掲載し注目されています。さらに『プロにもプロでない人にも分かりやすく面白い』をキャッチフレーズに、幅広い層に考

古学の魅力を伝えるため「市民の考古学」シリーズを2007年より刊行開始しました。

歴史の分野では「古代史選書」「中世史選書」「江戸時代史叢書」「近現代史叢書」といった時代別のシリーズを立ち上げて、その時代毎に重要な研究テーマを取り上げ高い評価を得ています。

最近では歴史関連分野として、史跡や文化遺産、博物館に関する書籍も刊行をはじめ、その分野に携わる方々に期待されています。

古代史選書

⑩ 日本古代の賤民

〔A5判〕

磯村幸男著
社会の最下層に位置づけられた人々の実態を、現存資料から検証し、最底辺から古代社会を捉え直す。

一三六頁・予価五二五〇円

東海の古代 全三巻完結

〔A5判〕

③ 尾張・三河の古墳と古代社会

赤塚次郎編
古墳時代の尾張・三河地域は、律令制の國とは異なる。社会的変容を検証し、多様な社会の相貌を描く。

三八六頁・予価八四〇〇円

① 美濃・飛騨の古墳とその社会

八賀晋編

三六二頁・八四〇〇円

② 伊勢・伊賀の古墳と古代社会

八賀晋編

三八六頁・八四〇〇円

解釈考古学 アイデンティティ

先史社会の時間・文化・J・トーマス著／下垣・佐藤訳 A5判・四〇〇頁・予価七八七五円
時間・文化等をハイデガーの思想と新石器時代の事例研究を通して追究、先史考古学を再構築する。

日本の唐古・鍵遺跡 奈良盆地の弥生大環濠集落

遺跡⑤ 藤田三郎著

四六判・一九二頁・一八九〇円

中国夏王朝考古学研究

飯島武次著

B5判・四九二頁・一五七五〇円

常陸国風土記の世界「市民の考古学」

茂木雅博著

四六判・一八〇頁・一六八〇円

同成社

〒102-0072 東京都千代田区飯田橋4-4-8 (価格は税込)
TEL 03-3239-1467 FAX 03-3239-1466 販替00140-0-20618
http://homepage3.nifty.com/douseisha E-mail douseisha@nifty.com



会員社紹介

塙 書 房

〒113-0033 東京都文京区本郷6-8-16 TEL 03-3812-5821 FAX 03-3811-0617
創業：1946年 代表者：白石タイ 主要出版分野：日本史学・国文学の
学術研究書 歴懇加入年：1968年



切り通しが名残をとどめる本郷台地。この地で出版業を営み60有余年が経過しました。社名の由来は福島県中通り南部に位置する「磐城塙」。久慈川の溪流沿いの鮎の産地、ここが創業者の故郷です。

日本史学と国文学の学術専門書を中心に、斯学の学界に新風をおくる「塙選書」、専門家でなくともよめる「はなわ新書」など多くを刊行してまいりました。

小社の代表的刊行物に、萬葉集テキストのラインナップがあります。1963年発行の佐竹

昭広・木下正俊・小島憲之による『萬葉集本文篇』（1998年補訂版）、『萬葉集訳文篇』は、塙版万葉集として絶大な好評を得て、広く愛用されています。近年には、木下正俊『萬葉集CD-ROM版』、そして古典索引刊行会による『萬葉集索引』を刊行し、さらに単語はもちろん見出語・訳文漢字・原文・自立語・付属語の別・品詞・語性をも兼ねそなえた、索引検索機能をもつ『萬葉集電子総索引CD-ROM版』を刊行し、萬葉集最強のアイテムとなりました。

塙 書 房

新刊案内

中村大介著 B5判 定価一九、九五〇円

弥生文化形成と東アジア社会

朝鮮半島・中国東北地方などの東アジア地域との関連や、前時代の縄文文化との関係から弥生文化の形成過程を考察し、習俗や観念をも含めて変革が起きたことを解明する。

東野治之著 A5判 定価二二、六〇〇円

大和古寺の研究

本書は、序章「上代寺院の金堂と仏像」、1法隆寺と聖徳太子、2薬師寺と唐招提寺、3東大寺と正倉院、4大和古寺と銘文、5大和古寺余瀆の、五部・三四篇より構成される。

上川通夫著 A5判 定価八、四〇〇円

日本中世仏教と東アジア世界

十二世紀の東アジア世界の変動と日本中世仏教の成立との関連を考察、日本中世成立史を、東アジア世界・平安京・列島地域世界という歴史的地域の運動においてとらえる。

白川部達夫著 A5判 定価一三、六五〇円

近世質地請戻し慣行の研究

質地請戻し慣行の構造を解明し、百姓の所持の特質と歴史的構造、東アジア規模での小農展開と土地所有の比較の基軸を提起し、近代的土地所有の相対化に及ぶ視座をも提供

鈴木理恵著 A5判 定価一一、五五〇円

近世近代移行期の地域文化人

十九世紀の安芸国に実在した、神職・井上家の三世代・五名に着目し、蔵書形成・手習い指南・国学・遊学・小学校教育などの側面から「地域文化人」の役割を解明する。

〒113-0033 東京都文京区本郷6-8-16 TEL 03-3812-5821(代表) FAX 03-3811-0617 (各税込)
http://www.hanawashobo.co.jp e-mail: hanawashobo@mbb.nifty.ne.jp

会員社紹介

法 藏 館



〒600-8153 京都府京都市下京区正面烏丸東入 TEL 075-343-0458 FAX 075-371-0458

創業：慶長7年 代表者：西村明高 主要出版分野：仏教関連書

歴懇加入年：2001年

東本願寺前に法藏館は、書店も併設しています。その歴史は、慶長年間から丁字屋を創業し、法藏館として独立。法藏館の名前は明治18年、泉涌寺の佐伯旭雅和上が「衆の為に法藏を開く」という無量寿経の一句に因んで命名されました。2011年、本家から数えて400年になります。各宗派の宗教書を刊行販売。近年、思想・哲学・歴史などにも積極的にそのジャンルを広げ、さらには従来の仏教の枠組みにとらわれず、広く現代および将来の課

題をテーマにした社会・教育・医療・福祉・生死などの企画にも果敢に挑戦しております。混迷する現代に、新しい時代を開く指針として仏教が要請されているのだという信念のもと、「法藏を開き、功德の宝を施さん」という創業の精神を踏まえ、二十一世紀の「このころの時代」を切り開く出版、「精神文化」を育む出版を心がけて、今後とも仏教を中核とする書籍を世に問い続け、仏教文化の普及に力強く邁進する所存です。

出産・育児の近代

「奈良県風俗誌」を読む

安井眞奈美 著

九、四五〇円

近代に人々はいかにして子どもを産み育てていたのか。貴重な聞き取り資料を翻刻し、その実態を解明する。



江戸城大奥と立山信仰

福江 充著

一〇、五〇〇円

新出史料を基に、民衆から大名家、江戸城大奥にまでいたる人脈を築いた宗教者たちの行動を解明する。



中世勸進の研究

その形成と展開

中ノ堂一信著

一、六八〇円

重源にはじまる中世の勸進の実態とは？初めてその活動を明らかにした研究が、ついに一書となって刊行！



近世勸進の研究

京都の民間宗教者

村上紀夫著

八、四〇〇円

本願・木食聖・十穀聖・仏餉取・桂女・万歳……。新規点で彩り豊かな近世社会像を描き出す、勸進の文化史！



法藏館 400年
〒600-8153 京都市下京区正面通烏丸東入
TEL 075-343-0458 FAX 075-371-0458

法藏館

http://www.hozokan.co.jp 新刊メール配信中/
価格税込(5%)お買上15,000円以上送料無料

会員社紹介

山川出版社



〒101-0047 東京都千代田区内神田1-13-13 TEL 03-3293-8132 FAX 03-3292-2994
 創業：1948年 代表者：野澤伸平 主要出版分野：歴史書（一般、学術、辞典）・高校教科書・補助教材・パソコンソフト（教科書・補助教材）
 歴加入年：1968年

山川出版社は、設立当初から今日まで幅広く人文書を手がけ、高校歴史・公民検定教科書や参考書、歴史学の専門書を刊行しております。その他、『もういちど読むシリーズ』や「歴史能力検定」、『山川MOOK』等、「歴史ファン」を掘り起こし、歴史の楽しさや親しみやすさを広く紹介するための企画も発信しております。

近年では、最新の学会の動向・情報をふまえ、魅力ある人物100人を選定した『日本史

リブレット・人』や、NIHU（人間文化研究機構）プログラムイスラーム地域研究の研究成果に基づく『イスラームを知る』等の新しいシリーズも順次刊行しており、中でも先端的でオリジナルな歴史研究の成果を1冊の著書に結晶させた『山川歴史モノグラフ』シリーズは、後続研究の基本文献となるであろう歴史学の必携書と自負しております。

今後も良書出版を続け、微力ながら歴史学へ貢献できれば幸いです。

- 12 イスラームの歴史ー2 イスラームの拡大と変容……小杉泰編
- 11 イスラームの歴史ー1 イスラームの創始と展開……佐藤次高編
- 9 キリスト教の歴史ー2 宗教改革以降……高柳俊／松本宣郎編
- 8 キリスト教の歴史ー1 初期キリスト教と宗教改革……松本宣郎編
- 7 ユダヤ教の歴史……市川裕著

全12巻 既刊5冊
 四六判 税込各3,675円



宗教の世界史

- 10 原理主義の潮流（ムスリム同胞団）……小杉泰・長岡慎介
- 8 4億の少数派（南アジアのイスラーム）……山根聡
- 7 イスラームへの回帰（中国のムスリマたち）……松本ますみ
- 6 新月の夜も十字架は輝く（中東のキリスト教徒）……菅瀬晶子
- 5 共生のイスラーム（ロシアの正教徒とムスリム）……濱本真実
- 4 聖なる家族（ムハンマド一族）……森本一夫
- 2 聖なる学問、俗なる人生（中世のイスラーム学者）……谷口淳一
- 1 イスラーム「知の営み」……佐藤次高

全12巻 既刊9冊 A5判 税込各1,260円

イスラームを知る

専門研究者によるイスラーム理解への確かな知識。

山川出版社

東京都千代田区内神田 1-13-13
 電話 03-3293-8131 <http://www.yamakawa.co.jp>

会員社紹介

吉川弘文館

〒113-0033 東京都文京区本郷7-2-8 TEL 03-3813-9151 FAX 03-3812-3544
 創業：1857年 代表者：前田求恭 主要出版分野：歴史・民俗・考古学・国文学・美術・宗教 歴懇加入年：1968年



当社は幕末の安政4年(1857)の創業です。明治6年頃より出版を始め、150年にわたり歴史書を中心とした専門書、史料集、入門書の刊行に取り組んできました。明治・大正の『古事類苑』、昭和の『新訂増補国史大系』、昭和・平成の『国史大辞典』と時代を画する叢書・辞典を出版してきましたが、その他にも通巻267冊を数える『人物叢書』、通巻338冊の『歴史文化ライブラリー』など特色あるシリーズの刊行も続けています。

昨年刊行を開始した『明治時代史大辞典』

全4巻は、激動の明治時代を知るための総合辞典です。事件、人物、事項など全分野9500項目の大辞典で話題を呼んでいます。本年も『知っておきたい 日本の年中行事事典』『日本軍事史年表』『幕末明治見世物事典』『日本史色彩事典』『日本石造物辞典』などのレファレンス図書、『日本地図史』『日本葬制史』などの分野史、災害関連の『関東大震災を歩く』『被災地の博物館に聞く』などユニークな歴史書を刊行いたします。変わらぬご愛顧をお願い申し上げます。

国史大辞典編集委員会編 全17冊揃い 273000円
 (価格改定のご案内) 12年4月1日より、全17冊揃い 311850円となります。お求めはお早めに。

国史大辞典 全15巻 (17冊)

日本歴史学会編集

人物叢書 (新装版)

政治家・武将・文化人・宗教者……史料に基づく正確な伝記シリーズ。 ※通巻267冊(2012年1月現在)

◆人類誕生から現代まで ◆忘れられた歴史の発掘 ◆常識への挑戦 ◆学問の成果を誰にもわかりやすく ◆ハンディな造本と読みやすい活字 ◆個性あふれる装幀

全冊書下ろし ※通巻338冊(2012年1月現在)

歴史文化ライブラリー

第1回記念特別定価 27300円
 (12年3月末日迄 以後29400円)



全4巻 *刊行中 宮地正人・佐藤能丸・櫻井良樹編

明治時代史大辞典

明治を知ればいまが見える! 「内容案内」呈送



吉川弘文館

〒113-0033 東京都文京区本郷7丁目2番8号 / 価格5%税込
 電話 03-3813-9151(代表) / FAX 03-3812-3544

歴史書懇話会特設店

- | | | |
|-----------|---------|---|
| ジュンク堂書店 | 仙 台 本 店 | 〒980-0021 仙台市青葉区中央4-4-1
仙台イービーンズ 3・5・6・7F
☎022-716-4511 |
| 岩 瀬 書 店 | 富 久 山 店 | 〒963-8051 郡山市富久山町八山田
字大森新田36-1
☎024-936-2220 |
| 換 乎 堂 | 本 店 | 〒371-0023 前橋市本町1-2-13
☎027-235-8111 |
| 須 原 屋 | 本 店 | 〒330-0062 さいたま市浦和区仲町2-3-20
☎048-822-5321 |
| 岩波ブックセンター | 信山社 | 〒101-0051 東京都千代田区神田神保町2-3
☎03-3263-6601 |
| 東 京 堂 書 店 | 神田神保町店 | 〒101-0051 千代田区神田神保町1-17
☎03-3291-5181 |
| 芳 林 堂 書 店 | 高田馬場店 | 〒169-0075 東京都新宿区高田馬場
1-26-5 F I ビル
☎03-3208-0241 |
| ジュンク堂書店 | 池 袋 本 店 | 〒171-0022 東京都豊島区南池袋2-15-5
☎03-5956-6111 |
| 有 隣 堂 | 本 店 | 〒231-0045 横浜市中区伊勢佐木町1-4-1
☎045-261-1231 |
| Booksなかだ | 本 店 | 〒939-8212 富山市掛尾町180-1
☎076-492-1192 |
| う つ の み や | 柿木畠本店 | 〒920-0962 金沢市広坂1-1-30
☎076-234-8111 |
| 平 安 堂 | 長 野 店 | 〒380-0825 長野市末広町1355-5
☎026-224-4550 |
| 精 文 館 書 店 | 本 店 | 〒440-8517 豊橋市広小路1-6
☎0532-54-2345 |
| ちくさ正文館 | 本 店 | 〒464-0075 名古屋市千種区内山3-28-1
☎052-741-1137 |
| ジュンク堂書店 | 京 都 店 | 〒600-8005 京都市下京区四条富小路角
☎075-252-0101 |
| ジュンク堂書店 | 大 阪 本 店 | 〒530-0003 大阪市北区堂島1-6-20
堂島アバンザ1～3F
☎06-4799-1090 |
| ジュンク堂書店 | 千 日 前 店 | 〒542-0075 大阪市中央区難波千日前12-7
Y. E. S. N A M B A ビル
☎06-6635-5330 |
| ジュンク堂書店 | 三 宮 店 | 〒650-0021 神戸市中央区三宮町1-6-18
☎078-392-1001 |

フタバ図書	T E R A 広島府中店	〒735-8588 広島県安芸郡府中町大須2-1-1 ダイヤモンドシティ・ソレイユ ☎082-561-0770
りーぶる	天神	〒810-0001 福岡市中央区天神4-1-18 サンビル1F ☎092-713-1001
ジュンク堂書店	福岡店	〒810-0001 福岡市中央区天神1-10-13 天神 MMT ビル ☎092-738-3322

2012年2月現在

— 会 告 —

小会特設店の旭屋書店本店様が昨年12月31日にビル改築のため閉店いたしました。永年に亘るご愛顧・御支援に感謝申し上げます。

歴史書懇話会ホームページ

<http://www.hozokan.co.jp/rekikon/>

歴史書懇話会会員社ホームページ

青木書店	http://www.aokishoten.co.jp/
明石書店	http://www.akashi.co.jp/
校倉書房	http://www.azekurashobo.com/
学生社	http://www.gakusei.co.jp/
汲古書院	http://www.kyuko.asia/
思文閣出版	http://www.shibunkaku.co.jp/
新人物往来社	http://www.jinbutsu.co.jp/
東京大学出版会	http://www.utp.or.jp/
東京堂出版	http://www.tokyodoshuppan.com/
刀水書房	http://www.tousuishobou.com/
同成社	http://homepage3.nifty.com/douseisha/
塙書房	http://www.hanawashobo.co.jp/
法藏館	http://www.hozokan.co.jp/
ミネルヴァ書房	http://www.minervashobo.co.jp/
山川出版社	http://www.yamakawa.co.jp/
吉川弘文館	http://www.yoshikawa-k.co.jp/

新年も早や立春を過ぎましたが、20年に一度とも言われる大寒波が続いています。本年最初の「歴史書通信」＝記念すべき200号をお届けします。因みに、このコラムも「歴史書通信」の内容が一新された64号（1989年4月）から、「歴史書懇話会ニュース」を改め「歴史ニュース」になりました。小さな会の小さな雑誌、その中の小さなコラムにも歴史がある事を感じます。

—歴史フェアの情報—

- ◆月代わりで「歴史書懇話会・今月のオススメ30冊」の連続ミニフェアを下記の5書店で開催中です（かっこの数字はフェア開始の日付）。
 - ◇天童市 TENDO 八文字屋（2006年7月）／◇新潟市紀伊國屋書店新潟店（2007年8月）／◇松江市今井書店グループセンター店（2008年6月）／◇さいたま市ブックテポ書楽（2009年9月）／◇新宿区芳林堂書店高田馬場店（2010年4月）
- ◆2007年9月から「これが歴史書だ！」フェアをジュンク堂書店新宿店で続けてまいりました。残念ながら3月末に同店の閉店が決まり、この連続フェアも第33回で終了となります。毎回お越し下さった読者の皆さま、そして長い間ご協力頂いたジュンク堂書店新宿店さん、本当にありがとうございました。最終回「思想史」フェア（2月10日～3月31日）も、どうぞよろしくお願ひします。
- ◆折々の世界の出来事やテレビの人気番組は、関連の歴史書への関心を呼び起こしてくれます。私たちは創立以来全国の書店の方々の協力を得て、さまざまなフェアを開催してまいりました。

近年は毎年夏の「戦争は他人事ですか？」フェア、秋の復刊書フェア「歴史リバイバル」、年末～年始の「この1年良く売れたオススメ本フェア」が恒例となっています。今年も1月半ばから、三省堂書店神保町本店で『歴史2011年良く売れたオススメ本フェア』を開催中です。

 - ◇大河ドラマに因む「平清盛」関連書ミニフェア、今年2012年の「古事記」編纂1300年を記念するミニフェアも始めています。書店の皆さま、どうぞお声をお掛け下さい。
 - ◇今年は、日中国交正常化40周年でもあります。記念フェアを企画中です。

—歴史特設店の情報—

- ◆昨年2011年12月31日、大阪市旭屋書店本店が閉店となりました。1971年8月から歴史書懇話会第2番目の特設店として、会規約の「本会はすぐれた歴史書の普及とその販売を積極的に推進する」精神に基づき、私たちと共に歩んできた同店が新たにオープンする日を待ち望んでいます。なお、特設店は現在全国に21店あります（68～69頁参照）。
- ◆特設店の東京堂書店神田神保町店はリニューアル工事の為に2月27日から営業を休み、3月30日新規開店となります。

.....

この新しい年が平和で無事に過ぎますように！ そして、これから多くの読者の皆様に“歴史書との幸福な出会い”をお届け出来ますように！ 私たち歴史書懇話会会員社一同努めてまいります。どうぞ、よろしくお願ひいたします。

世界史の鏡

新しい時代の新しい歴史101冊
樺山紘一編 四六並製 一六〇頁 各¥二六八〇

歴史家たちのユートピアへ―国際歴史学会の百年
樺山紘一著 〇巻 ◆歴史家の苦悩と喜びを振り返る

ハイチの栄光と苦難―世界初の黒人共和国の行方
浜忠雄著 地域6 ◆独立後200年の危機、ハイチから見た世界史

イタリア都市の諸相―都市は歴史を語る
野口昌大著 都市4 ◆歴史が層になって見える都市

本を読むデモクラシー―読者大衆の出現
宮下志朗著 情報3 ◆日仏庶民の読書初めはいつか？

ナイール―地域をつむぐ川
加藤博著 地域7 ◆文明の十字路/人種と民族のるぼほ

イブラヒム、日本への旅―ロシア・オスマン帝国・日本
小松久男著 地域10 ◆アジア主義者との深い絆

中国明末のメディア革命―庶民が本を読む
大木康著 情報4 ◆500年前の絵入り小説大流行

ジハードの町タルスース―イスラーム世界と
太田敬子著 都市3 ◆聖戦のための前線基地

森と川―歴史を測す自然の恵み
池上俊一著 環境9 ◆ヨーロッパ中世の人と自然、新しい環境史

イギリス発見の旅―学者と女性と観光客
指昭博著 情報6 ◆イギリス人の「お国意識」誕生を探る

歴史を変えた火山噴火

石弘之著 火山噴火が歴史に与えた影響を辿る新しい環境史の誕生。7万年前のトバ噴火は甚大な被害を人類に。ナポレオンのロシア遠征失敗は噴火による「火山の冬」も影響。等、地球科学の進展がもたらした新知見、過去は警告する

自然災害の環境史

好評発売中

人種差別の世界史

白人性とは何か？
刀水歴史全書82

藤川隆男著 時代と共に変化する人間社会、白人性の概念、差別意識。身近な処から世界へ。四六上製 二七四頁 ¥二一四五

ギリシアの古代

歴史はどのように創られるか？
刀水歴史全書81

R・オズボン著/佐藤昇訳 四六上製 二六一頁 ¥二九四〇
古代ギリシア史の重要トピックに、新しい光を当てると見えてくる！ 古典期までの歴史とその研究法の基礎

興農富村の研究

近代日本の
稲作をめぐる農民の営み
郡司美枝著 近代日本の発展を根底で支えた農村がもつ内在的な力を検証
A5上製 四〇〇頁 ¥七三五〇

近代ボヘミア農村と市民社会

社会変容と国民化

一九世紀後半ハプスブルク帝国における社会変容と国民化
桐生裕子著 A5箱 三五〇頁 ¥八五〇五
出版物と結社の検討により、身分制廃止後のボヘミア農村における「市民社会形成」「国民化」への変容を明らかに

中国古代家族史研究

秦律・漢律にみる家族形態と家族観

鈴木直美著 A5箱 三〇〇頁 ¥六〇九〇
中国古代における家族法の検討を通して、戦国秦・前漢前期の法制上の家族形態と、家族観の展開を探る

万葉時代婚姻の研究

双系家族の
結婚と離婚

栗原弘著 A5箱 五〇〇頁 ¥九七六五
従来の母系家族説や父系家族説とは異なった、双系家族説の立場による、万葉時代の婚姻史

イメーজにひそむ身体

中世の視覚文化

ジャン・クロード・シュミット著/小池寿子・廣川暁生・古本高樹訳
中世においてキリスト教美術は如何にイメージを立ち上らせてきたのか。「イメージ」とその力とはいったい何か。歩み寄る歴史学と美術史学
A5判 四〇〇頁 予価¥七二四五

4月刊

3月刊

2月末日

大好評

全101巻・現在第1期51巻 続々刊行・好評です

【価格は税込】
〒101-0065 千代田区西神田2-4-1
東方学会本館

刀水書房

tel. 03-3261-6190 fax. 03-3261-2234
http://www.tousuishobou.com

レンズが撮らえた幕末明治日本紀行

小沢健志 監修 岩下哲典 編 第五変型判 192頁＋巻頭カラー16頁 1680円

幕末に初めて撮影に成功した写真は、記念写真から日常生活に至るまで急速に浸透した。約800点の貴重な写真から、当時の事件・風俗・人物・名所旧跡などを紹介する。

レンズが撮らえた幕末明治の女たち

小沢健志 監修 岩下哲典 編 第五変型判 192頁＋巻頭カラー16頁 1680円

幕末維新を疾駆した男たちを支えた、美しくもたくましい妻・母そして娘たち。皇族、華族をはじめ明治初期に話題となった人物や花柳界の女性たちを、当時の写真で紹介する。

歴史のフロンティア

帝国を魅せる剣闘士

● 血と汗のローマ社会史 本村凌二 著 四六判 306頁 2940円



ローマの平和のもと、民衆はなぜ残酷な見世物に熱狂したのか。数百年にわたり続いた剣闘士競技を通して古代ローマ社会を考える。

日本史リブレット 人ひと

A5変型判 840円

25 平清盛 「武家の世」を切り開いた政治家

上杉和彦 悪役のイメージが強い平清盛。多彩な史料からその生涯を追ひ、虚像と実像を見極める。

日本史リブレット

A5変型判 840円

89 近世鉦山をささえた人びと 萩慎郎

村社会とは異なる固有性を持っていた近世の鉦山社会。その共通性や時代背景を考察し、近世後期の鉦山社会の実像を描く。

63 小林一茶 時代をよむ俳諧師 青木美智男

慈愛に満ちた、滑稽味あふれる句をよんだ小林一茶は、一方で古典に精通し、真摯に時代を見つめる人物でもあった。一茶の句を紹介しつつ、新たな一茶像を描き出す。

近刊 韓国国立中央博物館の秘宝

オ・ミンソク 著 キム・アンスク 訳 A5判 予価1600円
国宝60点をはじめ膨大なコレクションを誇るソウル国立中央博物館。その代表的な展示品の数々をオールカラーで収録。

山川出版社

〒101-0047 東京都千代田区内神田1-13-13
電話03-3293-8131
<http://www.yamakawa.co.jp> (表示は税込)

行事にこめられた願いとは？ 暮らしの中の季節を読み解く！

知って 日本の中行事事典

福田アジオ・菊池健策・山崎祐子・常光 徹・福原敏男著（内容案内送呈）
七草・花祭り・お彼岸・歳暮の市：年々繰り返されるいとなみに折々の四季を感じる年中行事の、謂われや有り様を平易に描き出す。2835円
民衆を魅了したエンターテインメントの世界。（内容案内送呈）

幕末明治見世物事典

倉田喜弘編 生人形、エレキテル、かつぱれ、活動写真、曲馬、凌雲閣、博覧会：一〇一項目を多数の図版で解説した読む事典。3150円

現代日本政治史

各2205円

③ 高度成長と沖繩返還

1960-1972 自由民主党の「黄金時代」を描く。（第2回） 中島琢磨著

④ 大団日本の政治指導

1972-1989 田中角栄ら7名の宰相を分析する。（第3回） 若月秀和著

337 陸軍登戸研究所と謀略戦

風船爆弾・スパイ用兵器・偽造紙幣：何を研究し、創り出したのか！ 渡辺賢一著 1785円

338 江戸時代の遊行聖

全国津々浦々で熱狂的に崇められた、カリスマ「生き仏」の姿に迫る！ 圭室文雄著 1785円

339 聖武天皇が造った都

聖武天皇がめざした都城の理念とは？ 謎の多い行動の意図を読み解く。 恭仁宮・紫香寮宮 1890円 小笠原好彦著

340 江戸の政権交代と武家屋敷

家光・綱吉・吉宗ら將軍の代替わりと、武家地の変転のドラマを描く。 若本 馨著 1785円

多胡碑が語る 古代日本と渡来人

土生田純之・高崎市編 渡来人・東国古墳の実態に迫る。2940円

日本地図史

金田章裕・上杉和央著 地図は何を語るのか。地図発展の通史を解説。3990円

綱吉と吉宗

老中を信用できなかった「養子將軍」たちの政治を描く。（第3回） 深井雅海著 2940円

〈通訳〉たちの幕末維新

語学力で激動の時代を生きた抜いたオランダ通詞たちの姿を追う。 木村直樹著 2940円

副島種臣

初期の外務卿の生涯。（人物叢書28）1995円

黎明期を生きた女性たち

幕末明治の阪谷、 阪谷芳直著／阪谷穂子編 4人の女性達の確かな歩み。2520円

日記に読む近代日本

山口輝臣編 多種多様な日記に新時代の息吹を読む。3045円

石橋湛山論

上田美和著 言論と行動「未完の可能性」を示した、その魅力に迫る！ 3990円

子どもの中世史

齋藤研一著 2415円

蘇我氏と古代国家

古代を 考える 蘇我氏と古代国家 黛 弘道編 2520円

日本軍事史年表 昭和・平成

吉川弘文館編集部編 満洲事変、太平洋戦争、日米安保条約、自衛隊発足：主要な軍事 関連する文学・映画・歌謡を取録。6300円

吉川弘文館

最新版『出版案内』送呈

FAX 03-3812-3544 / 価格は税別です
[URL]http://www.yoshikawa-k.co.jp/

〒113-0033・東京都文京区本郷7-2-8
電話 03-3813-9151 (代表)

歴史書懇話会

会員社名簿

- 青木書店 175-0092 板橋区赤塚8-12-12 (板橋営業所)〈担当者・古川 清〉
TEL. 03-5997-4051 FAX. 03-5967-7691
- 明石書店 101-0021 千代田区外神田6-9-5〈担当者・矢澤伊作〉
TEL. 03-5818-1171 FAX. 03-5818-1180
- 校倉書房 169-0051 新宿区西早稲田1-1-3〈担当者・石田 亘〉
TEL. 03-3203-4851 FAX. 03-3203-4854
- 学生社 123-0864 足立区鹿浜3-27-14〈担当者・林 義則〉
TEL. 03-3857-3031 FAX. 03-3857-3037
- 汲古書院 102-0072 千代田区飯田橋2-5-4〈担当者・宮崎 淳〉
TEL. 03-3265-9764 FAX. 03-3222-1845
- 思文閣出版 605-0089 京都市東山区古門前通大和大路東入元町355〈担当者・井熊勇介〉
TEL. 075-751-1781 FAX. 075-752-0723
- 新人物往来社 102-0083 千代田区麹町3-2相互麹町第一ビル〈担当者・豊田達也〉
TEL. 03-3221-6031 FAX. 03-3221-6641
- 東京大学出版会 113-8654 文京区本郷7-3-1 (東大構内)〈担当者・角田光隆〉
TEL. 03-3811-8814 FAX. 03-3812-6958
- 東京堂出版 101-0051 千代田区神田神保町1-17〈担当者・廣木理人〉
TEL. 03-3233-3741 FAX. 03-3233-3746
- 刀水書房 101-0065 千代田区西神田2-4-1〈担当者・中村文江〉
TEL. 03-3261-6190 FAX. 03-3261-2234
- 同成社 102-0072 千代田区飯田橋4-4-8〈担当者・榎 祐典〉
TEL. 03-3239-1467 FAX. 03-3239-1466
- 塙書房 113-0033 文京区本郷6-8-16〈担当者・大和定幸〉
TEL. 03-3812-5821 FAX. 03-3811-0617
- 法藏館 600-8153 京都市下京区正面烏丸東入〈担当者・西村明高〉
TEL. 075-343-5656 FAX. 075-371-0458
- ミネルヴァ書房 101-0052 千代田区神田小川町2-4-17 大宮第1ビル6F〈休会〉
TEL. 03-3296-1615 FAX. 03-3296-1620
- 山川出版社 101-0047 千代田区内神田1-13-13〈担当者・西田 智〉
TEL. 03-3293-8132 FAX. 03-3292-2994
- 吉川弘文館 113-0033 文京区本郷7-2-8〈担当者・横井真木雄〉
TEL. 03-3813-9151 FAX. 03-3812-3544

2012年3月1日発行・第200号

発行 歴史書懇話会

〒113-0033 文京区本郷7-2-8 吉川弘文館内
(非売品)

取扱店